

**神河町国民健康保険**  
**第1期 データヘルス計画 最終評価**

平成30（2018）年度～令和5（2023）年度

令和 6 年 3 月 最終評価  
兵 庫 県 神 河 町  
住 民 生 活 課

# 目次

|                                        |          |
|----------------------------------------|----------|
| <b>第1章 基本的事項</b>                       | <b>1</b> |
| 1 計画の概要                                | 1        |
| (1) 計画策定の趣旨                            | 1        |
| (2) 計画の位置づけ                            | 2        |
| (3) 計画の期間                              | 2        |
| (4) 最終評価説明                             | 2        |
| 2 第1期データヘルス計画、第3期特定健康診査等実施計画の評価        | 3        |
| (1) 保健事業の実施状況                          | 3        |
| (2) 第1期データヘルス計画、第3期特定健康診査等実施計画に係る考察    | 3        |
| <b>第2章 神河町の現状</b>                      | <b>4</b> |
| 1 神河町の概況                               | 4        |
| (1) 人口構成、産業構成                          | 4        |
| (2) 平均寿命・健康寿命                          | 5        |
| 2 神河町国民健康保険の概況                         | 6        |
| (1) 被保険者構成                             | 6        |
| <b>第3章 神河町国民健康保険の医療費・健康状況等に関する現状分析</b> | <b>8</b> |
| 1 死亡の状況                                | 8        |
| (1) 標準化死亡比（SMR・EBSMR）（悪性新生物、生活習慣病も含む）  | 8        |
| (2) 疾病別死亡者数・割合                         | 10       |
| 2 医療費の状況                               | 12       |
| (1) 医療機関受診状況（外来、入院、歯科）                 | 12       |
| (2) 医療費総額、一人当たり医療費（外来、入院、歯科）           | 14       |
| (3) 疾病別医療費                             | 16       |
| (4) 高額医療費の要因                           | 23       |
| 3 生活習慣病の医療費の状況                         | 26       |
| (1) 生活習慣病医療費                           | 26       |
| (2) 生活習慣病有病者数、割合                       | 29       |
| (3) 生活習慣病治療状況                          | 33       |
| 4 特定健診・特定保健指導、生活習慣の状況                  | 35       |
| (1) 特定健診受診者数・受診率                       | 35       |
| (2) 有所見者の状況                            | 37       |
| (3) メタボリックシンドローム該当者・予備群人数、割合           | 41       |
| (4) 特定保健指導実施率・効果と推移                    | 45       |
| 5 生活習慣の状況                              | 50       |
| (1) 健診質問票結果とその比較                       | 50       |

|                                          |           |
|------------------------------------------|-----------|
| 6 がん検診の状況.....                           | 52        |
| 7 介護の状況（一体的実施の状況） .....                  | 53        |
| (1) 要介護（要支援）認定者人数・割合 .....               | 53        |
| (2) 介護保険サービス認定者一人当たりの介護給付費 .....         | 54        |
| (3) 要介護（要支援）認定者有病率 .....                 | 55        |
| 8 その他の状況.....                            | 56        |
| (1) 頻回重複受診者の状況.....                      | 56        |
| (2) ジェネリック普及状況.....                      | 57        |
| <b>第4章 現状のまとめ 健康課題の明確化.....</b>          | <b>59</b> |
| 1 健康課題の整理.....                           | 59        |
| (1) 取り組むべき課題 .....                       | 59        |
| (2) 取り組むべき課題（目的）ごとに対応する個別保健事業.....       | 60        |
| (3) 課題ごとの実績値 .....                       | 60        |
| 2 計画全体の整理.....                           | 61        |
| (1) 第3期データヘルス計画の大目的 .....                | 61        |
| (2) 個別目的と対応する個別保健事業 .....                | 61        |
| <b>第5章 保健事業の内容.....</b>                  | <b>62</b> |
| 1 個別保健事業計画 目標達成状況.....                   | 62        |
| (1) 特定健康診査 .....                         | 62        |
| (2) 特定保健指導 .....                         | 63        |
| (3) 特定健診未受診者対策事業 .....                   | 64        |
| (4) 特定健康診査精密検査未受診者対策 .....               | 65        |
| (5) 糖尿病性腎症重症化予防対策 .....                  | 66        |
| <b>第6章 計画の評価・見直し .....</b>               | <b>67</b> |
| 1 評価の時期 .....                            | 67        |
| (1) 個別事業計画の評価・見直し .....                  | 67        |
| (2) 個別保健事業の評価に基づくデータヘルス計画全体の評価・見直し ..... | 67        |
| <b>第7章 計画の公表・周知.....</b>                 | <b>68</b> |
| 1 計画の公表・周知 .....                         | 68        |
| <b>第8章 個人情報の取扱い.....</b>                 | <b>68</b> |
| 1 個人情報の取り扱い .....                        | 68        |



---

## 第1章 基本的事項

---

### 1 計画の概要

#### (1) 計画策定の趣旨

平成25年6月に閣議決定された「日本再興戦略」において、「全ての健康保険組合に対し、レセプト等のデータの分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として「データヘルス計画」の作成・公表、事業実施、評価等の取組を求めるとともに、市町村国保が同様の取組を行うことを推進する。」とされた。これを踏まえ、平成26年3月に「国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針」の一部が改正され、保険者は、健康・医療情報を活用してPDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るため、保健事業の実施計画（データヘルス計画）を策定した上で、保健事業の実施、評価、改善等を行うものとされた。

その後、平成30年4月から都道府県が財政運営の責任主体として共同保険者となり、また、令和2年7月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2020（骨太方針2020）」において、保険者のデータヘルス計画の標準化等の取組の推進が掲げられ、令和3年12月に経済財政諮問会議における「新経済・財政再生計画改革工程表2021」において、「保険者が策定するデータヘルス計画の手引きの改訂等を検討するとともに、当該計画の標準化の進展にあたり、保険者共通の評価指標やアウトカムベースでの適切なKPI（重要業績評価指標）の設定を推進する。」と示された。

こうした背景を踏まえ、神河町では、被保険者の健康課題を的確に捉え、課題に応じた保健事業を実施することにより、健康の保持増進、生活の質（QOL）の維持及び向上を図ります。その結果として医療費の適正化にも資することを目的とし、データヘルス計画を策定し被保険者の健康意識・生活環境の改善に向けた取り組みを推進することで、被保険者のさらなる健康とより健康的な生活の実現を目指す。

## **(2) 計画の位置づけ**

データヘルス計画とは、被保険者の健康の保持増進に資することを目的として、保険者等が効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るため、特定健康診査（以下「特定健診」という。）と特定保健指導の結果、レセプトデータ等の健康及び医療情報を活用して、PDCAサイクルに沿って運用するものである。

## **(3) 計画の期間**

本計画の期間は、平成30年度（2018）から令和5年度（2023）までの6年間とする。

## **(4) 最終評価説明**

第1期データヘルス計画においては、最終年度にあたる令和5年度及び中間時点の令和2年度に本計画書に定めた保健事業の実施計画について、事業ごとに事業の目的、対象、実施方法、内容、実施体制、目標値、実績値、事業成果をそれぞれ検証のうえ評価を行うこととなっている。

本年度（令和5年度）は第1期データヘルス計画の最終評価として、国保における医療費や疾病構造、特定健診・特定保健指導の現状について確認をする。また計画に基づく事業についてもPDCAサイクルに沿って実施し、その実績値から、目標値までの達成状況や計画策定時点での課題解決に向けての進捗状況等を評価することによって、第2期データヘルス計画策定に向けて事業継続の必要性を確認し、場合によっては事業の見直しを行う。

## 2 第1期データヘルス計画、第3期特定健康診査等実施計画の評価

### (1) 保健事業の実施状況

| 個別目的                                    | 対応する個別保健事業                                                                                                                               | 達成状況<br>(A,B,C,D,E) | 継続可否 |
|-----------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|------|
| 健康に関心な人が多い<br>(健康に関心な人を減らす)             | <ul style="list-style-type: none"> <li>若い年代からの生活習慣病の減少対策事業</li> <li>健康相談事業</li> <li>健康教育事業 (ウォーキング教室・栄養相談・代謝アップ教室・糖尿病重症化予防教室)</li> </ul> | B                   | 継続   |
| 生活習慣病のリスク未把握者が多い<br>(生活習慣病のリスク未把握者を減らす) | <ul style="list-style-type: none"> <li>特定健康診査</li> <li>特定健診未受診者対策事業</li> <li>特定健診40歳前勧奨事業</li> <li>特定健康診査精密検査未受診者対策</li> </ul>           | B                   | 継続   |
| メタボ該当・予備群割合が多い<br>(メタボ該当・予備群割合を減らす)     | <ul style="list-style-type: none"> <li>特定保健指導</li> </ul>                                                                                 | B                   | 継続   |
| 受診勧奨値を超える人が多い<br>(受診勧奨値を超える人を減らす)       | <ul style="list-style-type: none"> <li>生活習慣病重症化予防事業</li> <li>糖尿病性腎症重症化予防対策</li> </ul>                                                    | B                   | 継続   |
| がん検診受診率が低い(がん検診受診率を上げる)                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>町ぐるみ健診(各種がん検診)・婦人セット健診(子宮頸がん・乳がん検診)</li> </ul>                                                    | B                   | 継続   |
| 後発医薬品の普及割合を上げる<br>(後発医薬品の普及割合を上げる)      | <ul style="list-style-type: none"> <li>国民健康保険医療費通知・後発医薬品差額通知</li> </ul>                                                                  | B                   | 継続   |

### (2) 第1期データヘルス計画、第3期特定健康診査等実施計画に係る考察

各事業の達成状況について、第1期データヘルス計画において記載した保健事業については達成状況「B」であった。

また、全事業について第2期計画期間においても実施していくこととする。

## 第2章 神河町の現状

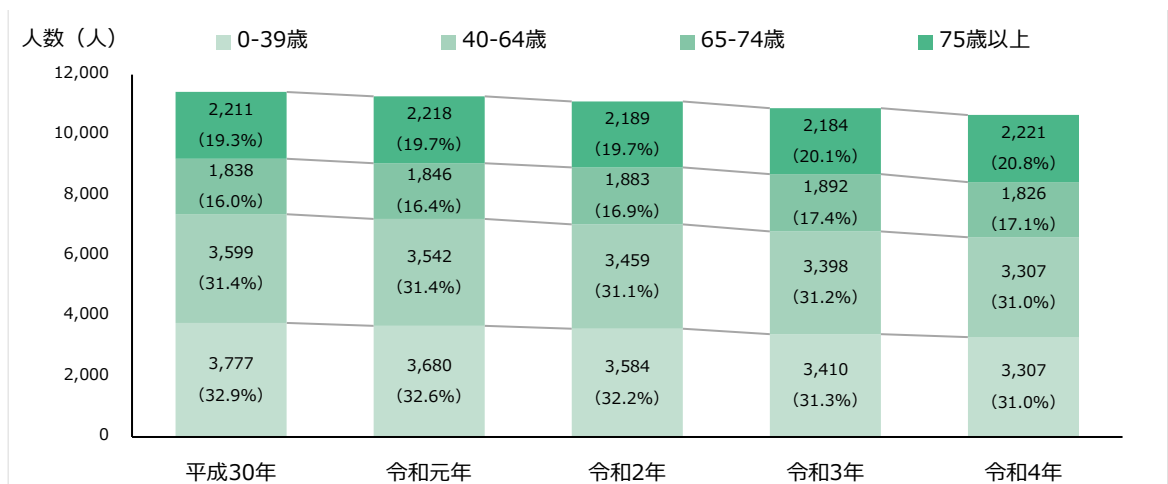
### 1 神河町の概況

#### (1) 人口構成、産業構成

##### ① 人口構成

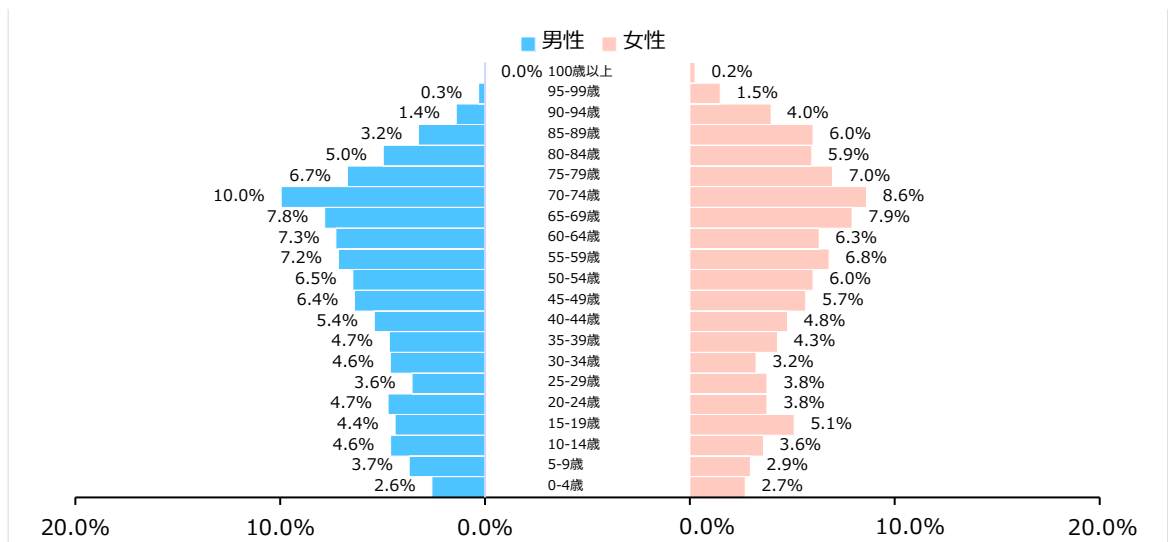
令和4年度の総人口は10,661人で、平成30年度と比較して減少している（図表2-1-1-1）。また、0-39歳の割合は平成30年と比較して減少、40-64歳の割合はやや減少、65-74歳の割合は増加、75歳以上の割合は増加している。男女別では最も割合の大きい年代は70-74歳である（図表2-1-1-2）。

図表2-1-1-1：人口の経年変化



e-Stat住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査 平成30年から令和4年

図表2-1-1-2：令和4年年代別人口割合（男女別・年代別）



【出典】e-Stat住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査 令和4年



## ② 産業構成

産業構成の割合は、県と比較して第一、第二次産業の比率が高い（図表2-1-1-3）。

図表2-1-1-3：産業構成（平成27年度、他保険者との比較）

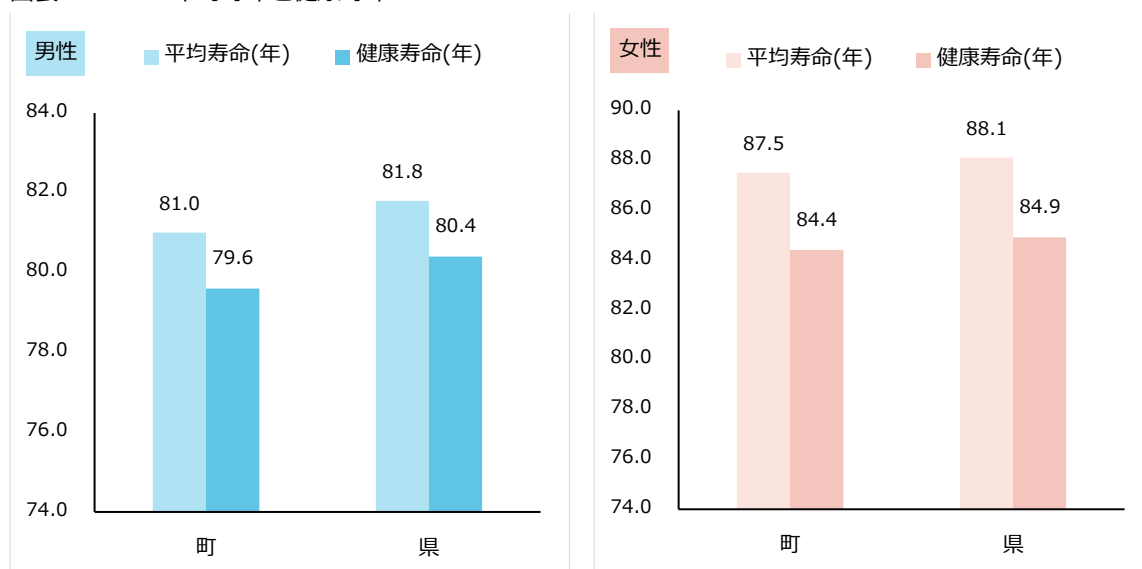
|       | 神河町   |       | 兵庫県   | 国     |
|-------|-------|-------|-------|-------|
|       | 平成27年 | 令和2年  | 令和2年  |       |
| 第一次産業 | 4.5%  | 3.9%  | 1.8%  | 3.2%  |
| 第二次産業 | 33.0% | 32.7% | 24.8% | 23.4% |
| 第三次産業 | 62.5% | 63.4% | 73.4% | 73.4% |

【出典】国勢調査 都道府県・市区町村別の主な結果 平成27年・令和2年

## （2）平均寿命・健康寿命

男女ともに平均寿命・健康寿命は県と比較して、短い。

図表2-1-2-1：平均寿命と健康寿命



【出典】兵庫県 令和2年健康寿命算定結果総括表

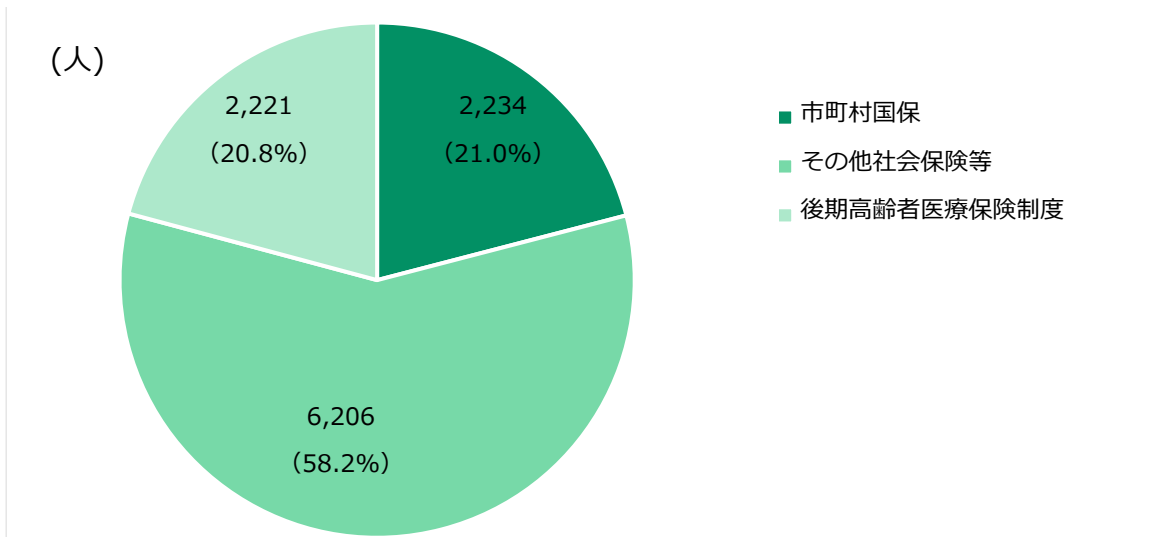
## 2 神河町国民健康保険の概況

### (1) 被保険者構成

保険制度別人口は、全体の21.0%が国民健康保険に加入している（図表2-2-1-1）。また、国保加入者数は、平成30年度以降減少傾向にある。年代別でみると65-74歳の割合は増加している（図表2-2-1-2）。

男女別の被保険者構成割合は、男女ともに70-74歳の割合が最も多く、男性は被保険者の16.3%を占める。女性は16.2%を占める（図表2-2-1-3）。

図表2-2-1-1：令和4年度保険制度別人口



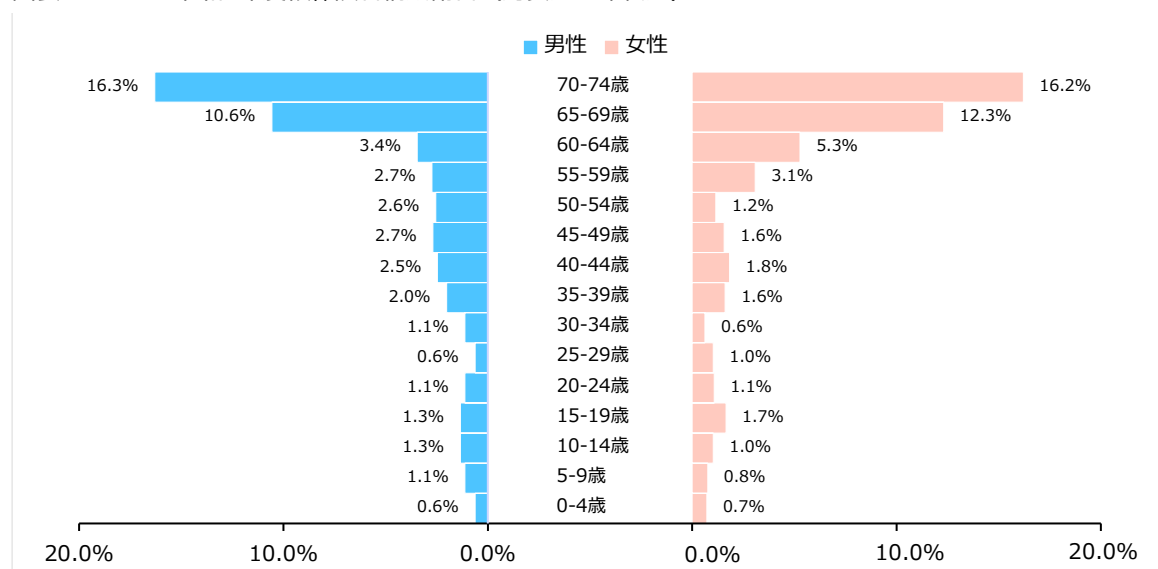
【出典】KDB帳票 S21\_006-被保険者構成 令和4年度  
e-Stat住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査 令和4年

図表2-2-1-2：令和4年度国保加入者数の経年変化

|         | 平成30年度 |         | 令和元年度  |         | 令和2年度  |         | 令和3年度  |         | 令和4年度  |         |
|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|
|         | 人数 (人) | 割合 (%)  | 人数 (人) | 割合 (%)  | 人数 (人) | 割合 (%)  | 人数 (人) | 割合 (%)  | 人数 (人) | 割合 (%)  |
| 0-39歳   | 487    | (19.3%) | 439    | (18.2%) | 399    | (16.8%) | 409    | (17.3%) | 398    | (17.8%) |
| 40-64歳  | 731    | (29.0%) | 685    | (28.4%) | 663    | (27.8%) | 635    | (26.8%) | 599    | (26.8%) |
| 65-74歳  | 1,304  | (51.7%) | 1,290  | (53.4%) | 1,320  | (55.4%) | 1,322  | (55.9%) | 1,237  | (55.4%) |
| 国保加入者数  | 2,522  | (100%)  | 2,414  | (100%)  | 2,382  | (100%)  | 2,366  | (100%)  | 2,234  | (100%)  |
| 町_総人口   | 11,473 |         | 11,286 |         | 11,115 |         | 10,884 |         | 10,661 |         |
| 町_国保加入率 | 22.0%  |         | 21.4%  |         | 21.4%  |         | 21.7%  |         | 21.0%  |         |
| 県_国保加入率 | 21.0%  |         | 20.4%  |         | 20.3%  |         | 19.9%  |         | 19.1%  |         |
| 国_国保加入率 | 22.0%  |         | 21.3%  |         | 21.0%  |         | 20.5%  |         | 19.7%  |         |

【出典】KDB帳票 S21\_006-被保険者構成 平成30年度から令和4年度  
e-Stat住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査 平成30年から令和4年

図表2-2-1-3：令和4年度被保険者構成割合（男女別・年代別）



【出典】KDB帳票 S21\_006-被保険者構成 令和4年度

### 第3章 神河町国民健康保険の医療費・健康状況等に関する現状分析

#### 1 死亡の状況

##### (1) 標準化死亡比（SMR・EBSMR）（悪性新生物、生活習慣病も含む）

###### ① 男性における標準化死亡比

国の平均を100とした標準化死亡比（EBSMR）において、100を上回り、かつ県よりも高い死因は、男性では、「悪性新生物（気管、気管支及び肺）」「心疾患」「脳血管疾患」「肝疾患」である（図表3-1-1-2）。

※EBSMRについて、有意水準は記載していない。

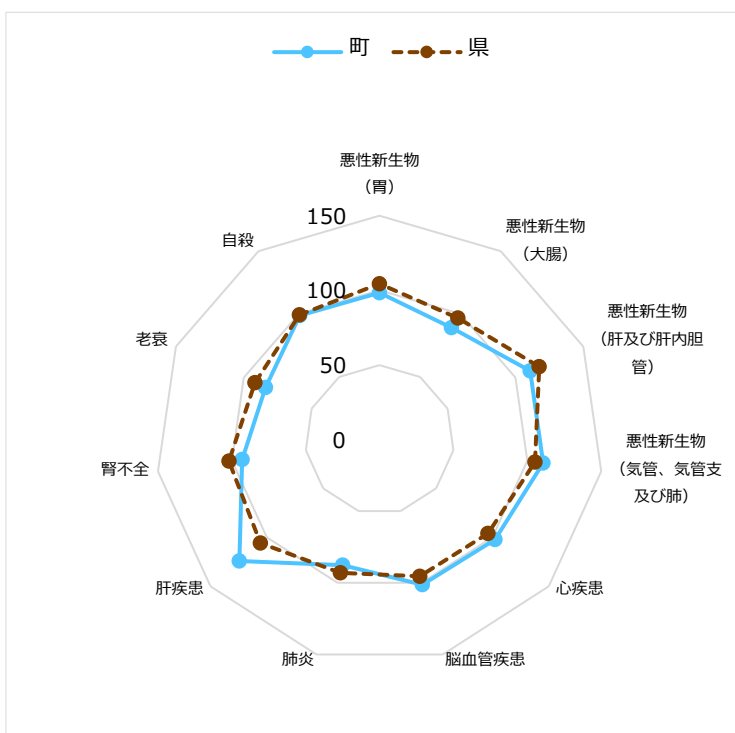
図表3-1-1-1：SMR（男性）

|     | 悪性新生物＜腫瘍＞ | 心疾患（高血圧性を除く） | 脳血管疾患 |
|-----|-----------|--------------|-------|
| 神河町 | 86.0      | 108.7        | 107.4 |
| 県   | 102.7     | 96.0         | 95.4  |
| 国   | 100.0     | 100.0        | 100.0 |

【出典】e-Stat人口動態統計 平成25年から平成29年

図表3-1-1-2：EBSMR（男性）

| 死因               | 町     | 県     |
|------------------|-------|-------|
| 悪性新生物（胃）         | 98.4  | 104.4 |
| 悪性新生物（大腸）        | 89.2  | 96.8  |
| 悪性新生物（肝及び肝内胆管）   | 110.9 | 117.6 |
| 悪性新生物（気管、気管支及び肺） | 110.7 | 105.2 |
| 心疾患              | 102.2 | 96.0  |
| 脳血管疾患            | 101.3 | 95.4  |
| 肺炎               | 87.7  | 93.0  |
| 肝疾患              | 124.3 | 105.7 |
| 腎不全              | 93.1  | 102.0 |
| 老衰               | 83.9  | 91.7  |
| 自殺               | 98.9  | 99.3  |



【出典】e-Stat人口動態統計 平成25年から平成29年

## ② 女性における標準化死亡比

国の平均を100とした標準化死亡比（EBSMR）において、100を上回り、かつ県よりも高い死因は、女性では、「心疾患」のみである（図表3-1-1-4）。

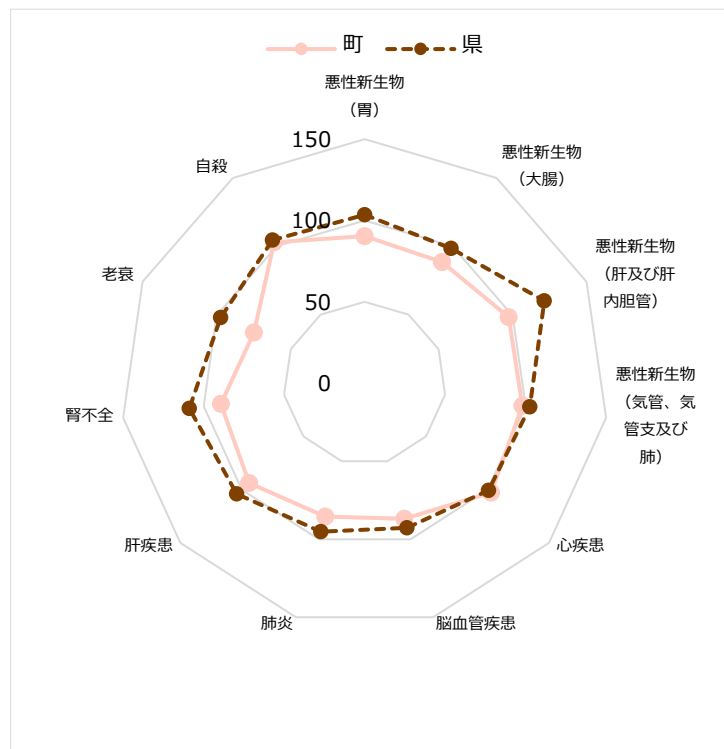
図表3-1-1-3：SMR（女性）

|     | 悪性新生物＜腫瘍＞ | 心疾患（高血圧性を除く） | 脳血管疾患 |
|-----|-----------|--------------|-------|
| 神河町 | 72.6      | 103.9        | 82.4  |
| 県   | 101.5     | 100.8        | 92.7  |
| 国   | 100.0     | 100.0        | 100.0 |

【出典】e-Stat人口動態統計 平成25年から平成29年

図表3-1-1-4：EBSMR（女性）

| 死因               | 町     | 県     |
|------------------|-------|-------|
| 悪性新生物（胃）         | 90.4  | 103.5 |
| 悪性新生物（大腸）        | 88.3  | 98.5  |
| 悪性新生物（肝及び肝内胆管）   | 97.4  | 121.5 |
| 悪性新生物（気管、気管支及び肺） | 98.0  | 102.6 |
| 心疾患              | 102.8 | 100.8 |
| 脳血管疾患            | 86.9  | 92.7  |
| 肺炎               | 85.5  | 95.2  |
| 肝疾患              | 93.9  | 104.1 |
| 腎不全              | 89.3  | 108.9 |
| 老衰               | 74.7  | 97.2  |
| 自殺               | 102.8 | 104.6 |



【出典】e-Stat人口動態統計 平成25年から平成29年

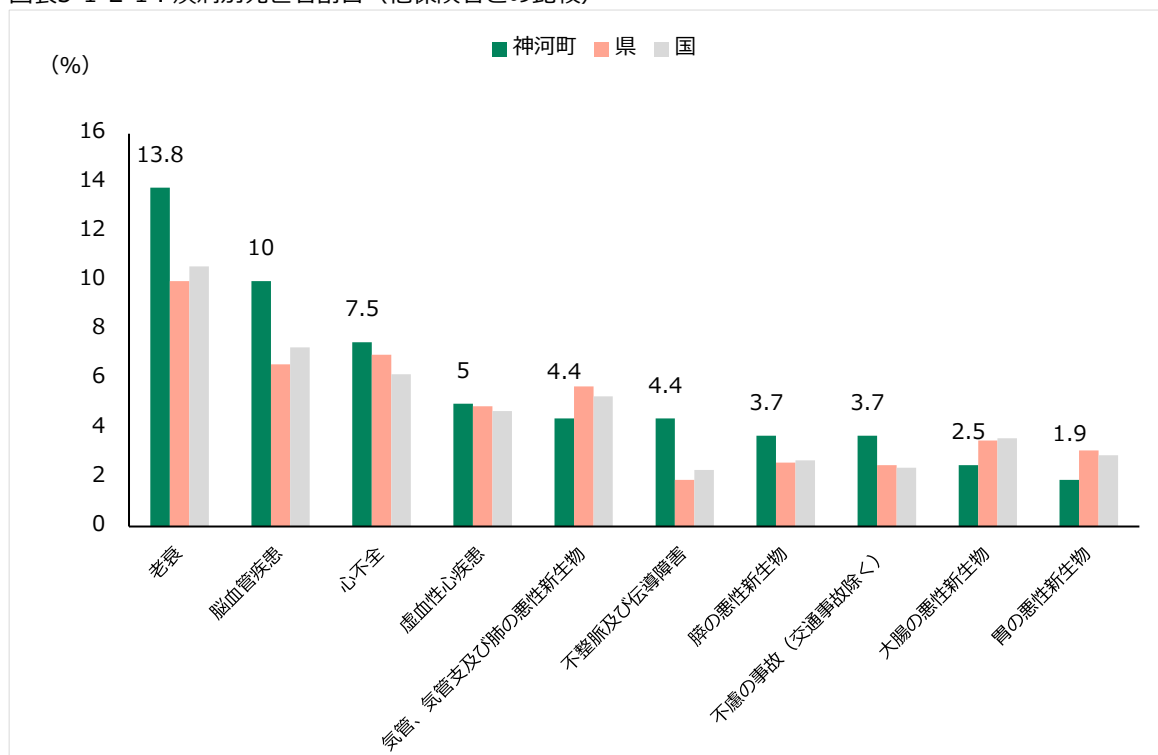
## (2) 疾病別死亡者数・割合

令和3年の死亡総数に占める割合が大きい疾病の第1位は「老衰」（13.8%）であり、県・国と比較すると割合が高い（図表3-1-2-1）。

次いで第2位は「脳血管疾患」（10.0%）であり、県・国と比較すると割合が高く、第3位は「心不全」（7.5%）であり、県・国と比較すると割合が高い。

保健事業により予防可能な疾患における健康課題を抽出するという観点で、生活習慣病の重篤な疾患に焦点をあてて死因別の順位と割合をみると、「虚血性心疾患」は第4位（5.0%）、「脳血管疾患」は第2位（10.0%）、「腎不全」は第17位（1.3%）となっている。

図表3-1-2-1：疾病別死亡者割合（他保険者との比較）



【出典】厚生労働省 人口動態調査 令和3年

図表3-1-2-2：

| 順位             | 死因                  | 神河町     |       | 県     | 国     |
|----------------|---------------------|---------|-------|-------|-------|
|                |                     | 死亡者数（人） | 割合    |       |       |
| 1位             | 老衰                  | 22      | 13.8% | 10.0% | 10.6% |
| 2位             | 脳血管疾患               | 16      | 10.0% | 6.6%  | 7.3%  |
| 3位             | 心不全                 | 12      | 7.5%  | 7.0%  | 6.2%  |
| 4位             | 虚血性心疾患              | 8       | 5.0%  | 4.9%  | 4.7%  |
| 5位※<br>同率      | 気管、気管支及び肺の<br>悪性新生物 | 7       | 4.4%  | 5.7%  | 5.3%  |
| 5位※<br>同率      | 不整脈及び伝導障害           | 7       | 4.4%  | 1.9%  | 2.3%  |
| 7位※<br>同率      | 脾の悪性新生物             | 6       | 3.7%  | 2.6%  | 2.7%  |
| 7位※<br>同率      | 不慮の事故（交通事故<br>除く）   | 6       | 3.7%  | 2.5%  | 2.4%  |
| 9位             | 大腸の悪性新生物            | 4       | 2.5%  | 3.5%  | 3.6%  |
| 10位<br>※同<br>率 | 胃の悪性新生物             | 3       | 1.9%  | 3.1%  | 2.9%  |
| -              | その他                 | 69      | 43.1% | 52.2% | 52.0% |
| -              | 死亡総数                | 160     | -     | -     | -     |

【出典】厚生労働省 人口動態調査 令和3年

## 2 医療費の状況

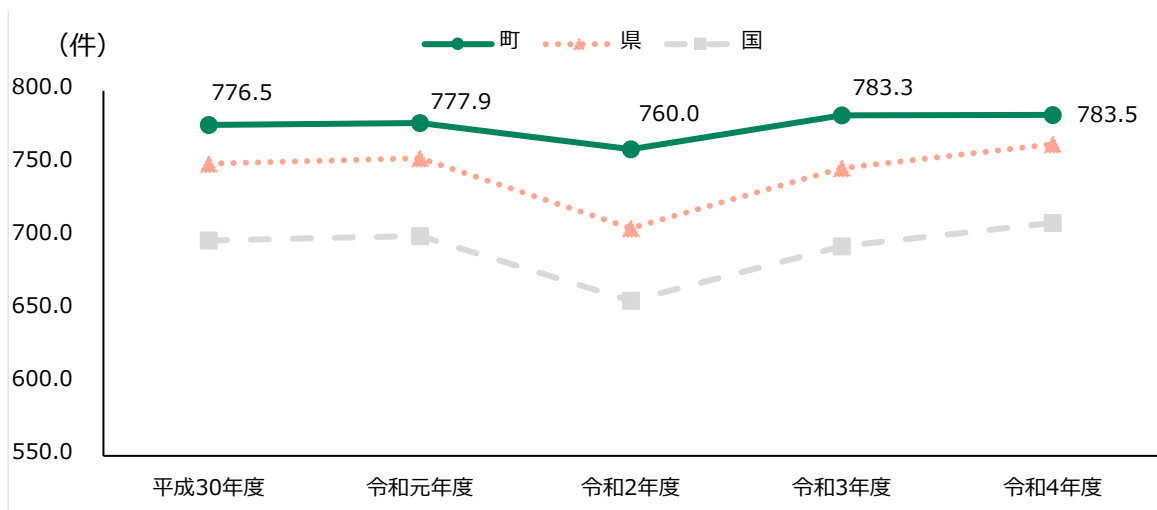
### (1) 医療機関受診状況（外来、入院、歯科）

令和4年度の外来受診率は、県・国と比較すると高い。また、平成30年度と比較すると受診率は高くなっている（図表3-2-1-1）。

入院受診率では、県・国と比較すると高く、平成30年度と比較すると受診率は横ばいとなっている（図表3-2-1-2）。

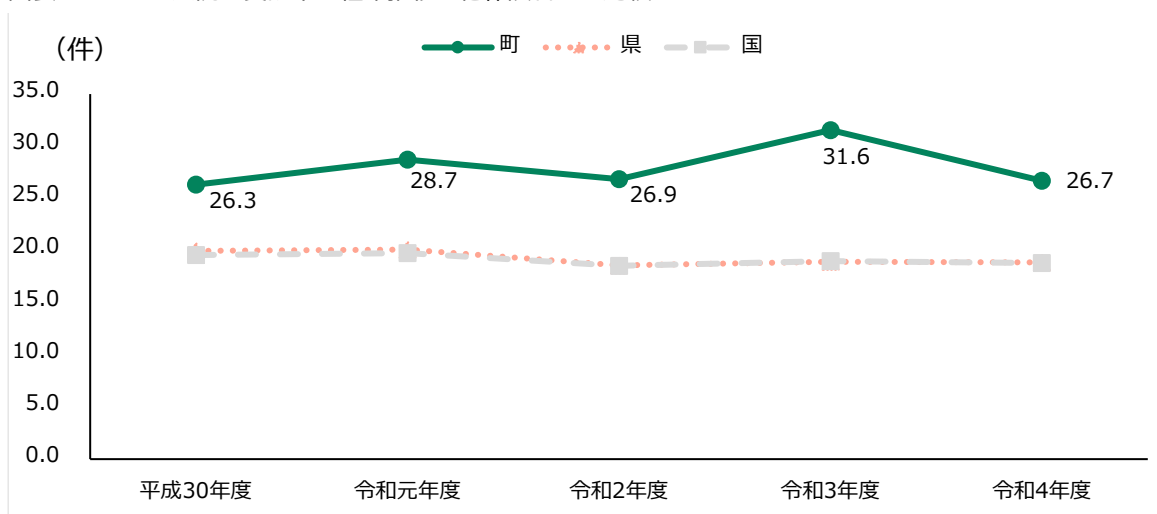
歯科受診率では、県・国と比較すると低く、平成30年度と比較すると受診率は高くなっている（図表3-2-1-3）。

図表3-2-1-1：外来の受診率の経年推移・他保険者との比較



【出典】KDB帳票 S21\_001-地域の全体像の把握 累計 平成30年度から令和4年度 累計

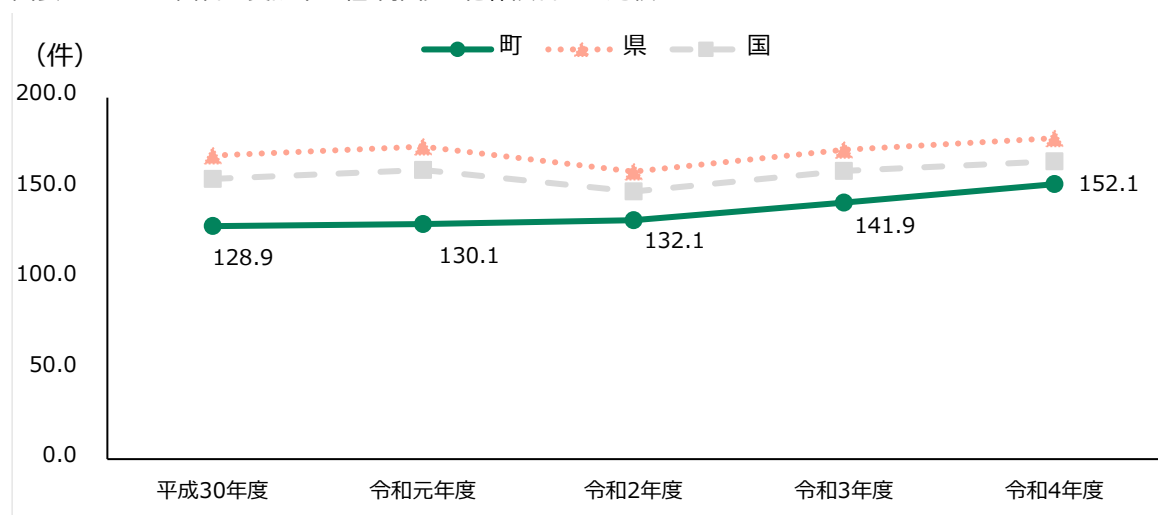
図表3-2-1-2：入院の受診率の経年推移・他保険者との比較



【出典】KDB帳票 S21\_001-地域の全体像の把握 平成30年度から令和4年度 累計



図表3-2-1-3：歯科の受診率の経年推移・他保険者との比較



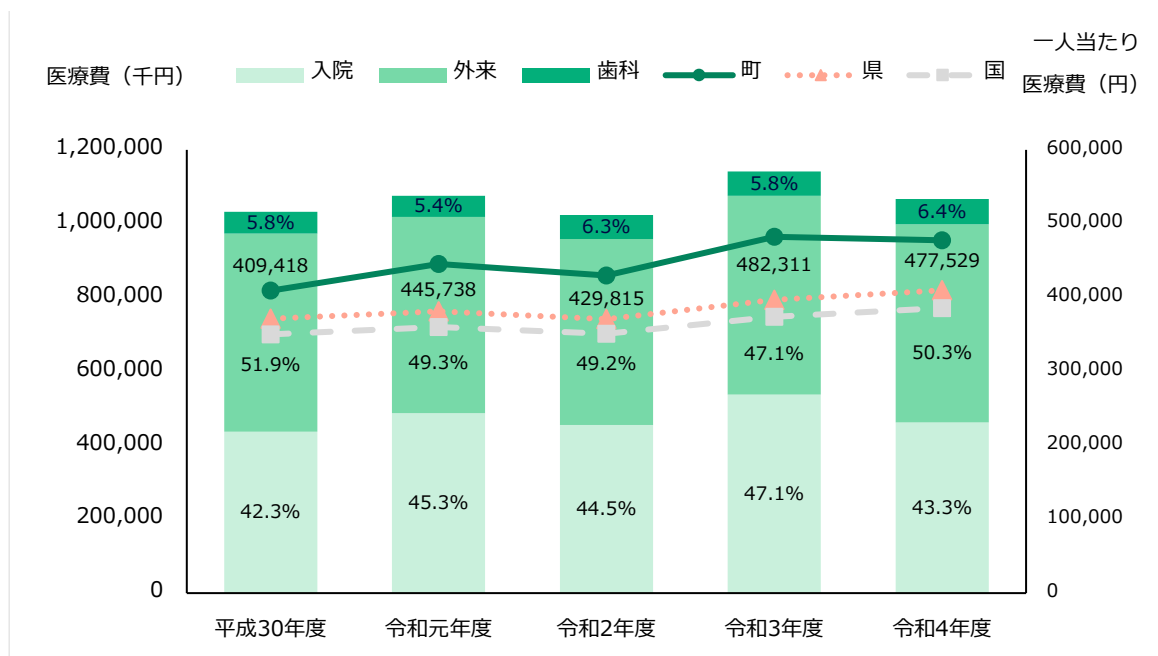
【出典】 KDB帳票 S21\_001-地域の全体像の把握 平成30年度から令和4年度 累計

## (2) 医療費総額、一人当たり医療費（外来、入院、歯科）

令和4年度の医療費総額は約10億6,680万円であり、平成30年度と比較して医療費は増加している（図表3-2-2-1）。令和4年度における総医療費に占める入院・歯科医療費の割合は平成30年度と比較し増加している。一方、外来医療費の割合は平成30年度と比較して減少している。

一人当たり医療費は県・国と比較すると高く、平成30年度と比較して増加している。

図表3-2-2-1：医療費総額の経年変化

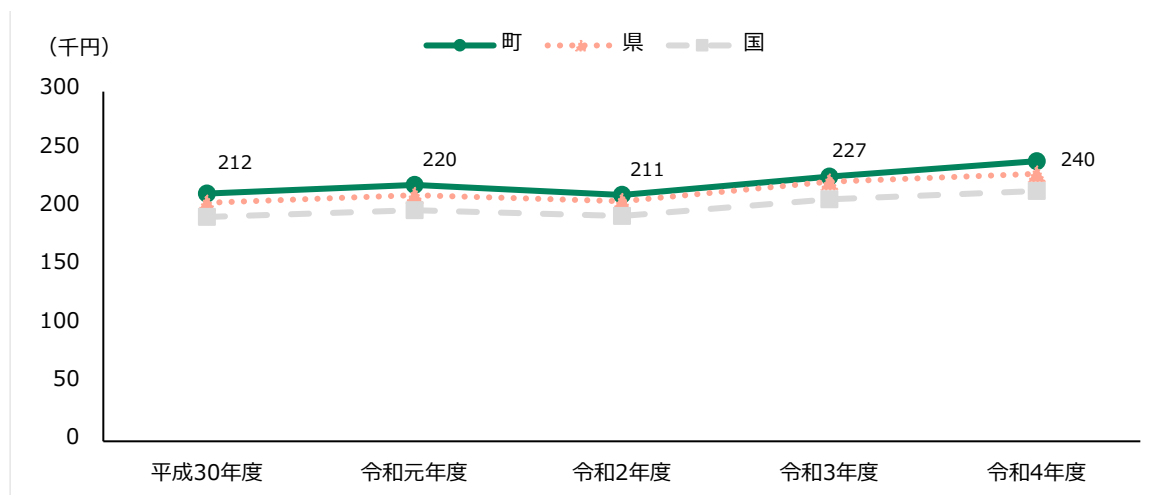


※グラフ内の%は、総医療費に対する割合を示す。

|                     |     | 平成30年度    | 令和元年度     | 令和2年度     | 令和3年度     | 令和4年度     |
|---------------------|-----|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 医療費<br>(千円)         | 総額  | 1,032,552 | 1,076,011 | 1,023,818 | 1,141,147 | 1,066,799 |
|                     | 入院  | 437,241   | 487,420   | 455,555   | 537,771   | 461,707   |
|                     | 外来  | 535,783   | 530,701   | 503,397   | 537,468   | 536,922   |
|                     | 歯科  | 59,528    | 57,890    | 64,866    | 65,908    | 68,170    |
| 一人当たり<br>医療費<br>(円) | 神河町 | 409,418   | 445,738   | 429,815   | 482,311   | 477,529   |
|                     | 県   | 371,655   | 381,491   | 370,863   | 396,880   | 409,854   |
|                     | 国   | 350,272   | 360,110   | 350,944   | 374,029   | 385,812   |

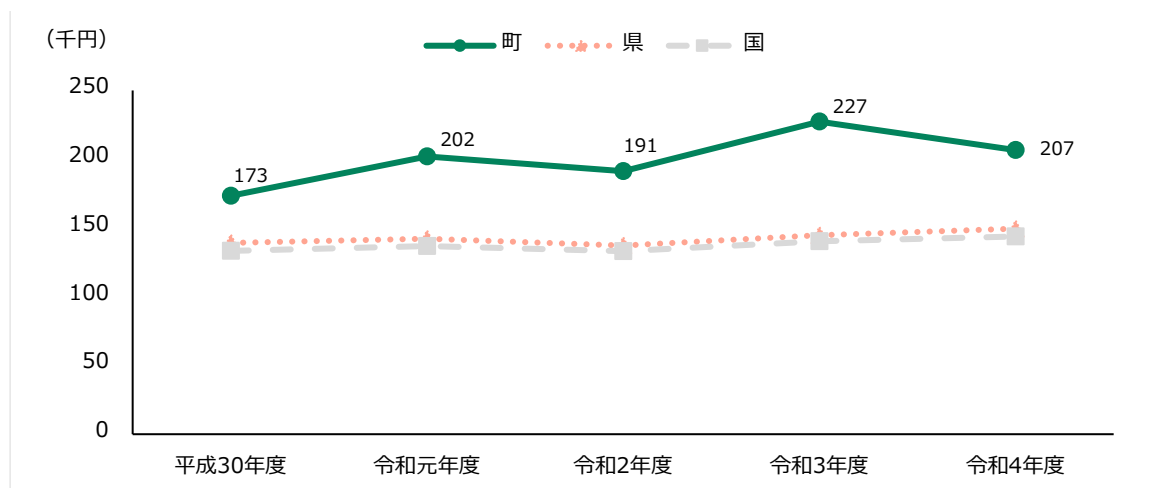
【出典】 KDB帳票 S21\_001-地域の全体像の把握 平成30年度から令和4年度 累計

図表3-2-2-2：一人当たり外来医療費の経年変化・他保険者との比較



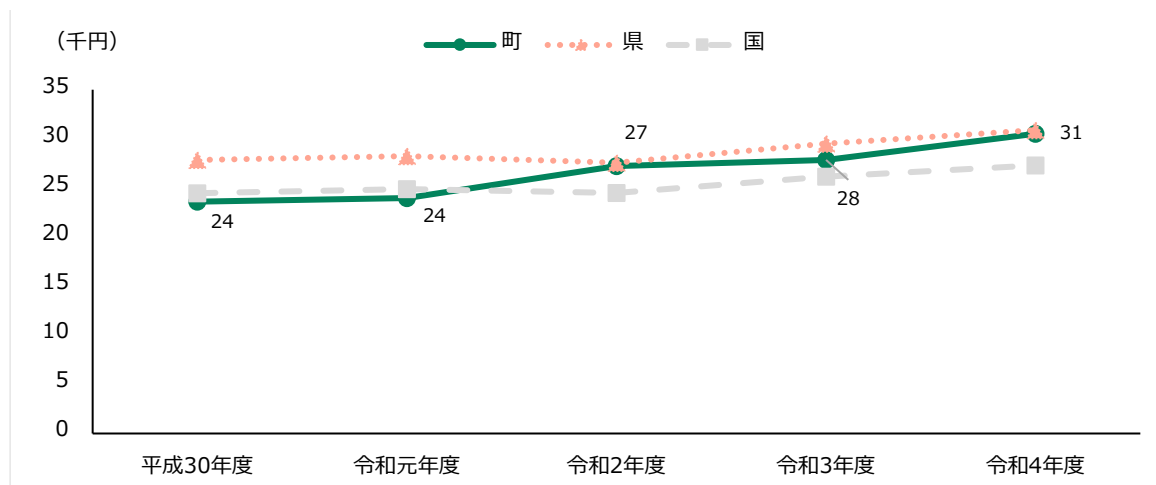
【出典】KDB帳票 S21\_001-地域の全体像の把握 平成30年度から令和4年度 累計

図表3-2-2-3：一人当たり入院医療費の経年変化・他保険者との比較



【出典】KDB帳票 S21\_001-地域の全体像の把握 平成30年度から令和4年度 累計

図表3-2-2-4：一人当たり歯科医療費の経年変化・他保険者との比較



【出典】KDB帳票 S21\_001-地域の全体像の把握 平成30年度から令和4年度 累計

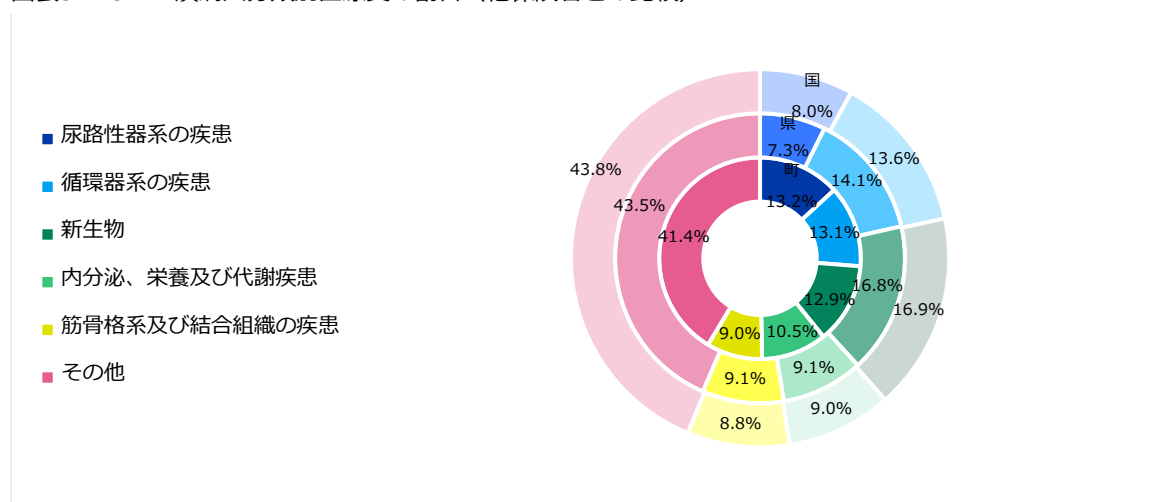
### (3) 疾病別医療費

#### ① 大分類の疾病別医療費

令和4年度の疾病大分類別医療費において、医療費が最も高い疾病は「尿路性器系の疾患」で、年間医療費は約1億3,100万円で総医療費に占める割合は（13.2%）である。次いで高いのは「循環器系の疾患」で約1億3,100万円（13.1%）である。これら2疾病で総医療費の26.3%を占めている（図表3-2-3-1）。

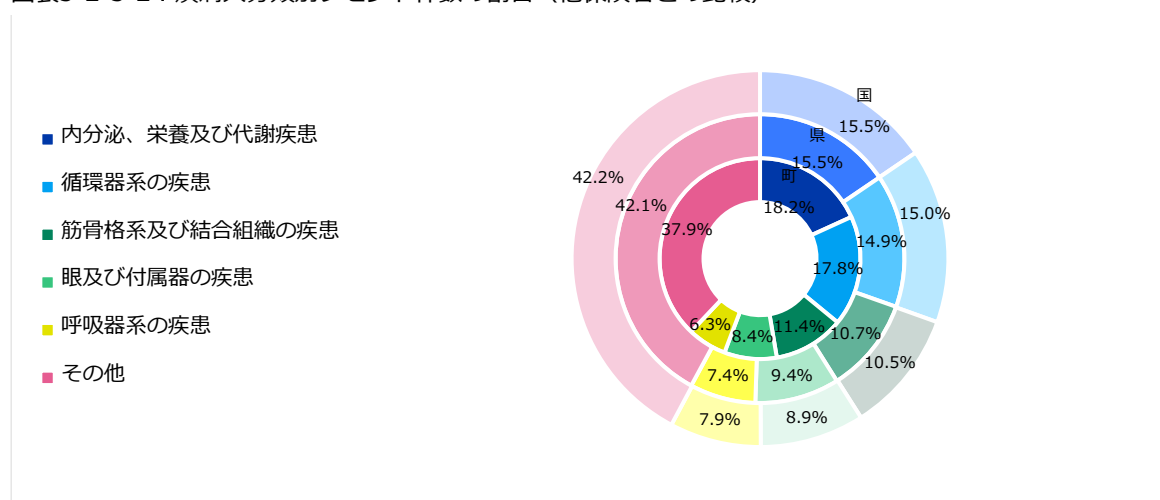
また、「その他」を除いたレセプト件数において、レセプト件数が最も多い疾病は「内分泌、栄養及び代謝疾患」で、レセプト件数に占める割合は18.2%である。次いで高いのは「循環器系の疾患」（17.8%）で、これらの疾病で総レセプト件数の36.0%を占めている（図表3-2-3-2）。

図表3-2-3-1：疾病大分類別医療費の割合（他保険者との比較）



【出典】KDB帳票 S23\_003-疾病別医療費分析（大分類） 令和4年度 累計

図表3-2-3-2：疾病大分類別レセプト件数の割合（他保険者との比較）



【出典】KDB帳票 S23\_003-疾病別医療費分析（大分類） 令和4年度 累計

図表3-2-3-3：疾病大分類別医療費

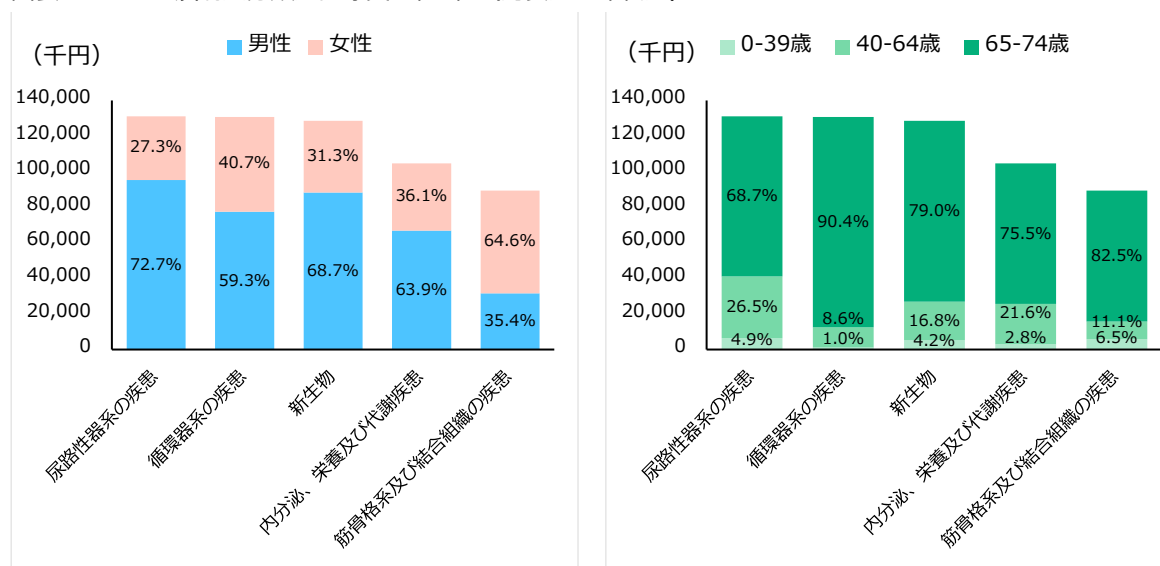
| 順位  | 疾病名                                | 医療費<br>(千円) | 割合<br>(医療費) | レセプト<br>件数 | 割合<br>(レセプト件数) | 千人当たり<br>レセプト件数 | レセプト一件<br>当たり医療費<br>(円) |
|-----|------------------------------------|-------------|-------------|------------|----------------|-----------------|-------------------------|
| 1位  | 尿路性器系の疾患                           | 131,029     | 13.2%       | 1,115      | 4.9%           | 499.1           | 117,515                 |
| 2位  | 循環器系の疾患                            | 130,711     | 13.1%       | 4,013      | 17.8%          | 1796.3          | 32,572                  |
| 3位  | 新生物                                | 128,529     | 12.9%       | 820        | 3.6%           | 367.1           | 156,743                 |
| 4位  | 内分泌、栄養及び代謝疾患                       | 104,573     | 10.5%       | 4,108      | 18.2%          | 1838.9          | 25,456                  |
| 5位  | 筋骨格系及び結合組織の疾患                      | 89,340      | 9.0%        | 2,569      | 11.4%          | 1150.0          | 34,776                  |
| 6位  | 精神及び行動の障害                          | 86,573      | 8.7%        | 1,097      | 4.9%           | 491.0           | 78,918                  |
| 7位  | 神経系の疾患                             | 79,069      | 7.9%        | 1,038      | 4.6%           | 464.6           | 76,174                  |
| 8位  | 消化器系の疾患                            | 54,017      | 5.4%        | 1,358      | 6.0%           | 607.9           | 39,777                  |
| 9位  | 損傷、中毒及びその他の外<br>因の影響               | 51,302      | 5.1%        | 526        | 2.3%           | 235.5           | 97,532                  |
| 10位 | 呼吸器系の疾患                            | 44,710      | 4.5%        | 1,421      | 6.3%           | 636.1           | 31,464                  |
| 11位 | 眼及び付属器の疾患                          | 35,267      | 3.5%        | 1,907      | 8.4%           | 853.6           | 18,494                  |
| 12位 | 感染症及び寄生虫症                          | 15,750      | 1.6%        | 438        | 1.9%           | 196.1           | 35,959                  |
| 13位 | 皮膚及び皮下組織の疾患                        | 15,356      | 1.5%        | 975        | 4.3%           | 436.4           | 15,750                  |
| 14位 | 症状、徴候及び異常臨床検<br>査所見で他に分類されない<br>もの | 9,483       | 1.0%        | 303        | 1.3%           | 135.6           | 31,298                  |
| 15位 | 血液及び造血器の疾患並び<br>に免疫機構の障害           | 3,411       | 0.3%        | 29         | 0.1%           | 13.0            | 117,612                 |
| 16位 | 耳及び乳様突起の疾患                         | 2,085       | 0.2%        | 165        | 0.7%           | 73.9            | 12,638                  |
| 17位 | 妊娠、分娩及び産じょく                        | 1,761       | 0.2%        | 12         | 0.1%           | 5.4             | 146,710                 |
| 18位 | 先天奇形、変形及び染色体<br>異常                 | 903         | 0.1%        | 15         | 0.1%           | 6.7             | 60,175                  |
| 19位 | 周産期に発生した病態                         | 30          | 0.0%        | 4          | 0.0%           | 1.8             | 7,600                   |
| -   | その他                                | 12,437      | 1.2%        | 678        | 3.0%           | 303.5           | 18,344                  |
| -   | 総計                                 | 996,337     | -           | -          | -              | -               | -                       |

【出典】 KDB帳票 S23\_003-疾病別医療費分析（大分類） 令和4年度 累計

疾病大分類別医療費の上位5位の疾病において、「尿路性器系の疾患」「循環器系の疾患」「新生物」「内分泌、栄養及び代謝疾患」は男性の割合が多く、「筋骨格系及び結合組織の疾患」は女性の割合が多い（図表3-2-3-4）。

年代別では、0-39歳の割合が最も多い疾病は「筋骨格系及び結合組織の疾患」であり、40-64歳では「尿路性器系の疾患」、65-74歳では「循環器系の疾患」であった。

図表3-2-3-4：疾病大分類別医療費上位5位（男女別・年代別）



【出典】 KDB帳票 S23\_003-疾病別医療費分析（大分類） 令和4年度 累計

## ② 中分類の疾病別医療費上位10位

疾病中分類別入院医療費において、医療費が最も高い疾病は「腎不全」であり、年間医療費は約4,300万円で入院医療費に占める割合は9.2%である（図表3-2-3-5）。

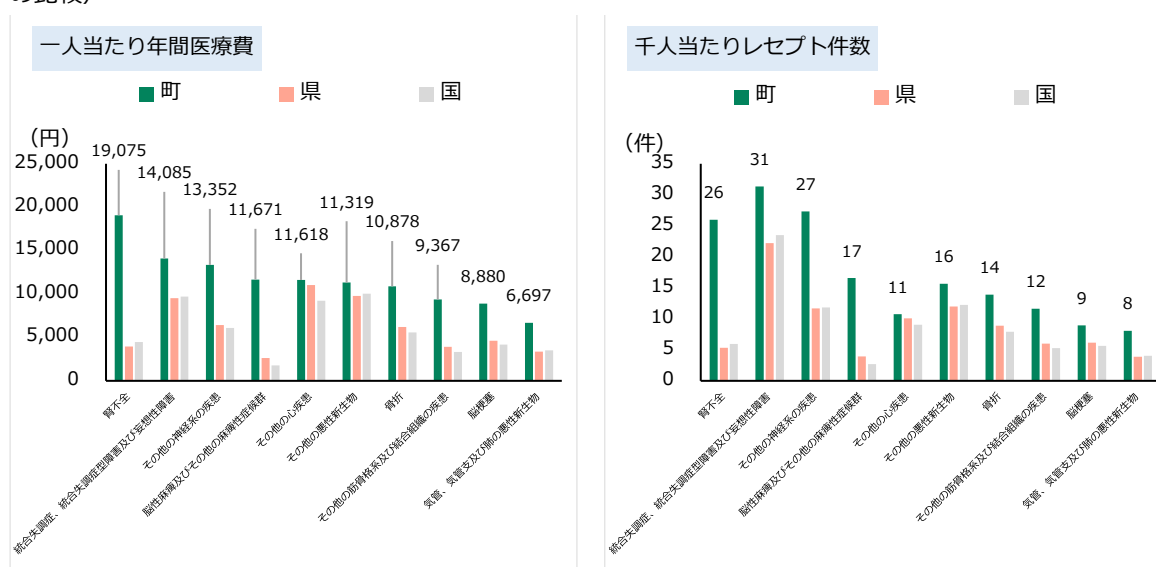
男女別・年代別において、男性では「腎不全」の医療費が最も高く、なかでも65-74歳が多くを占めている。女性では「その他の神経系の疾患」の医療費が最も高く、なかでも65-74歳が多くを占めている（図表3-2-3-7）。

図表3-2-3-5：疾病中分類別入院医療費上位10位

| 順位  | 疾病名                   | 医療費<br>(千円) | 割合<br>(医療費) | レセプト件数 | 割合<br>(レセプト件数) | 千人当たり<br>レセプト件数 | レセプト一件当たり<br>医療費 (円) |
|-----|-----------------------|-------------|-------------|--------|----------------|-----------------|----------------------|
| 1位  | 腎不全                   | 42,613      | 9.2%        | 58     | 7.8%           | 26.0            | 734,713              |
| 2位  | 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害 | 31,467      | 6.8%        | 70     | 9.4%           | 31.3            | 449,525              |
| 3位  | その他の神経系の疾患            | 29,828      | 6.5%        | 61     | 8.2%           | 27.3            | 488,989              |
| 4位  | 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群      | 26,073      | 5.6%        | 37     | 5.0%           | 16.6            | 704,668              |
| 5位  | その他の心疾患               | 25,954      | 5.6%        | 24     | 3.2%           | 10.7            | 1,081,408            |
| 6位  | その他の悪性新生物             | 25,286      | 5.5%        | 35     | 4.7%           | 15.7            | 722,466              |
| 7位  | 骨折                    | 24,302      | 5.3%        | 31     | 4.2%           | 13.9            | 783,939              |
| 8位  | その他の筋骨格系及び結合組織の疾患     | 20,926      | 4.5%        | 26     | 3.5%           | 11.6            | 804,860              |
| 9位  | 脳梗塞                   | 19,838      | 4.3%        | 20     | 2.7%           | 9.0             | 991,910              |
| 10位 | 気管、気管支及び肺の悪性新生物       | 14,961      | 3.2%        | 18     | 2.4%           | 8.1             | 831,191              |

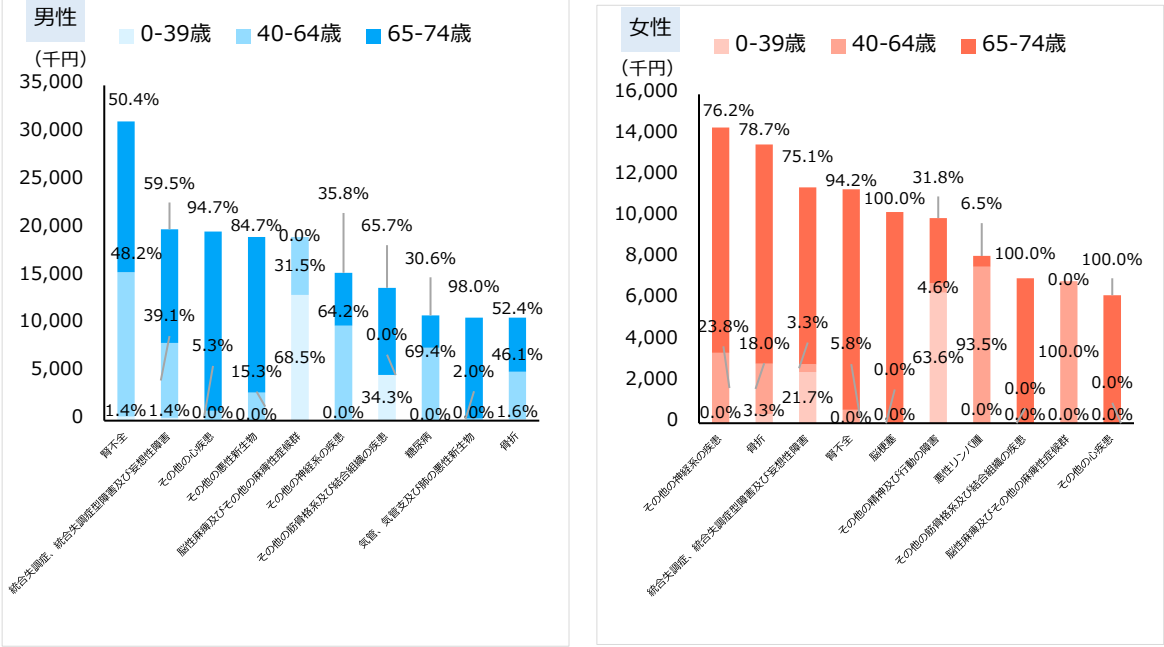
【出典】KDB帳票 S23\_004-疾病別医療費分析（中分類） 令和4年度 累計

図表3-2-3-6：疾病中分類別入院医療費上位10位一人当たり年間医療費・千人当たりレセプト件数（他保険者との比較）



【出典】KDB帳票 S23\_004-疾病別医療費分析（中分類） 令和4年度 累計

図表3-2-3-7：疾病中分類別入院医療費上位10位医療費（男女別・年代別割合）



【出典】KDB帳票 S23\_004-疾病別医療費分析（中分類） 令和4年度 累計



疾病中分類別外来医療費において、医療費が最も高い疾病は「腎不全」であり、年間医療費は約6,400万円で外来医療費に占める割合は11.9%である（図表3-2-3-8）。

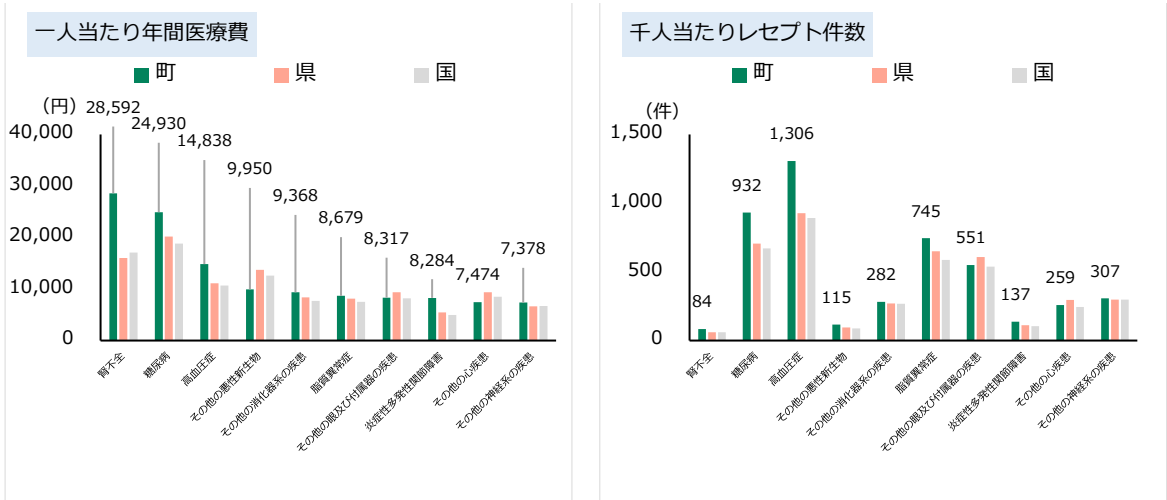
男女別・年代別において、男女ともに「腎不全」の医療費が最も高く、なかでも65-74歳が多くを占めている。（図表3-2-3-10）。

図表3-2-3-8：疾病中分類別外来医療費上位10位

| 順位  | 疾病名           | 医療費<br>(千円) | 割合<br>(医療費) | レセプト件数 | 割合<br>(レセプト件数) | 千人当たり<br>レセプト件数 | レセプト一件<br>当たり医療費<br>(円) |
|-----|---------------|-------------|-------------|--------|----------------|-----------------|-------------------------|
| 1位  | 腎不全           | 63,875      | 11.9%       | 188    | 0.9%           | 84.2            | 339,758                 |
| 2位  | 糖尿病           | 55,695      | 10.4%       | 2,083  | 9.5%           | 932.4           | 26,738                  |
| 3位  | 高血圧症          | 33,148      | 6.2%        | 2,918  | 13.4%          | 1306.2          | 11,360                  |
| 4位  | その他の悪性新生物     | 22,229      | 4.2%        | 257    | 1.2%           | 115.0           | 86,492                  |
| 5位  | その他の消化器系の疾患   | 20,928      | 3.9%        | 631    | 2.9%           | 282.5           | 33,166                  |
| 6位  | 脂質異常症         | 19,388      | 3.6%        | 1,664  | 7.6%           | 744.9           | 11,652                  |
| 7位  | その他の眼及び付属器の疾患 | 18,581      | 3.5%        | 1,230  | 5.6%           | 550.6           | 15,106                  |
| 8位  | 炎症性多発性関節障害    | 18,506      | 3.5%        | 306    | 1.4%           | 137.0           | 60,477                  |
| 9位  | その他の心疾患       | 16,697      | 3.1%        | 578    | 2.6%           | 258.7           | 28,887                  |
| 10位 | その他の神経系の疾患    | 16,482      | 3.1%        | 685    | 3.1%           | 306.6           | 24,061                  |

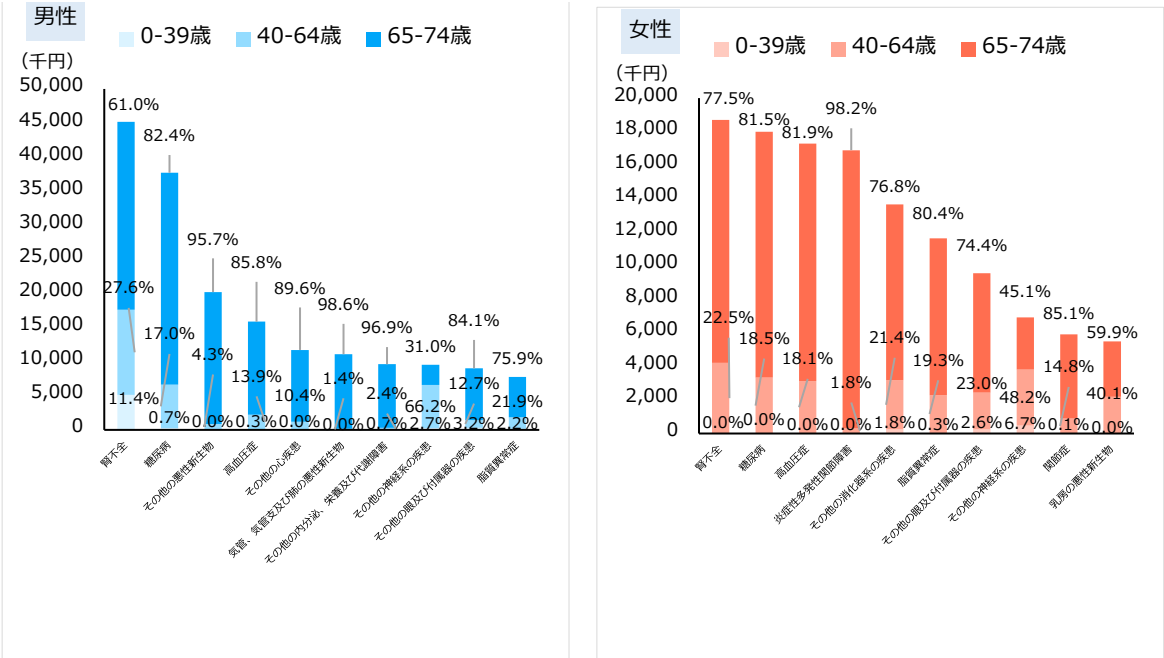
【出典】KDB帳票 S23\_004-疾病別医療費分析（中分類） 令和4年度 累計

図表3-2-3-9：疾病中分類別外来医療費上位10位一人当たり年間医療費・千人当たりレセプト件数（他保険者との比較）



【出典】KDB帳票 S23\_004-疾病別医療費分析（中分類） 令和4年度 累計

図表3-2-3-10：疾病中分類別外来医療費上位10位医療費（男女別・年代別割合）



【出典】 KDB帳票 S23\_004-疾病別医療費分析（中分類） 令和4年度 累計

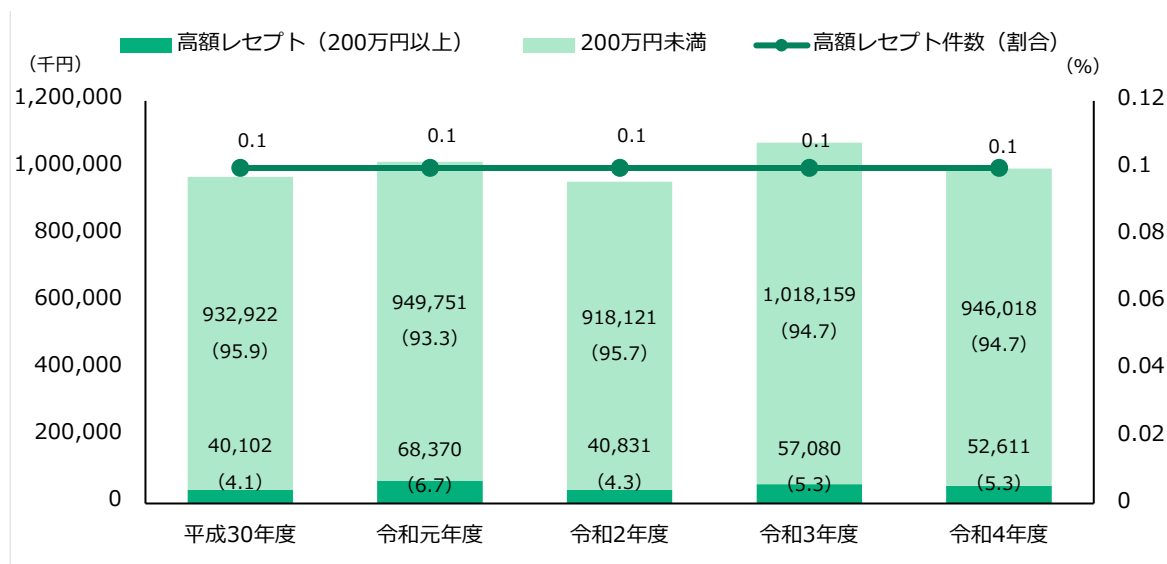
#### (4) 高額医療費の要因

##### ① 高額レセプト（200万円以上）医療費件数・金額

医療費のうち、1か月当たり200万円以上のレセプト（以下、高額なレセプトという。）に着目すると、令和4年度のレセプトのうち、高額なレセプトは約5,261万円で、総医療費の5.3%、総レセプト件数の0.1%を占めている（図表3-2-4-1）。このことから、レセプト件数の少ない高額なレセプトによる医療費が総医療費の多くを占めていることがわかる。

また、平成30年度と比較すると高額なレセプトによる医療費・総医療費に占める割合は増加している。

図表3-2-4-1：高額レセプト医療費・レセプト件数割合



【出典】KDB帳票 S21\_001-地域の全体像の把握 平成30年度から令和4年度 累計  
KDB帳票 S21\_011 -厚生労働省様式（様式1－1） 平成30年6月から令和5年5月

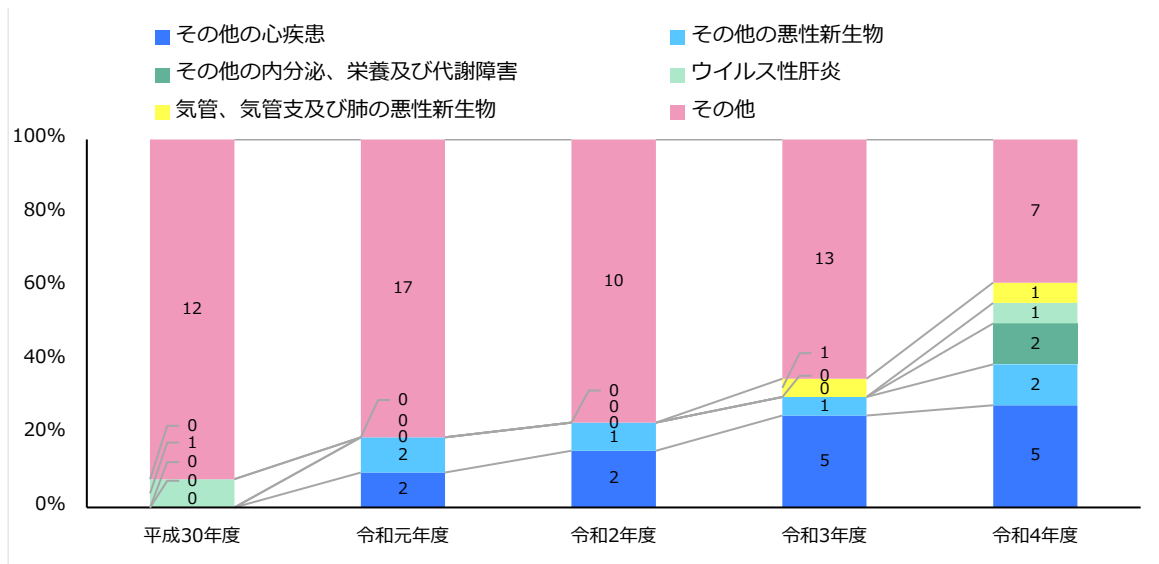
## ② 高額レセプト（200万円以上）疾患別件数、割合

図表3-2-4-2：高額レセプト疾患別件数

| 順位 | 疾病名              | 件数 |    |    | 上位5位のレセプト<br>件数に占める割合 |
|----|------------------|----|----|----|-----------------------|
|    |                  | 合計 | 男性 | 女性 |                       |
| 1位 | その他の心疾患          | 5  | 4  | 1  | 27.8%                 |
| 2位 | その他の悪性新生物        | 2  | 1  | 1  | 11.1%                 |
| 2位 | その他の内分泌、栄養及び代謝障害 | 2  | 2  | 0  | 11.1%                 |
| 4位 | ウイルス性肝炎          | 1  | 0  | 1  | 5.6%                  |
| 4位 | 気管、気管支及び肺の悪性新生物  | 1  | 1  | 0  | 5.6%                  |

【出典】KDB帳票 S21\_011 -厚生労働省様式（様式1－1） 令和4年6月から令和5年5月

図表3-2-4-3：高額レセプト疾患別件数上位5位の経年変化



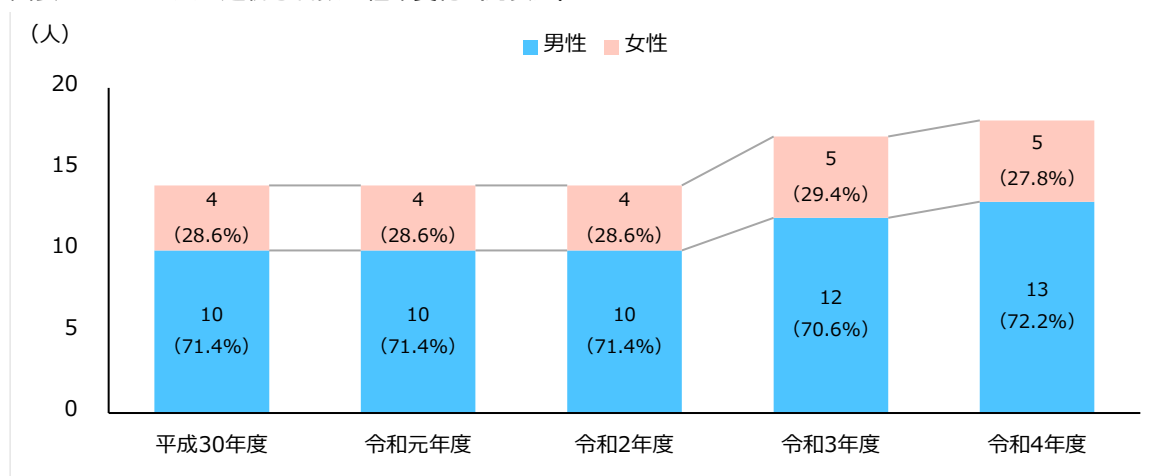
※グラフ内には各疾病のレセプト件数を記載しています

【出典】KDB帳票 S21\_011 -厚生労働省様式（様式1－1） 平成30年6月から令和5年5月

### ③ 人工透析患者数

令和4年度における人工透析患者数は、平成30年度と比較すると増加している（図表3-2-4-4）。男女別では、男性の人工透析患者の割合が多くなっている。年代別では、令和4年度において、最も人工透析患者数が多いのは50-59歳・70-74歳で、平成30年度と比較すると増加している（図表3-2-4-5）。

図表3-2-4-4：人工透析患者数の経年変化（男女別）



【出典】KDB帳票 S23\_001-医療費分析（1）細小分類 平成30年度から令和4年度 累計

図表3-2-4-5：人工透析患者数の経年変化（年代別）

| (人)     | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
|---------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 0-39 歳  | 1      | 1     | 1     | 1     | 1     |
| 40-49 歳 | 1      | 2     | 1     | 0     | 0     |
| 50-59 歳 | 2      | 2     | 4     | 5     | 6     |
| 60-69 歳 | 7      | 7     | 6     | 4     | 5     |
| 70-74 歳 | 3      | 2     | 2     | 7     | 6     |

【出典】KDB帳票 S23\_001-医療費分析（1）細小分類 平成30年度から令和4年度 累計

### 3 生活習慣病の医療費の状況

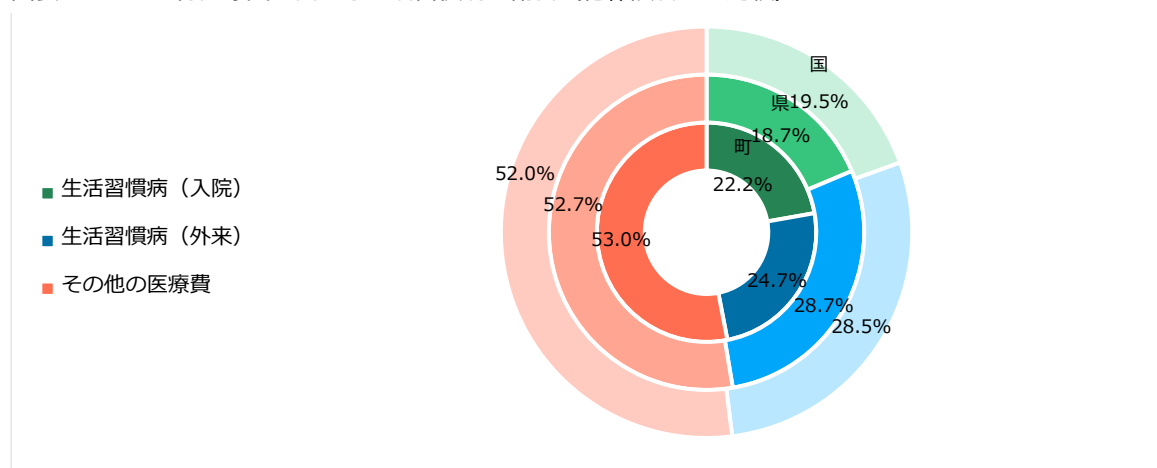
#### (1) 生活習慣病医療費

##### ① 総医療費に占める生活習慣病の割合

総医療費に占める生活習慣病の割合では、入院医療費は22.2%で県・国と比較して高く、外来医療費は24.7%で県・国と比較して低い（図表3-3-1-1）。

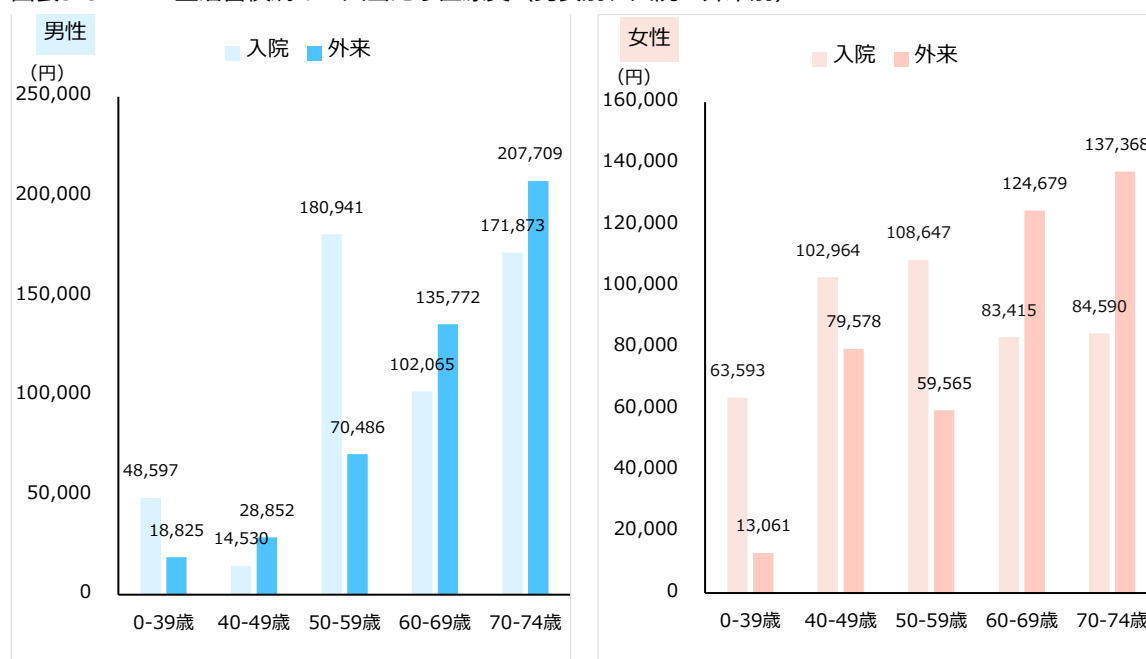
男女別・年代別の生活習慣病の一人当たり医療費において、男性では外来は年齢階級が上がるにつれ増加し、50-59歳の入院が高く、女性では40-49歳の外来も高くなっている（図表3-3-1-2）。

図表3-3-1-1：総医療費に占める生活習慣病の割合（他保険者との比較）



【出典】KDB帳票 S23\_006-疾病別医療費分析（生活習慣病） 令和4年度 累計

図表3-3-1-2：生活習慣病の一人当たり医療費（男女別、入院・外来別）



【出典】KDB帳票 S23\_006-疾病別医療費分析（生活習慣病） 令和4年度 累計

## ② 生活習慣病の疾病別医療費（外来、入院）

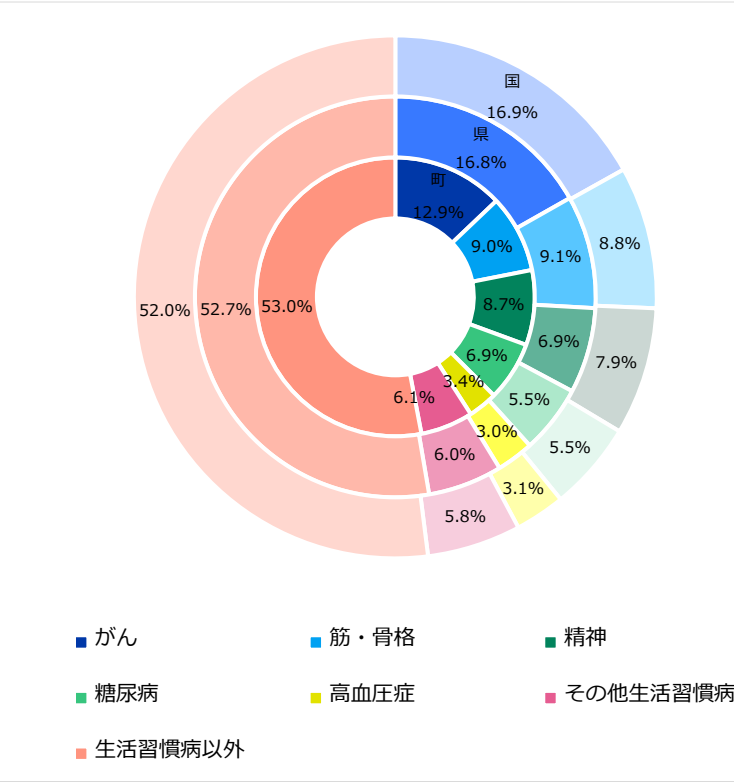
令和4年度の生活習慣病の疾病別医療費において、「その他」を除いた医療費が最も高い疾病は「がん」であり、年間医療費は約1億2,853万円で総医療費の12.9%を占めている（図表3-3-1-3）。次いで医療費が高いのは「筋・骨格」で約8,934万円（9.0%）、「精神」で約8,657万円（8.7%）である。1位の「がん」は、平成30年度と比較して割合が減少している。

総医療費に占める生活習慣病の疾病別医療費の割合では、「糖尿病」「高血圧症」「高尿酸血症」「脳梗塞」「精神」が県・国を上回っている。

図表3-3-1-3：疾病別医療費（経年変化、他保険者との比較）

| 疾病名          | 平成30年度  |        | 令和4年度   |        | 割合の変化 |
|--------------|---------|--------|---------|--------|-------|
|              | 医療費（千円） | 割合     | 医療費（千円） | 割合     |       |
| 糖尿病          | 70,781  | 7.4%   | 69,141  | 6.9%   | ↘     |
| 高血圧症         | 37,858  | 4.0%   | 33,864  | 3.4%   | ↘     |
| 脂質異常症        | 23,609  | 2.5%   | 19,485  | 2.0%   | ↘     |
| 高尿酸血症        | 878     | 0.1%   | 746     | 0.1%   | →     |
| 脂肪肝          | 589     | 0.1%   | 613     | 0.1%   | →     |
| 動脈硬化症        | 193     | 0.0%   | 1,471   | 0.1%   | ↗     |
| 脳出血          | 13,896  | 1.5%   | 5,310   | 0.5%   | ↘     |
| 脳梗塞          | 11,335  | 1.2%   | 21,784  | 2.2%   | ↗     |
| 狭心症          | 8,913   | 0.9%   | 10,867  | 1.1%   | ↗     |
| 心筋梗塞         | 2,005   | 0.2%   | 115     | 0.0%   | ↘     |
| がん           | 128,858 | 13.5%  | 128,529 | 12.9%  | ↘     |
| 筋・骨格         | 92,950  | 9.7%   | 89,340  | 9.0%   | ↘     |
| 精神           | 66,152  | 6.9%   | 86,573  | 8.7%   | ↗     |
| その他(上記以外のもの) | 496,963 | 52.0%  | 528,498 | 53.0%  | ↗     |
| 総額           | 954,981 | 100.0% | 996,337 | 100.0% |       |

|       | 割合     |        |        |
|-------|--------|--------|--------|
|       | 町      | 県      | 国      |
| 糖尿病   | 6.9%   | 5.5%   | 5.5%   |
| 高血圧症  | 3.4%   | 3.0%   | 3.1%   |
| 脂質異常症 | 2.0%   | 2.2%   | 2.1%   |
| 高尿酸血症 | 0.1%   | 0.0%   | 0.0%   |
| 脂肪肝   | 0.1%   | 0.1%   | 0.1%   |
| 動脈硬化症 | 0.1%   | 0.1%   | 0.1%   |
| 脳出血   | 0.5%   | 0.7%   | 0.7%   |
| 脳梗塞   | 2.2%   | 1.4%   | 1.4%   |
| 狭心症   | 1.1%   | 1.1%   | 1.1%   |
| 心筋梗塞  | 0.0%   | 0.4%   | 0.3%   |
| がん    | 12.9%  | 16.8%  | 16.9%  |
| 筋・骨格  | 9.0%   | 9.1%   | 8.8%   |
| 精神    | 8.7%   | 6.9%   | 7.9%   |
| その他   | 53.0%  | 52.7%  | 52.0%  |
| 総額    | 100.0% | 100.0% | 100.0% |



【出典】KDB帳票 S23\_006-疾病別医療費分析（生活習慣病） 令和4年度 累計



## (2) 生活習慣病有病者数、割合

令和4年度の生活習慣病の疾病別レセプト件数において、「その他」を除いたレセプト件数が最も多い疾病は「高血圧症」で、年間レセプト件数は2,920件である（図表3-3-2-1）。千人当たりレセプト件数は、平成30年度と比較して増加している。

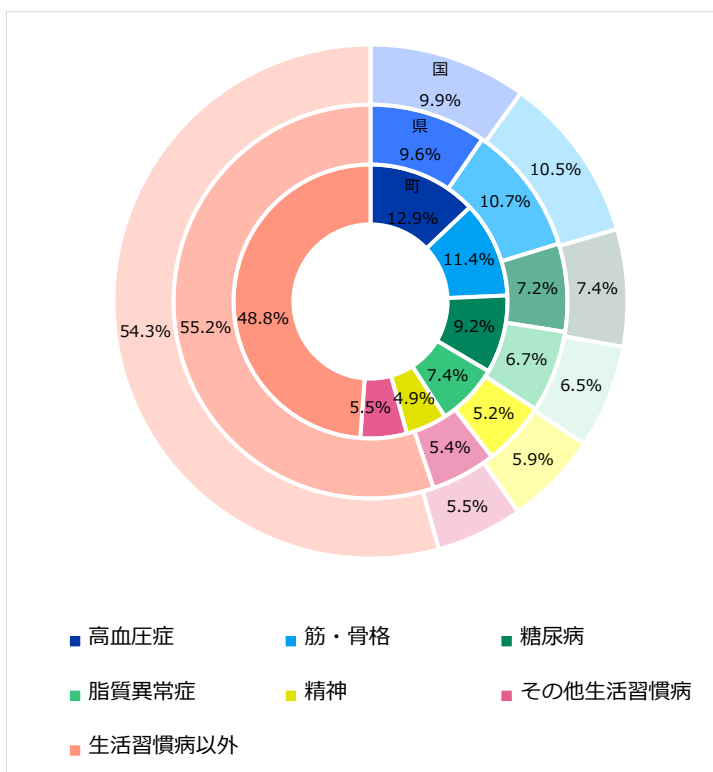
生活習慣病の疾病別医療費において、医療費が最も高い「がん」のレセプト件数は820件であり、千人当たりレセプト件数は、平成30年度と比較して増加している。

千人当たりレセプト件数では、「糖尿病」「高血圧症」「脂質異常症」「高尿酸血症」「脳梗塞」「がん」「筋・骨格」が県・国を上回っている。

図表3-3-2-1：疾病別レセプト件数（経年変化、他保険者との比較）

| 疾病名          | 平成30年度 |                 | 令和4年度  |                 | 割合の変化 |
|--------------|--------|-----------------|--------|-----------------|-------|
|              | レセプト件数 | 千人当たり<br>レセプト件数 | レセプト件数 | 千人当たり<br>レセプト件数 |       |
| 糖尿病          | 2,186  | 866.8           | 2,079  | 930.6           | ↗     |
| 高血圧症         | 3,040  | 1,205.4         | 2,920  | 1,307.1         | ↗     |
| 脂質異常症        | 1,816  | 720.1           | 1,665  | 745.3           | ↗     |
| 高尿酸血症        | 95     | 37.7            | 93     | 41.6            | ↗     |
| 脂肪肝          | 24     | 9.5             | 40     | 17.9            | ↗     |
| 動脈硬化症        | 14     | 5.6             | 13     | 5.8             | ↗     |
| 脳出血          | 22     | 8.7             | 13     | 5.8             | ↘     |
| 脳梗塞          | 222    | 88.0            | 133    | 59.5            | ↘     |
| 狭心症          | 118    | 46.8            | 116    | 51.9            | ↗     |
| 心筋梗塞         | 5      | 2.0             | 9      | 4.0             | ↗     |
| がん           | 908    | 360.0           | 820    | 367.1           | ↗     |
| 筋・骨格         | 3,003  | 1,190.7         | 2,569  | 1,150.0         | ↘     |
| 精神           | 1,208  | 479.0           | 1,097  | 491.0           | ↗     |
| その他(上記以外のもの) | 12,482 | 4,949.2         | 11,024 | 4,934.6         | ↘     |
| 総件数          | 25,143 | 9,969.5         | 22,591 | 10,112.4        |       |

|       | 千人当たりレセプト件数 |         |         |
|-------|-------------|---------|---------|
|       | 町           | 県       | 国       |
| 糖尿病   | 930.6       | 696.6   | 663.1   |
| 高血圧症  | 1,307.1     | 928.2   | 894.0   |
| 脂質異常症 | 745.3       | 650.9   | 587.1   |
| 高尿酸血症 | 41.6        | 15.5    | 16.8    |
| 脂肪肝   | 17.9        | 18.3    | 16.2    |
| 動脈硬化症 | 5.8         | 8.9     | 7.8     |
| 脳出血   | 5.8         | 6.3     | 6.0     |
| 脳梗塞   | 59.5        | 51.2    | 50.8    |
| 狭心症   | 51.9        | 64.8    | 64.2    |
| 心筋梗塞  | 4.0         | 5.6     | 4.9     |
| がん    | 367.1       | 348.6   | 324.1   |
| 筋・骨格  | 1,150.0     | 1,029.5 | 944.9   |
| 精神    | 491.0       | 505.9   | 530.7   |
| その他   | 4,934.6     | 5,332.8 | 4,880.0 |
| 総件数   | 10,112.4    | 9,663.0 | 8,990.5 |



【出典】KDB帳票 S23\_006-疾病別医療費分析（生活習慣病） 令和4年度 累計

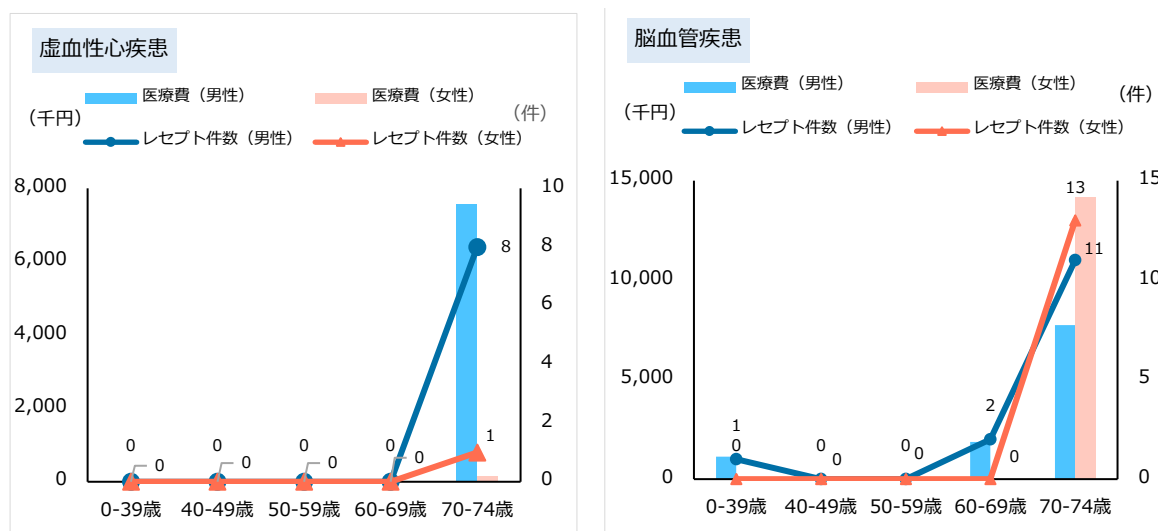
また、保健事業により予防可能な疾患における健康課題を抽出するという観点で生活習慣病に焦点をあて、重篤な生活習慣病である「虚血性心疾患」「脳血管疾患」の入院に係る医療費とレセプト件数、基礎疾患である「糖尿病」「高血圧症」「脂質異常症」の外来に係る医療費とレセプト件数を概観する。

入院医療費において、「虚血性心疾患」では、男性の70-74歳が男女年代別に最も医療費が高く、「脳血管疾患」では、女性の70-74歳が男女年代別に最も医療費が高い。

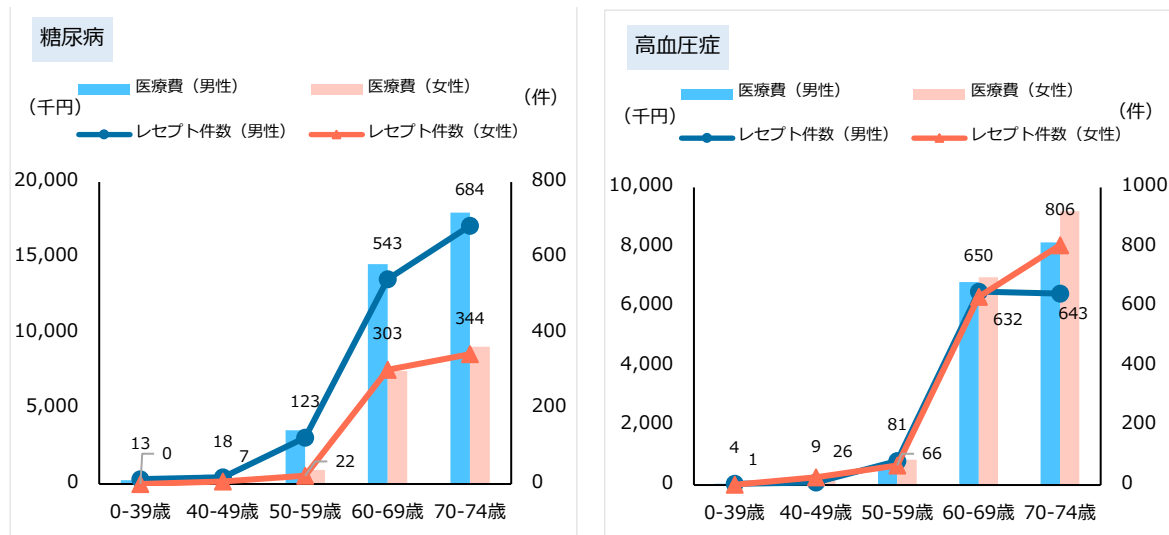
外来において、「糖尿病」では男性の70-74歳が男女年代別に最も医療費が高く、「高血圧症」では女性の70-74歳が男女年代別に最も医療費が高い。

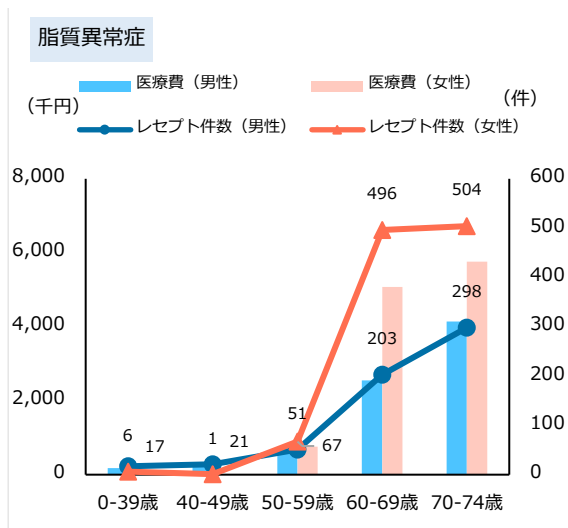
図表3-3-2-2：令和4年度疾病別医療費・レセプト件数（男女別、年代別）

#### 入院



#### 外来





【出典】 KDB帳票 S23\_006-疾病別医療費分析（生活習慣病） 令和4年度 累計

### (3) 生活習慣病治療状況

#### ① 未治療者数・割合

令和4年度の特定健診受診者において、HbA1cが6.5%以上の人は66人で、そのうち、血圧・脂質のいずれかで治療中だが糖尿病の治療がない人は8人（12.1%）、3疾病（血糖・血圧・脂質）の治療がない人は14人（21.2%）である（図表3-3-3-1）。

また、平成30年度と比較すると、血圧・脂質のいずれかで治療中だが糖尿病の治療がない人は1人減少しており、3疾病の治療がない人は横ばいである。

図表3-3-3-1：HbA1c6.5以上の該当者数と治療歴

令和4年度

| HbA1c   | 該当者数  | 3疾患いずれかで治療中 |       |          |       | 3疾患治療なし |       |
|---------|-------|-------------|-------|----------|-------|---------|-------|
|         |       | 糖尿病治療歴あり    |       | 糖尿病治療歴なし |       |         |       |
|         | 人数（人） | 人数（人）       | 割合    | 人数（人）    | 割合    | 人数（人）   | 割合    |
| 6.5-6.9 | 30    | 16          | 53.3% | 7        | 23.3% | 7       | 23.3% |
| 7.0-7.9 | 25    | 19          | 76.0% | 1        | 4.0%  | 5       | 20.0% |
| 8.0-    | 11    | 9           | 81.8% | 0        | 0.0%  | 2       | 18.2% |
| 合 計     | 66    | 44          | 66.7% | 8        | 12.1% | 14      | 21.2% |

【出典】KDB帳票 S26\_004-保健指導対象者一覧（保健指導判定値の者） 令和4年度 累計

KDB帳票 S26\_005-保健指導対象者一覧（受診勧奨判定値の者） 令和4年度 累計

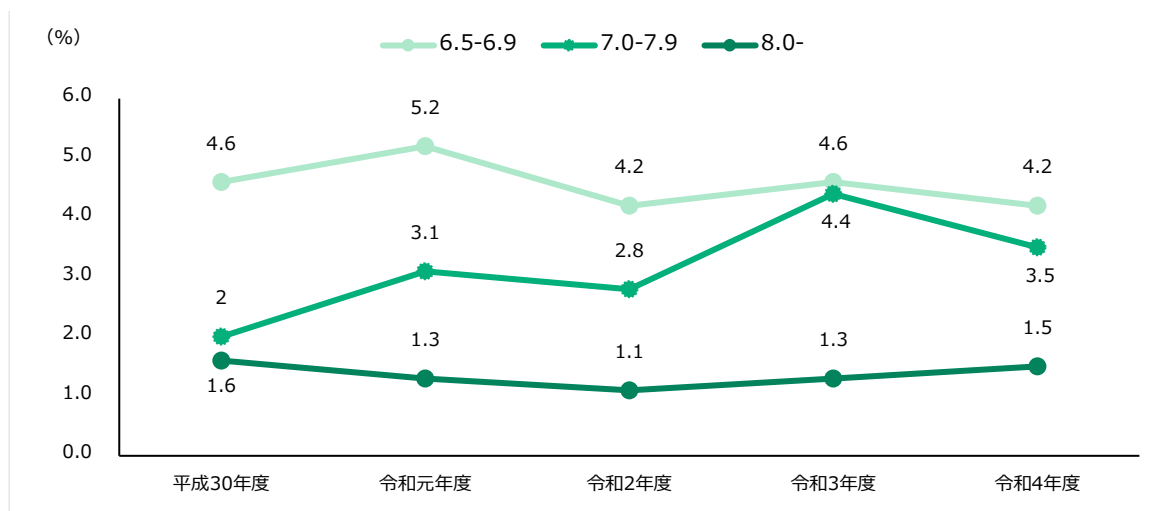
平成30年度

| HbA1c   | 該当者数  | 3疾患いずれかで治療中 |       |          |       | 3疾患治療なし |       |
|---------|-------|-------------|-------|----------|-------|---------|-------|
|         |       | 糖尿病治療歴あり    |       | 糖尿病治療歴なし |       |         |       |
|         | 人数（人） | 人数（人）       | 割合    | 人数（人）    | 割合    | 人数（人）   | 割合    |
| 6.5-6.9 | 38    | 20          | 52.6% | 9        | 23.7% | 9       | 23.7% |
| 7.0-7.9 | 17    | 15          | 88.2% | 0        | 0.0%  | 2       | 11.8% |
| 8.0-    | 13    | 10          | 76.9% | 0        | 0.0%  | 3       | 23.1% |
| 合 計     | 68    | 45          | 66.2% | 9        | 13.2% | 14      | 20.6% |

【出典】KDB帳票 S26\_004-保健指導対象者一覧（保健指導判定値の者） 平成30年度 累計

KDB帳票 S26\_005-保健指導対象者一覧（受診勧奨判定値の者） 平成30年度 累計

図表3-3-3-2 : HbA1c6.5以上の該当者の割合の経年変化



【出典】 KDB帳票 S26\_004-保健指導対象者一覧（保健指導判定値の者） 平成30年度から令和4年度 累計  
 KDB帳票 S26\_005-保健指導対象者一覧（受診勧奨判定値の者） 平成30年度から令和4年度 累計

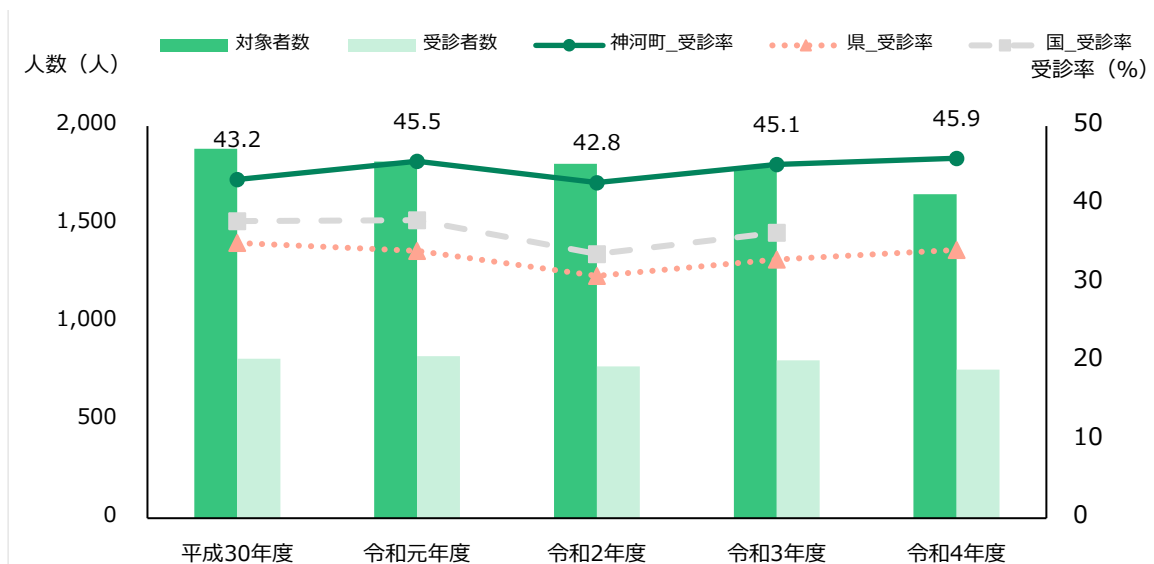
## 4 特定健診・特定保健指導、生活習慣の状況

### (1) 特定健診受診者数・受診率

令和4年度の特定健診において、対象者数は1,653人、受診者数は758人、特定健診受診率は45.9%であり、平成30年度と比較して増加している。（図表3-4-1-1）。

男女別・年代別では、女性の方が特定健診受診率は高く、なかでも60-69歳の特定健診受診率が最も高い（図表3-4-1-2）。

図表3-4-1-1：特定健診受診率の経年変化・他保険者との比較



|         |     |        |       |       |       | 経年の変化<br>平成30年度<br>↓<br>令和4年度 |
|---------|-----|--------|-------|-------|-------|-------------------------------|
|         |     | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度                         |
| 対象者数（人） |     | 1,884  | 1,819 | 1,807 | 1,787 | 1,653                         |
| 受診者数（人） |     | 814    | 827   | 774   | 806   | 758                           |
| 受診率     | 神河町 | 43.2%  | 45.5% | 42.8% | 45.1% | 45.9%                         |
|         | 県   | 35.1%  | 34.1% | 30.9% | 33.0% | 34.2%                         |
|         | 国   | 37.9%  | 38.0% | 33.7% | 36.4% | -                             |

【出典】TKCA013 平成30年度から令和4年度

図表3-4-1-2：令和4年度特定健診受診率（男女別・年代別）

|    |        | 40-49歳 | 50-59歳 | 60-69歳 | 70-74歳 | 合計    |
|----|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 男性 | 対象者（人） | 105    | 97     | 275    | 355    | 832   |
|    | 受診者（人） | 31     | 24     | 115    | 151    | 321   |
|    | 受診率    | 29.5%  | 24.7%  | 41.8%  | 42.5%  | 38.6% |
| 女性 | 対象者（人） | 61     | 82     | 351    | 347    | 841   |
|    | 受診者（人） | 23     | 27     | 173    | 166    | 389   |
|    | 受診率    | 37.7%  | 32.9%  | 49.3%  | 47.8%  | 46.3% |
| 合計 | 受診率    | 32.5%  | 28.5%  | 46.0%  | 45.2%  | 42.4% |

【出典】KDB帳票 S21\_008-健診の状況 令和4年度 累計



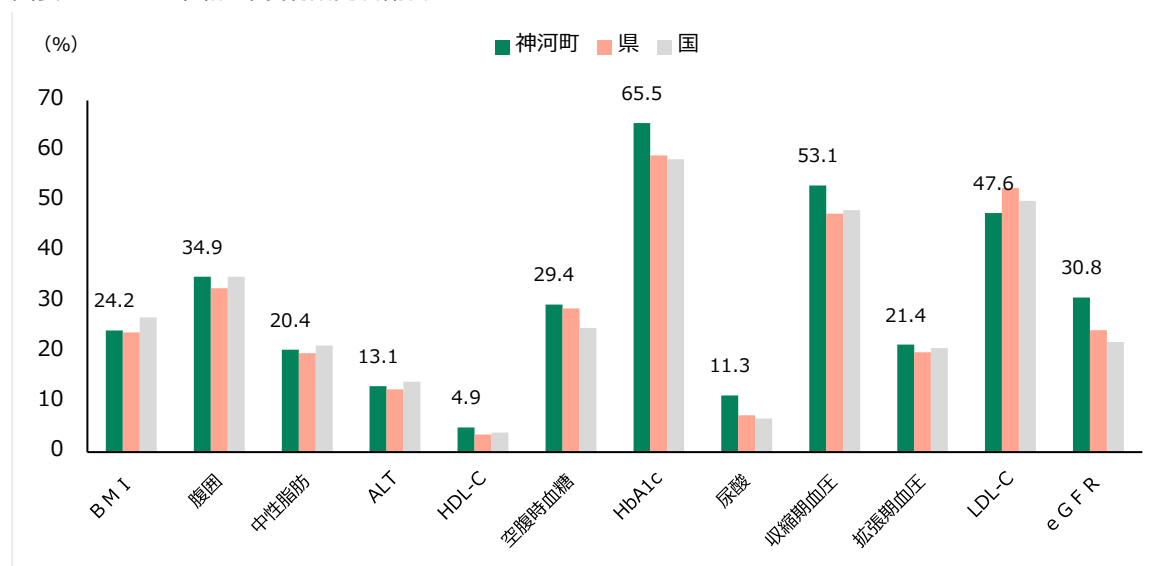
## (2) 有所見者の状況

### ① 有所見者割合

令和4年度の特定健診受診者の有所見者の状況は、県・国と比較して「腹囲」「HDL-C」「空腹時血糖」「HbA1c」「尿酸」「収縮期血圧」「拡張期血圧」「eGFR」の有所見率が高い（図表3-4-2-1）。

また、平成30年度と比較して「BMI」「腹囲」「ALT」「HDL-C」「HbA1c」「尿酸」「収縮期血圧」「拡張期血圧」「eGFR」の有所見の割合が増加している。

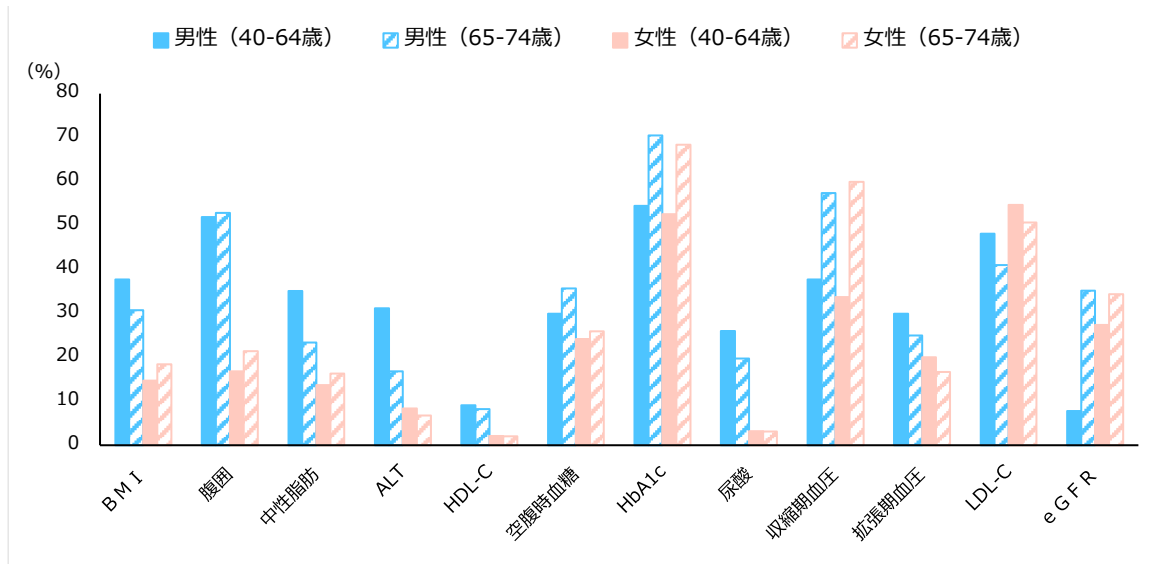
図表3-4-2-1：令和4年度有所見者割合



|            |     | BMI   | 腹囲    | 中性脂肪  | ALT   | HDL-C | 空腹時<br>血糖 | HbA1c | 尿酸    | 収縮期<br>血圧 | 拡張期<br>血圧 | LDL-C | eGFR  |
|------------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-----------|-------|-------|-----------|-----------|-------|-------|
| 平成<br>30年度 | 神河町 | 22.5% | 32.6% | 22.2% | 13.0% | 4.1%  | 32.0%     | 62.9% | 9.4%  | 45.8%     | 14.4%     | 52.2% | 25.8% |
|            | 県   | 23.8% | 32.6% | 19.7% | 12.5% | 3.5%  | 28.6%     | 59.1% | 7.3%  | 47.5%     | 19.9%     | 52.6% | 24.3% |
| 令和<br>4年度  | 神河町 | 24.2% | 34.9% | 20.4% | 13.1% | 4.9%  | 29.4%     | 65.5% | 11.3% | 53.1%     | 21.4%     | 47.6% | 30.8% |
|            | 国   | 26.8% | 34.9% | 21.2% | 14.0% | 3.9%  | 24.7%     | 58.3% | 6.7%  | 48.2%     | 20.7%     | 50.0% | 21.9% |

【出典】KDB帳票 S21\_024-厚生労働省様式（様式5－2） 平成30年度・令和4年度

図表3-4-2-2：令和4年度有所見者割合（男女別・年代別）



| 性別 | 年代別    | BMI   | 腹囲    | 中性脂肪  | ALT   | HDL-C | 空腹時<br>血糖 | HbA1c | 尿酸    | 収縮期<br>血圧 | 拡張期<br>血圧 | LDL-C | eGFR  |
|----|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-----------|-------|-------|-----------|-----------|-------|-------|
| 男性 | 40-64歳 | 37.7% | 51.9% | 35.1% | 31.2% | 9.1%  | 29.9%     | 54.5% | 26.0% | 37.7%     | 29.9%     | 48.1% | 7.8%  |
|    | 65-74歳 | 30.7% | 52.9% | 23.4% | 16.8% | 8.2%  | 35.7%     | 70.5% | 19.7% | 57.4%     | 25.0%     | 41.0% | 35.2% |
| 女性 | 40-64歳 | 14.7% | 16.8% | 13.7% | 8.4%  | 2.1%  | 24.2%     | 52.6% | 3.2%  | 33.7%     | 20.0%     | 54.7% | 27.4% |
|    | 65-74歳 | 18.4% | 21.4% | 16.3% | 6.8%  | 2.0%  | 25.9%     | 68.4% | 3.1%  | 59.9%     | 16.7%     | 50.7% | 34.4% |

【出典】KDB帳票 S21\_024-厚生労働省様式（様式5－2） 令和4年度

図表3-4-2-3：有所見者割合（男女別・年代別）

| 性別 | 年代別    | BMI   | 腹囲    | 中性脂肪  | ALT   | HDL-C | 空腹時<br>血糖 | HbA1c | 尿酸    | 収縮期<br>血圧 | 拡張期<br>血圧 | LDL-C | eGFR  |
|----|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-----------|-------|-------|-----------|-----------|-------|-------|
| 男性 | 40-49歳 | 38.7% | 41.9% | 25.8% | 32.3% | 9.7%  | 16.1%     | 51.6% | 32.3% | 19.4%     | 16.1%     | 51.6% | 3.2%  |
|    | 50-59歳 | 33.3% | 50.0% | 33.3% | 29.2% | 12.5% | 37.5%     | 50.0% | 29.2% | 50.0%     | 45.8%     | 50.0% | 4.2%  |
|    | 60-69歳 | 28.7% | 50.4% | 25.2% | 25.2% | 4.3%  | 40.9%     | 65.2% | 17.4% | 52.2%     | 24.3%     | 38.3% | 23.5% |
|    | 70-74歳 | 33.8% | 57.0% | 25.8% | 12.6% | 10.6% | 32.5%     | 73.5% | 20.5% | 60.3%     | 26.5%     | 43.0% | 41.7% |
|    | 合計     | 32.4% | 52.6% | 26.2% | 20.2% | 8.4%  | 34.3%     | 66.7% | 21.2% | 52.6%     | 26.2%     | 42.7% | 28.7% |
| 女性 | 40-49歳 | 21.7% | 17.4% | 8.7%  | 8.7%  | 4.3%  | 8.7%      | 34.8% | 4.3%  | 13.0%     | 8.7%      | 43.5% | 4.3%  |
|    | 50-59歳 | 18.5% | 25.9% | 7.4%  | 7.4%  | 3.7%  | 18.5%     | 44.4% | 0.0%  | 37.0%     | 18.5%     | 63.0% | 37.0% |
|    | 60-69歳 | 17.3% | 19.1% | 17.9% | 7.5%  | 1.2%  | 31.8%     | 70.5% | 3.5%  | 54.9%     | 23.1%     | 58.4% | 31.8% |
|    | 70-74歳 | 16.9% | 21.1% | 15.7% | 6.6%  | 2.4%  | 22.3%     | 65.7% | 3.0%  | 60.2%     | 12.7%     | 44.0% | 36.7% |
|    | 合計     | 17.5% | 20.3% | 15.7% | 7.2%  | 2.1%  | 25.4%     | 64.5% | 3.1%  | 53.5%     | 17.5%     | 51.7% | 32.6% |

【出典】KDB帳票 S21\_024-厚生労働省様式（様式5－2） 令和4年度

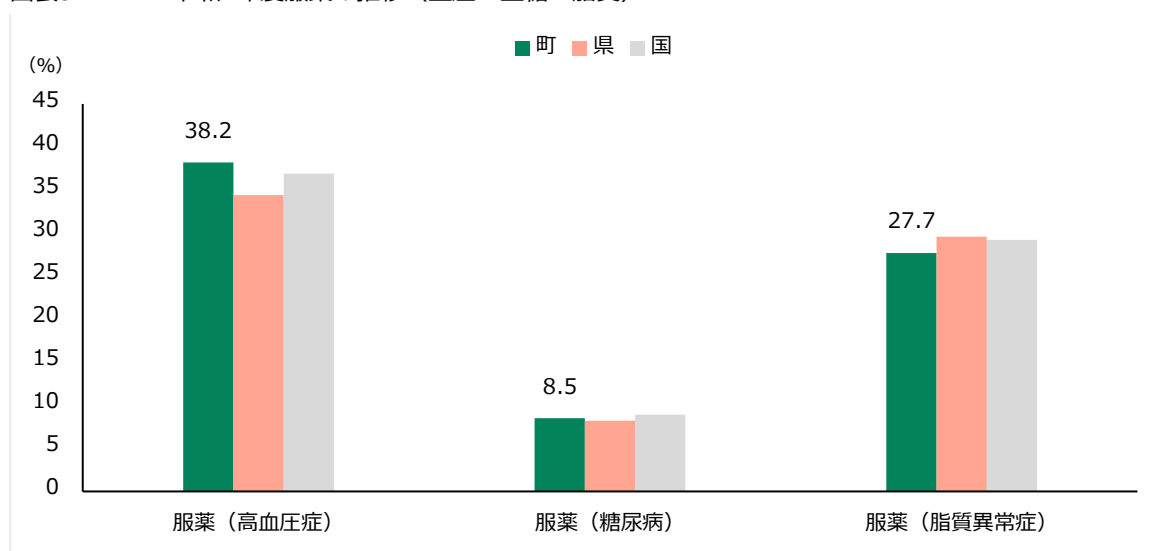
## ② 服薬の推移（血圧・血糖・脂質）

令和4年度の特健診受診者の血圧、血糖、脂質の服薬の状況は、「高血圧症」に該当する疾病の服薬をしている人の割合が県・国と比較して高い（図表3-4-2-4）。

また、平成30年度と比較すると、「高血圧症」「糖尿病」「脂質異常症」の全てで服薬をしている人の割合が増加している。

男女別・年代別において「高血圧症」では男性の65-74歳が最も高く46.7%である。「糖尿病」の服薬をしている人の割合も同様に、男性の65-74歳が最も高く16.4%、「脂質異常症」では、女性の65-74歳が最も高く35.4%である（図表3-4-2-5）。

図表3-4-2-4：令和4年度服薬の推移（血圧・血糖・脂質）



| 服薬（高血圧症） |     | 服薬（糖尿病） | 服薬（脂質異常症） |       |
|----------|-----|---------|-----------|-------|
| 平成30年度   | 神河町 | 35.5%   | 8.3%      | 27.2% |
| 令和4年度    | 神河町 | 38.2%   | 8.5%      | 27.7% |
|          | 県   | 34.4%   | 8.2%      | 29.6% |
|          | 国   | 36.9%   | 8.9%      | 29.2% |

【出典】KDB帳票 S25\_001-質問票調査の経年比較 平成30年度・令和4年度

図表3-4-2-5：令和4年度服薬の推移（血圧・血糖・脂質×男女別・年代別）

|    |        | 服薬（高血圧症） | 服薬（糖尿病） | 服薬（脂質異常症） |
|----|--------|----------|---------|-----------|
| 男性 | 40-64歳 | 22.1%    | 5.2%    | 16.9%     |
|    | 65-74歳 | 46.7%    | 16.4%   | 25.0%     |
| 女性 | 40-64歳 | 21.1%    | 1.1%    | 20.0%     |
|    | 65-74歳 | 40.8%    | 5.1%    | 35.4%     |

【出典】KDB帳票 S25\_001-質問票調査の経年比較 令和4年度

図表3-4-2-6：令和4年度服薬の推移（血圧・血糖・脂質×男女別・年代別）

|    |        | 服薬（高血圧症） | 服薬（糖尿病） | 服薬（脂質異常症） |
|----|--------|----------|---------|-----------|
| 男性 | 40-49歳 | 6.5%     | 0.0%    | 9.7%      |
|    | 50-59歳 | 29.2%    | 8.3%    | 16.7%     |
|    | 60-69歳 | 40.9%    | 14.8%   | 20.0%     |
|    | 70-74歳 | 49.7%    | 16.6%   | 29.1%     |
|    | 合計     | 40.8%    | 13.7%   | 23.1%     |
| 女性 | 40-49歳 | 17.4%    | 0.0%    | 4.3%      |
|    | 50-59歳 | 18.5%    | 0.0%    | 11.1%     |
|    | 60-69歳 | 30.6%    | 3.5%    | 33.5%     |
|    | 70-74歳 | 47.0%    | 6.0%    | 36.7%     |
|    | 合計     | 36.0%    | 4.1%    | 31.6%     |

【出典】KDB帳票 S25\_001-質問票調査の経年比較 令和4年度

※図表3-4-2-5,3-4-2-6は各性・年代ごとの質問票回答数における、有所見者の割合を著しております。

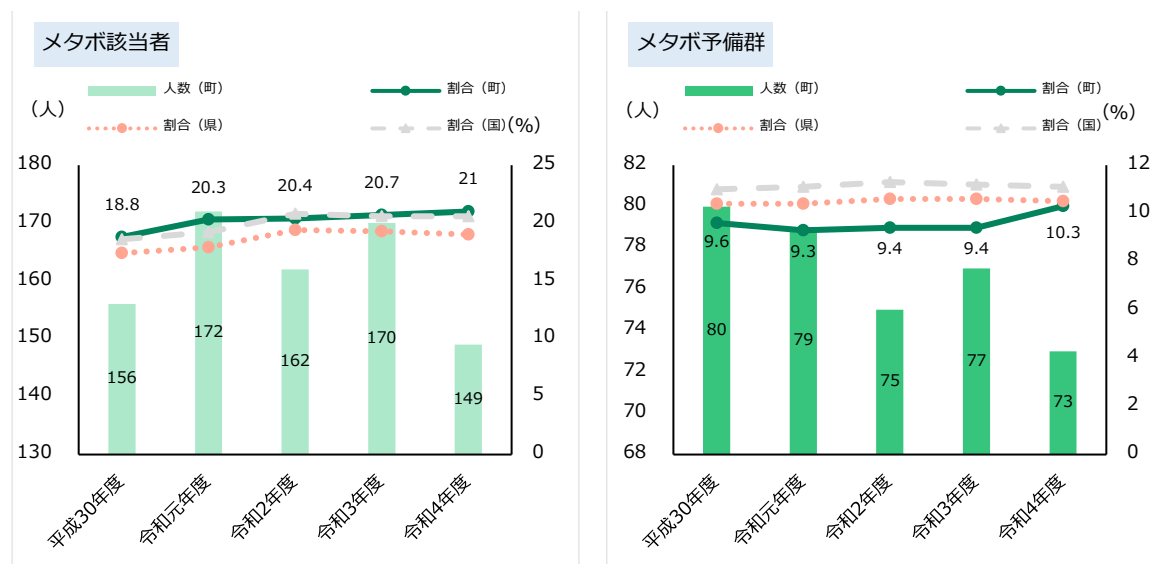
### (3) メタボリックシンドローム該当者・予備群人数、割合

#### ① メタボリックシンドローム該当者・予備群割合

令和4年度の特定健診受診者のメタボリックシンドロームの状況において、メタボリックシンドローム該当者（以下、メタボ該当者という。）は149人で、特定健診受診者（710人）における該当者割合は21.0%で、該当者割合は国・県より高い。（図表3-4-3-1）。メタボリックシンドローム予備群該当者（以下、メタボ予備群該当者という。）は73人で、特定健診受診者における該当者割合は10.3%で、該当者割合は国・県より低い。

また、経年でみると、メタボ該当者、メタボ予備群該当者ともに増加している。

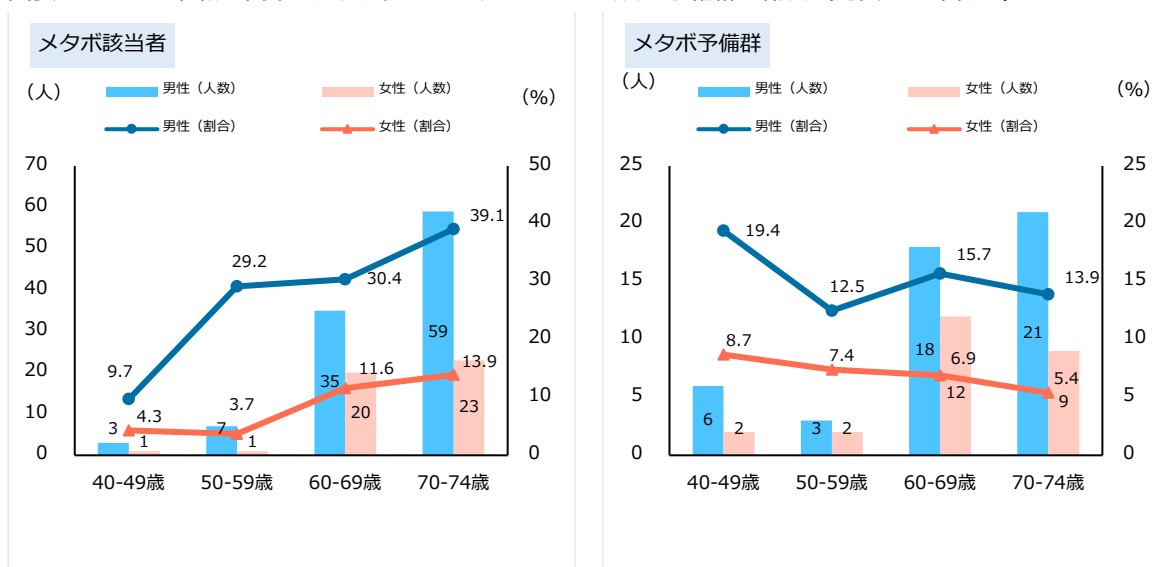
図表3-4-3-1：メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（他保険者との比較）



【出典】KDB帳票 S21\_001-地域の全体像の把握 平成30年度から令和4年度 累計

男女別・年代別では、メタボ該当者の割合が最も多いのは、男性の70-74歳（39.1%）であり、メタボ予備群該当者の割合が最も多いのは、男性の40-49歳（19.4%）である（図表3-4-3-2）。

図表3-4-3-2：令和4年度メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（男女別・年代別）



【出典】KDB帳票 S21\_008-健診の状況 令和4年度 累計

## ② メタボリックシンドローム該当者割合・予備群割合の減少率

特定健診受診者において、令和3年度ではメタボ該当者であった145人のうち、令和4年度のメタボ予備群該当者は13人（9.0%）で、メタボ該当者、メタボ予備群該当者ではなくなった人は18人（12.4%）である（図表3-4-3-3）。令和3年度ではメタボ予備群該当者であった70人のうち、令和4年度のメタボ該当者、メタボ予備群該当者ではなくなった人は19人（27.1%）である。

また、平成30年度と比較して、前年度ではメタボ該当者であった人が翌年度のメタボ予備群該当者である割合は増加しており、メタボ該当者、メタボ予備群該当者ではなくなった人の割合も増加している。

男女別・年代別では、メタボ該当者であった人が翌年度のメタボ予備群該当者である割合が最も多いのは、男性の40-49歳（50.0%）であり、メタボ該当者、メタボ予備群該当者ではなくなった人の割合が最も多いのは、男性の50-54歳（50.0%）である。

図表3-4-3-3：メタボリックシンドローム該当者・予備群の減少率（経年変化）

| メタボ該当者                     | 平成30年度 |        | 令和元年度 |        | 令和2年度 |         | 令和3年度 |         | 令和4年度 |         |
|----------------------------|--------|--------|-------|--------|-------|---------|-------|---------|-------|---------|
|                            | 人数     | 割合     | 人数    | 割合     | 人数    | 割合      | 人数    | 割合      | 人数    | 割合      |
| 昨年度のメタボ該当者                 | 121    | -      | 139   | -      | 161   | -       | 145   | -       | 145   | -       |
| うち、当該年度のメタボ予備群             | 8      | (6.6%) | 9     | (6.5%) | 6     | (3.7%)  | 13    | (9.0%)  | 13    | (9.0%)  |
| うち、当該年度のメタボ該当者・予備群ではなくなった者 | 9      | (7.4%) | 12    | (8.6%) | 31    | (19.3%) | 15    | (10.3%) | 18    | (12.4%) |

| メタボ予備群                     | 平成30年度 |         | 令和元年度 |         | 令和2年度 |         | 令和3年度 |         | 令和4年度 |         |
|----------------------------|--------|---------|-------|---------|-------|---------|-------|---------|-------|---------|
|                            | 人数     | 割合      | 人数    | 割合      | 人数    | 割合      | 人数    | 割合      | 人数    | 割合      |
| 昨年度のメタボ予備群                 | 78     | -       | 72    | -       | 71    | -       | 68    | -       | 70    | -       |
| うち、当該年度のメタボ該当者・予備群ではなくなった者 | 15     | (19.2%) | 16    | (22.2%) | 12    | (16.9%) | 14    | (20.6%) | 19    | (27.1%) |

【出典】TKCA014 平成30年度から令和4年度

図表3-4-3-4：メタボリックシンドローム該当者・予備群の減少率（男女別・年代別）

| 男性・メタボ該当者                      | 40-49歳 |         | 50-59歳 |         | 60-69歳 |         | 70-74歳 |        | 合計  |         |
|--------------------------------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|--------|-----|---------|
|                                | 人数     | 割合      | 人数     | 割合      | 人数     | 割合      | 人数     | 割合     | 人数  | 割合      |
| 昨年度のメタボ該当者                     | 2      | -       | 7      | -       | 43     | -       | 54     | -      | 106 | -       |
| うち、当該年度のメタボ予備群                 | 1      | (50.0%) | 1      | (14.3%) | 5      | (11.6%) | 4      | (7.4%) | 11  | (10.4%) |
| うち、当該年度のメタボ該当者・<br>予備群ではなくなった者 | 1      | (50.0%) | 0      | (0.0%)  | 7      | (16.3%) | 4      | (7.4%) | 12  | (11.3%) |

| 女性・メタボ該当者                      | 40-49歳 |        | 50-59歳 |        | 60-69歳 |         | 70-74歳 |         | 合計 |         |
|--------------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|---------|----|---------|
|                                | 人数     | 割合     | 人数     | 割合     | 人数     | 割合      | 人数     | 割合      | 人数 | 割合      |
| 昨年度のメタボ該当者                     | 1      | -      | 0      | -      | 19     | -       | 19     | -       | 39 | -       |
| うち、当該年度のメタボ予備群                 | 0      | (0.0%) | 0      | (0.0%) | 2      | (10.5%) | 0      | (0.0%)  | 2  | (5.1%)  |
| うち、当該年度のメタボ該当者・<br>予備群ではなくなった者 | 0      | (0.0%) | 0      | (0.0%) | 4      | (21.1%) | 2      | (10.5%) | 6  | (15.4%) |

| 男性・メタボ予備群                      | 40-49歳 |         | 50-59歳 |        | 60-69歳 |         | 70-74歳 |         | 合計 |         |
|--------------------------------|--------|---------|--------|--------|--------|---------|--------|---------|----|---------|
|                                | 人数     | 割合      | 人数     | 割合     | 人数     | 割合      | 人数     | 割合      | 人数 | 割合      |
| 昨年度のメタボ予備群                     | 6      | -       | 3      | -      | 17     | -       | 22     | -       | 48 | -       |
| うち、当該年度のメタボ該当者・<br>予備群ではなくなった者 | 1      | (16.7%) | 0      | (0.0%) | 6      | (35.3%) | 5      | (22.7%) | 12 | (25.0%) |

| 女性・メタボ予備群                      | 40-49歳 |        | 50-59歳 |        | 60-69歳 |         | 70-74歳 |         | 合計 |         |
|--------------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|---------|----|---------|
|                                | 人数     | 割合     | 人数     | 割合     | 人数     | 割合      | 人数     | 割合      | 人数 | 割合      |
| 昨年度のメタボ予備群                     | 0      | -      | 1      | -      | 9      | -       | 12     | -       | 22 | -       |
| うち、当該年度のメタボ該当者・<br>予備群ではなくなった者 | 0      | (0.0%) | 0      | (0.0%) | 2      | (22.2%) | 5      | (41.7%) | 7  | (31.8%) |

【出典】TKCA011,012 令和4年度



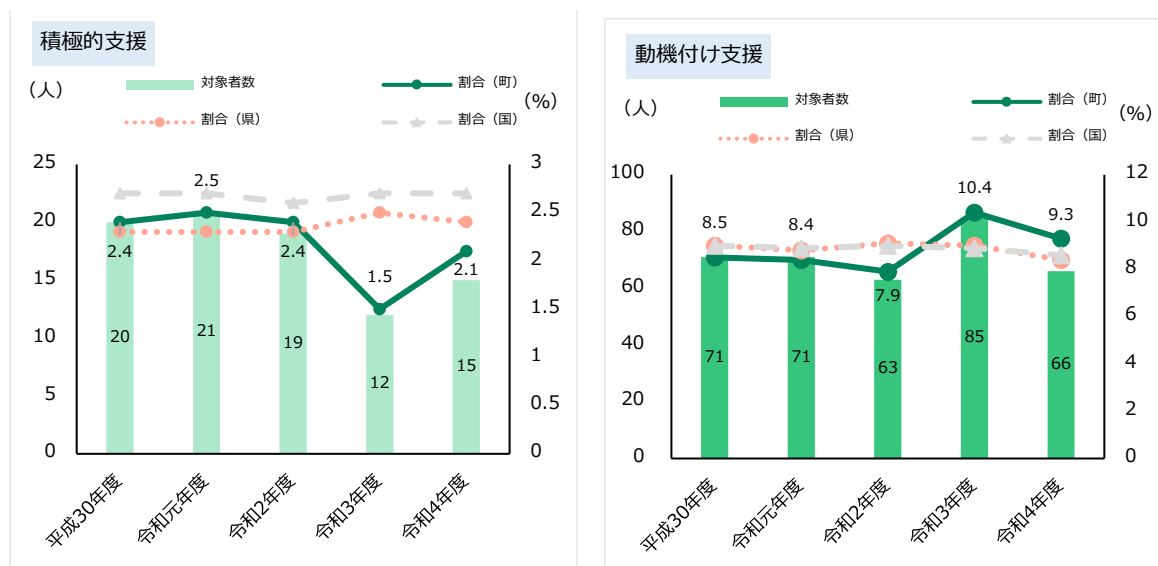
#### (4) 特定保健指導実施率・効果と推移

##### ① 特定保健指導対象者人数、割合

令和4年度の特定健診受診者のうち特定保健指導の対象者は、積極的支援では15人（2.1％）で、その割合は県・国と比較して低い（図表3-4-4-1）。動機付け支援の対象者は66人（9.3％）で、その割合は県・国と比較して高い。

また、平成30年度と比較して、積極的支援の対象者は横ばいであり、動機付け支援の対象者は増加している。

図表3-4-4-1：特定保健指導対象者人数、割合（経年変化・他保険者との比較）



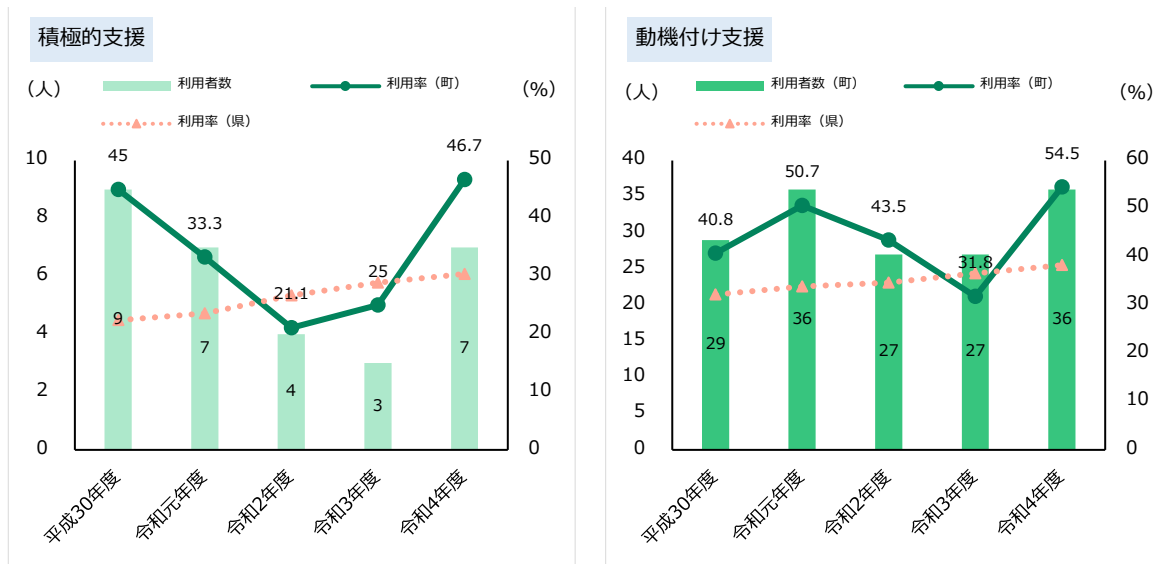
【出典】KDB帳票 S21\_008-健診の状況 平成30年度から令和4年度 累計

## ② 特定保健指導利用率・実施率（＝終了率）

令和4年度の特定保健指導の利用率は、積極的支援では7人（46.7%）で、その割合は県と比較して高い（図表3-4-4-2）。動機付け支援では36人（54.5%）で、その割合は県と比較して高い。

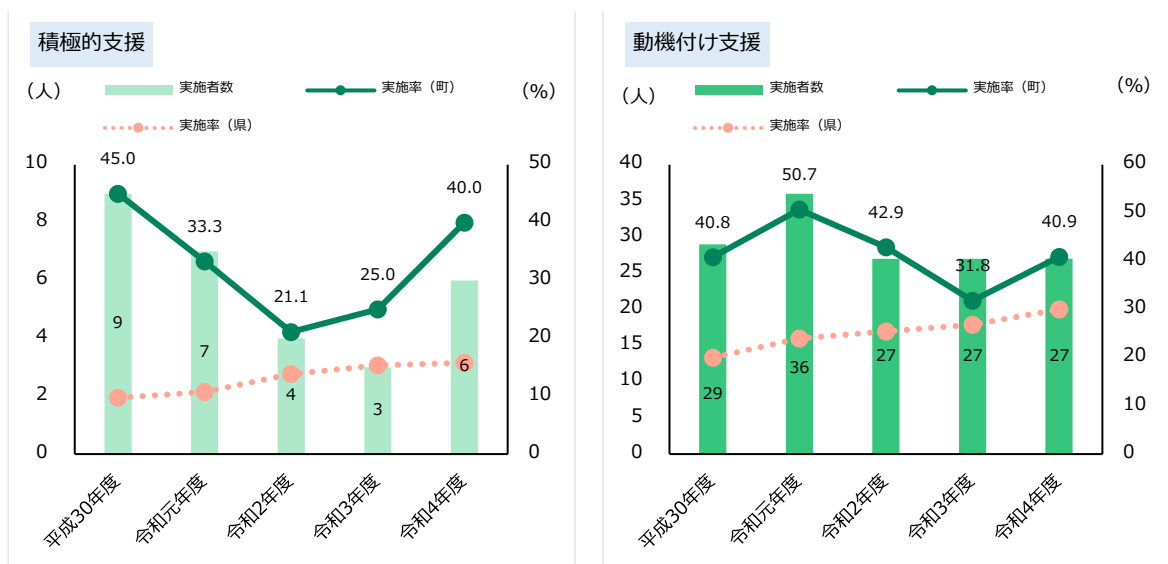
また、特定保健指導の実施率は、積極的支援では6人（40.0%）で、その割合は県と比較して高い（図表3-4-4-3）。

図表3-4-4-2：特定保健指導利用者数・利用率（経年変化・他保険者との比較）



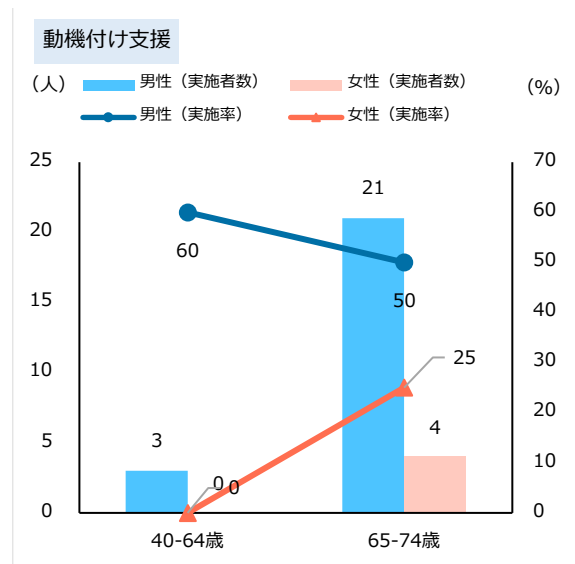
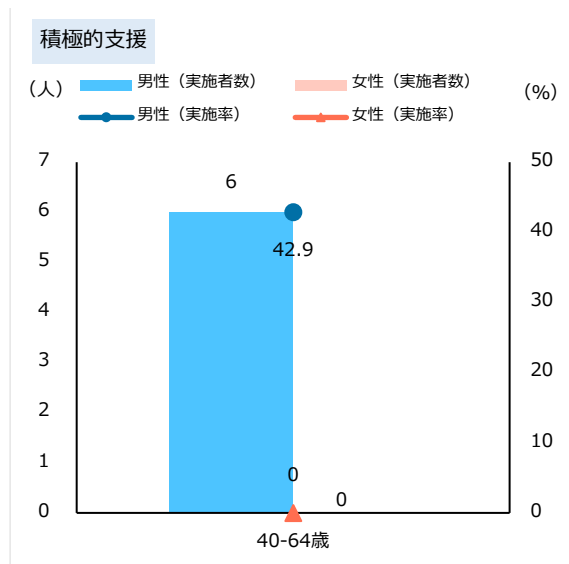
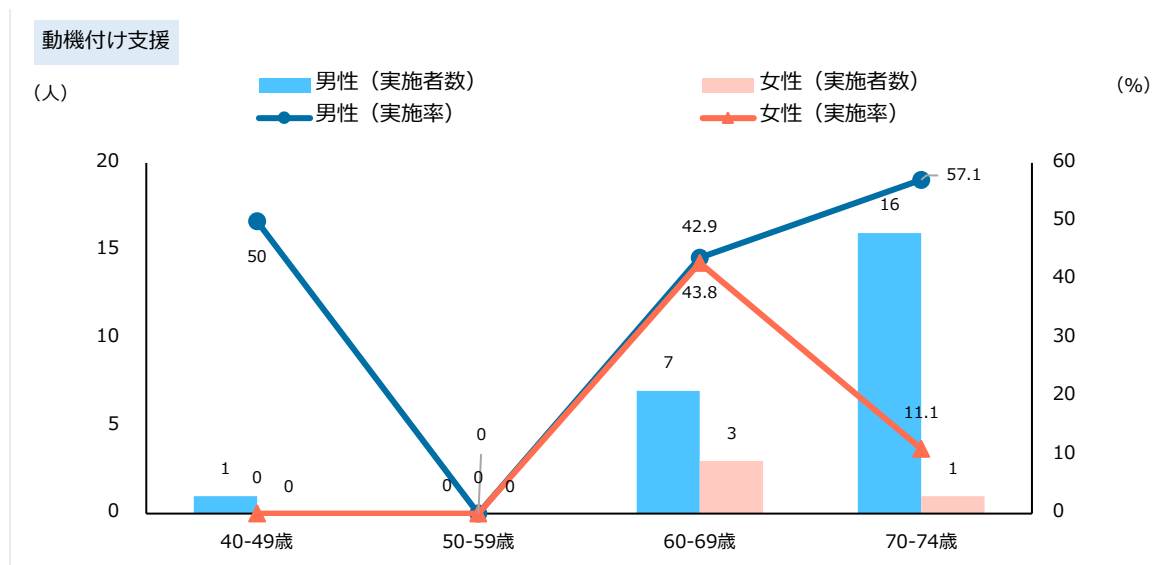
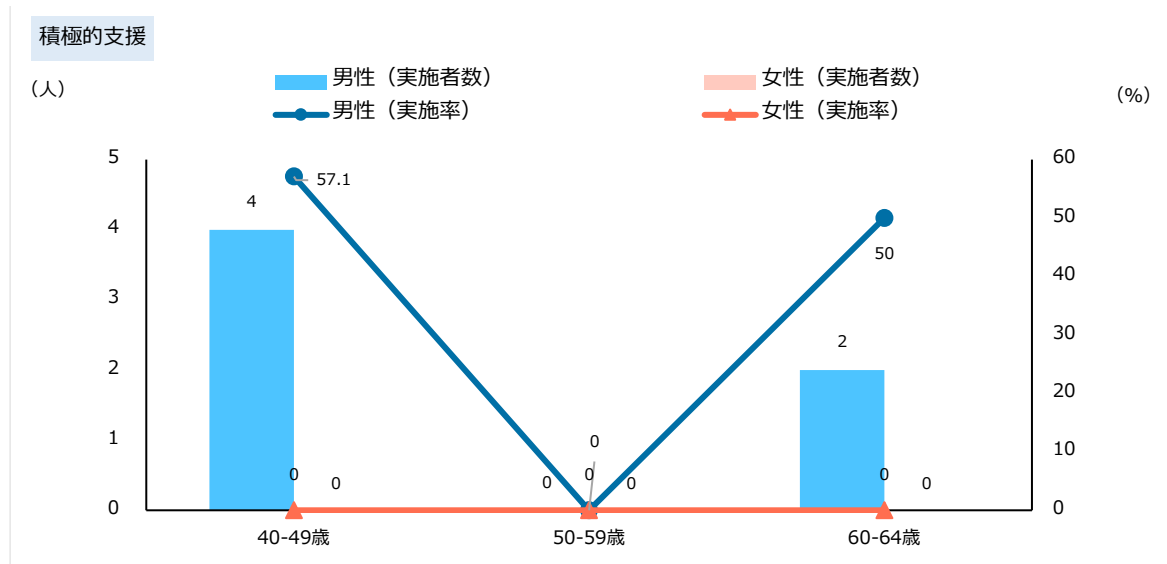
【出典】TKCA015 平成30年度から令和4年度

図表3-4-4-3：特定保健指導実施者数・実施率（経年変化・他保険者との比較）



【出典】TKCA015 平成30年度から令和4年度

図表3-4-4-4：令和4年度特定保健指導実施者数・実施率（男女別・年代別）



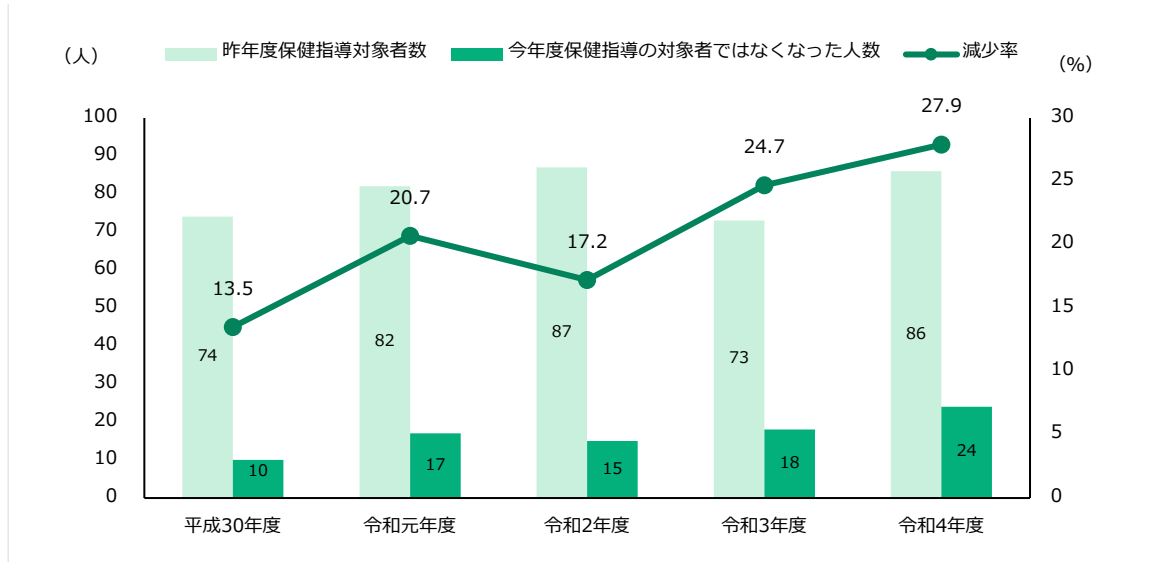
【出典】KDB帳票 S21\_008-健診の状況 令和4年度 累計

### ③ 特定保健指導対象者の減少人数、割合

特定保健指導において、令和3年度では特定保健指導対象者であった86人のうち、令和4年度の特定保健指導対象者ではなくなった人は24人（27.9%）である（図表3-4-4-5）。

また、平成30年度と比較して、前年度では特定保健指導対象者であった人が翌年度の特定保健指導対象者でなくなった人の割合は増加している。

図表3-4-4-5：特定保健指導対象者の減少人数、割合



|               | 平成30年度 |     | 令和元年度 |     | 令和2年度 |     | 令和3年度 |     | 令和4年度 |     |
|---------------|--------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|
|               | 人数     | 減少率 | 人数    | 減少率 | 人数    | 減少率 | 人数    | 減少率 | 人数    | 減少率 |
| 昨年度の特定保健指導対象者 | 74     | -   | 82    | -   | 87    | -   | 73    | -   | 86    | -   |

|                          |    |       |    |       |    |       |    |       |    |       |
|--------------------------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|
| うち、今年度の特定保健指導対象者ではなくなった者 | 10 | 13.5% | 17 | 20.7% | 15 | 17.2% | 18 | 24.7% | 24 | 27.9% |
|--------------------------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|

| 男性 | 平成30年度 |     | 令和元年度 |     | 令和2年度 |     | 令和3年度 |     | 令和4年度 |     |
|----|--------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|
|    | 人数     | 減少率 | 人数    | 減少率 | 人数    | 減少率 | 人数    | 減少率 | 人数    | 減少率 |

|               |    |   |    |   |    |   |    |   |    |   |
|---------------|----|---|----|---|----|---|----|---|----|---|
| 昨年度の特定保健指導対象者 | 49 | - | 62 | - | 69 | - | 60 | - | 64 | - |
|---------------|----|---|----|---|----|---|----|---|----|---|

|                          |   |       |    |       |    |       |    |       |    |       |
|--------------------------|---|-------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|
| うち、今年度の特定保健指導対象者ではなくなった者 | 7 | 14.3% | 12 | 19.4% | 12 | 17.4% | 14 | 23.3% | 16 | 25.0% |
|--------------------------|---|-------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|

| 女性 | 平成30年度 |     | 令和元年度 |     | 令和2年度 |     | 令和3年度 |     | 令和4年度 |     |
|----|--------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|
|    | 人数     | 減少率 | 人数    | 減少率 | 人数    | 減少率 | 人数    | 減少率 | 人数    | 減少率 |

|               |    |   |    |   |    |   |    |   |    |   |
|---------------|----|---|----|---|----|---|----|---|----|---|
| 昨年度の特定保健指導対象者 | 25 | - | 20 | - | 18 | - | 13 | - | 22 | - |
|---------------|----|---|----|---|----|---|----|---|----|---|

|                          |   |       |   |       |   |       |   |       |   |       |
|--------------------------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|
| うち、今年度の特定保健指導対象者ではなくなった者 | 3 | 12.0% | 5 | 25.0% | 3 | 16.7% | 4 | 30.8% | 8 | 36.4% |
|--------------------------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|

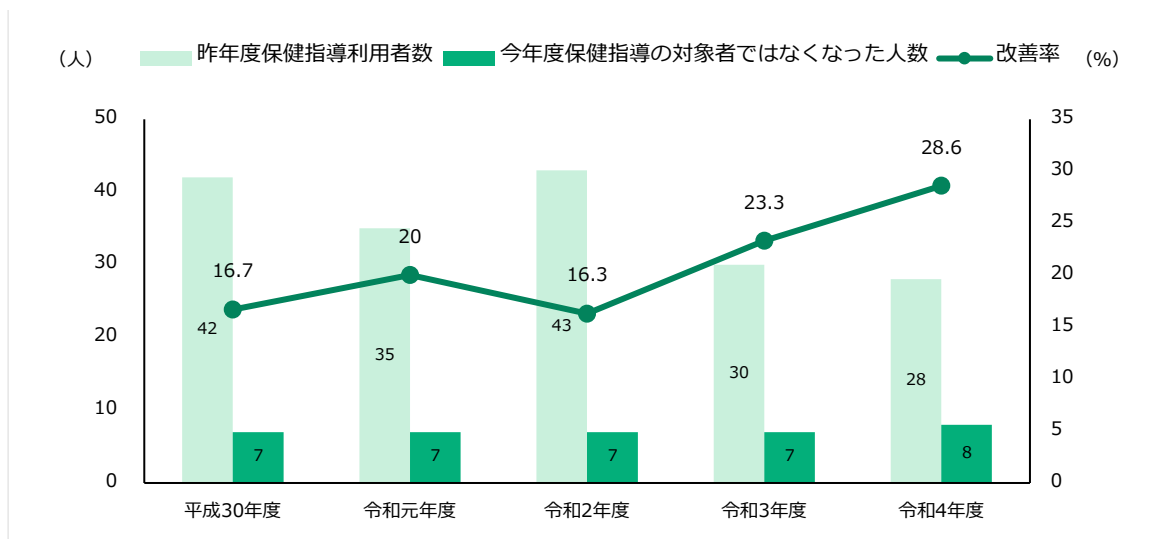
【出典】TKCA014 平成30年度から令和4年度

#### ④ 特定保健指導による改善人数、割合

特定保健指導において、令和3年度では特定保健指導利用者であった28人のうち、令和4年度  
の特定保健指導対象者ではなくなった人は8人（28.6%）である（図表3-4-4-6）。

また、平成30年度と比較して、前年度では特定保健指導利用者であった人が翌年度の特定保  
健指導対象者でなくなった人の割合は増加している。

図表3-4-4-6：特定保健指導による改善人数、割合



|                          | 平成30年度 |       | 令和元年度 |       | 令和2年度 |       | 令和3年度 |       | 令和4年度 |       |
|--------------------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|                          | 人数     | 改善率   | 人数    | 改善率   | 人数    | 改善率   | 人数    | 改善率   | 人数    | 改善率   |
| 昨年度の特定保健指導利用者            | 42     | -     | 35    | -     | 43    | -     | 30    | -     | 28    | -     |
| うち、今年度の特定保健指導対象者ではなくなった者 | 7      | 16.7% | 7     | 20.0% | 7     | 16.3% | 7     | 23.3% | 8     | 28.6% |

| 男性                       | 平成30年度 |       | 令和元年度 |       | 令和2年度 |       | 令和3年度 |       | 令和4年度 |       |
|--------------------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|                          | 人数     | 改善率   | 人数    | 改善率   | 人数    | 改善率   | 人数    | 改善率   | 人数    | 改善率   |
| 昨年度の特定保健指導利用者            | 26     | -     | 22    | -     | 32    | -     | 25    | -     | 19    | -     |
| うち、今年度の特定保健指導対象者ではなくなった者 | 4      | 15.4% | 4     | 18.2% | 6     | 18.8% | 6     | 24.0% | 6     | 31.6% |

| 女性                       | 平成30年度 |       | 令和元年度 |       | 令和2年度 |      | 令和3年度 |       | 令和4年度 |       |
|--------------------------|--------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|
|                          | 人数     | 改善率   | 人数    | 改善率   | 人数    | 改善率  | 人数    | 改善率   | 人数    | 改善率   |
| 昨年度の特定保健指導利用者            | 16     | -     | 13    | -     | 11    | -    | 5     | -     | 9     | -     |
| うち、今年度の特定保健指導対象者ではなくなった者 | 3      | 18.8% | 3     | 23.1% | 1     | 9.1% | 1     | 20.0% | 2     | 22.2% |

【出典】TKCA014 平成30年度から令和4年度

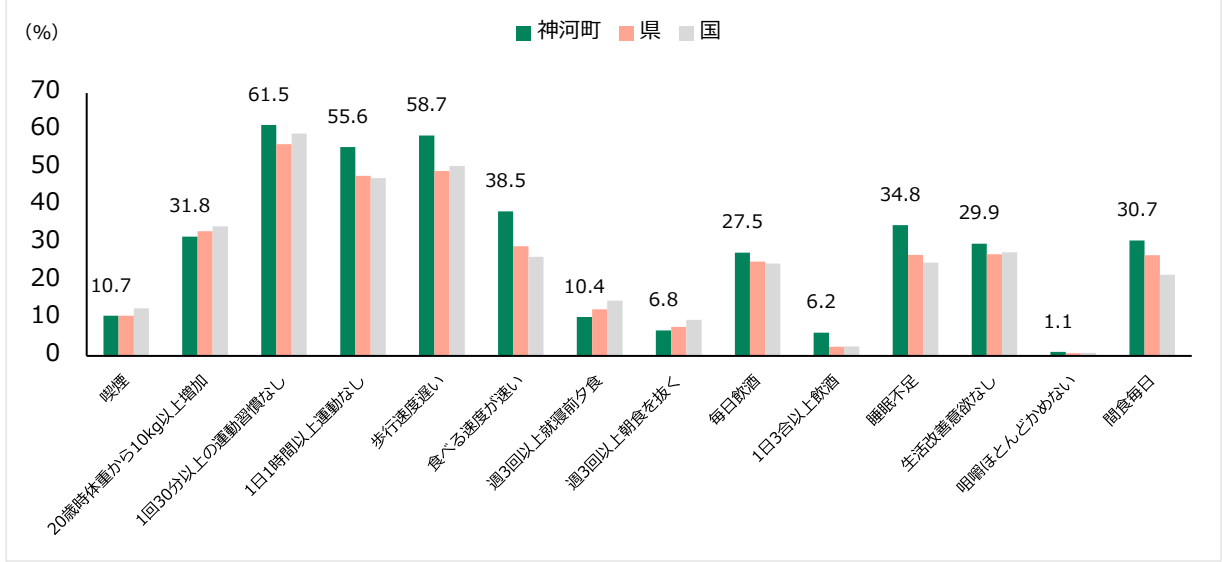
# 5 生活習慣の状況

## (1) 健診質問票結果とその比較

令和4年度の特定健診受診者の質問票の回答状況は、県・国と比較して「1回30分以上の運動習慣なし」「1日1時間以上運動なし」「歩行速度遅い」「食べる速度が速い」「毎日飲酒」「1日3合以上飲酒」「睡眠不足」「生活改善意欲なし」「咀嚼ほとんどかめない」「間食毎日」の回答割合が高い（図表3-5-1-1）。

また、平成30年度と比較して「20歳時体重から10kg以上増加」「1日1時間以上運動なし」「歩行速度遅い」「週3回以上朝食を抜く」「1日3合以上飲酒」「咀嚼ほとんどかめない」と回答する割合が増加している（図表3-5-1-2）。

図表3-5-1-1：質問票調査結果とその比較



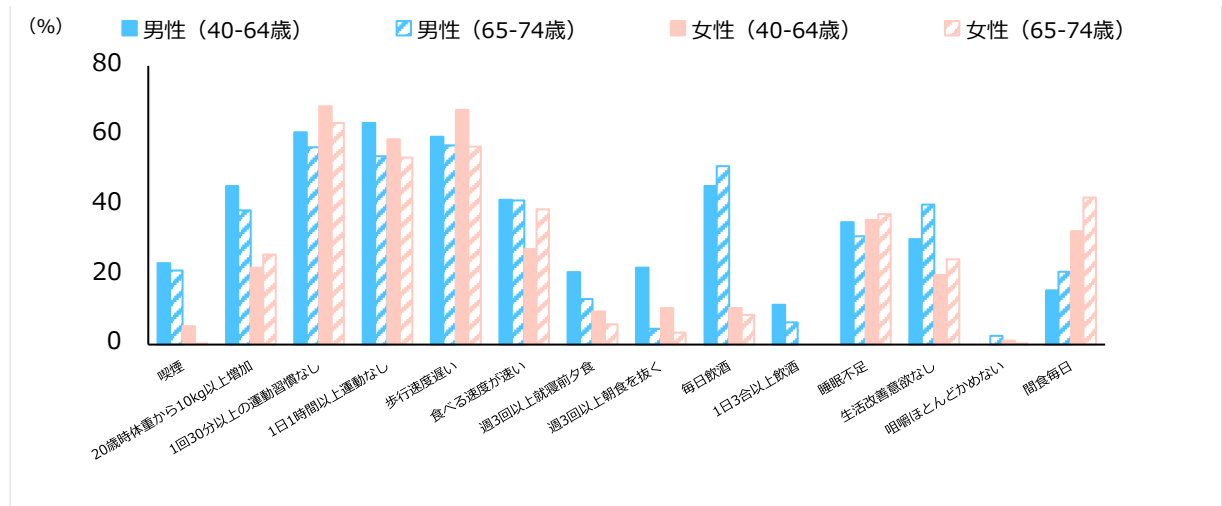
【出典】KDB帳票 S25\_001-質問票調査の経年比較 令和4年度

図表3-5-1-2：

|        |     | 喫煙    | 20歳時体重から10kg以上増加 | 1回30分以上の運動習慣なし | 1日1時間以上運動なし | 歩行速度遅い | 食べる速度が速い | 週3回以上就寝前夕食 | 週3回以上朝食を抜く | 毎日飲酒  | 1日3合以上飲酒 | 睡眠不足  | 生活改善意欲なし | 咀嚼ほとんどかめない | 間食毎日  |
|--------|-----|-------|------------------|----------------|-------------|--------|----------|------------|------------|-------|----------|-------|----------|------------|-------|
| 平成30年度 | 神河町 | 13.1% | 25.9%            | 62.2%          | 53.9%       | 56.8%  | 40.4%    | 11.0%      | 3.9%       | 30.7% | 1.6%     | 34.9% | 33.5%    | 0.2%       | 32.3% |
|        | 県   | 10.7% | 33.2%            | 56.4%          | 48.0%       | 49.2%  | 29.2%    | 12.4%      | 7.7%       | 25.1% | 2.4%     | 26.9% | 27.1%    | 0.7%       | 26.8% |
| 令和4年度  | 神河町 | 10.7% | 31.8%            | 61.5%          | 55.6%       | 58.7%  | 38.5%    | 10.4%      | 6.8%       | 27.5% | 6.2%     | 34.8% | 29.9%    | 1.1%       | 30.7% |
|        | 国   | 12.7% | 34.5%            | 59.2%          | 47.4%       | 50.6%  | 26.4%    | 14.7%      | 9.6%       | 24.6% | 2.5%     | 24.9% | 27.6%    | 0.8%       | 21.6% |

【出典】KDB帳票 S25\_001-質問票調査の経年比較 令和4年度

図表3-5-1-3：



【出典】KDB帳票 S25\_001-質問票調査の経年比較 令和4年度

図表3-5-1-4：

| 性別 | 年代     | 喫煙    | 20歳時<br>体重から<br>10kg以上<br>増加 | 1回30分<br>以上の運<br>動習慣なし | 1日1時<br>間以上運<br>動なし | 歩行速度<br>遅い | 食べる速<br>度が速い | 週3回以<br>上就寝前<br>夕食 | 週3回以<br>上朝食を<br>抜く | 毎日飲酒  | 1日3合<br>以上飲酒 | 睡眠不足  | 生活改善<br>意欲なし | 咀嚼ほと<br>んどかめ<br>ない | 間食毎日  |
|----|--------|-------|------------------------------|------------------------|---------------------|------------|--------------|--------------------|--------------------|-------|--------------|-------|--------------|--------------------|-------|
| 男性 | 40-64歳 | 23.4% | 45.5%                        | 61.0%                  | 63.6%               | 59.7%      | 41.6%        | 20.8%              | 22.1%              | 45.5% | 11.4%        | 35.1% | 30.3%        | 0.0%               | 15.6% |
|    | 65-74歳 | 21.3% | 38.5%                        | 56.6%                  | 54.1%               | 57.2%      | 41.4%        | 13.1%              | 4.5%               | 51.2% | 6.4%         | 31.1% | 40.2%        | 2.5%               | 20.9% |
| 女性 | 40-64歳 | 5.3%  | 22.1%                        | 68.4%                  | 58.9%               | 67.4%      | 27.4%        | 9.5%               | 10.5%              | 10.5% | 0.0%         | 35.8% | 20.0%        | 1.1%               | 32.6% |
|    | 65-74歳 | 0.3%  | 25.9%                        | 63.6%                  | 53.7%               | 56.8%      | 38.8%        | 5.8%               | 3.4%               | 8.5%  | 0.0%         | 37.4% | 24.5%        | 0.3%               | 42.2% |

【出典】KDB帳票 S25\_001-質問票調査の経年比較 令和4年度

図表3-5-1-5：

| 性別 | 年代     | 喫煙    | 20歳時<br>体重から<br>10kg以上<br>増加 | 1回30分<br>以上の運<br>動習慣なし | 1日1時<br>間以上運<br>動なし | 歩行速度<br>遅い | 食べる速<br>度が速い | 週3回以<br>上就寝前<br>夕食 | 週3回以<br>上朝食を<br>抜く | 毎日飲酒  | 1日3合<br>以上飲酒 | 睡眠不足  | 生活改善<br>意欲なし | 咀嚼ほと<br>んどかめ<br>ない | 間食毎日  |
|----|--------|-------|------------------------------|------------------------|---------------------|------------|--------------|--------------------|--------------------|-------|--------------|-------|--------------|--------------------|-------|
| 男性 | 40-49歳 | 35.5% | 48.4%                        | 58.1%                  | 51.6%               | 54.8%      | 61.3%        | 25.8%              | 22.6%              | 32.3% | 10.0%        | 35.5% | 25.8%        | 0.0%               | 19.4% |
|    | 50-59歳 | 8.3%  | 37.5%                        | 50.0%                  | 70.8%               | 75.0%      | 29.2%        | 8.3%               | 25.0%              | 45.8% | 18.2%        | 33.3% | 20.8%        | 0.0%               | 20.8% |
|    | 60-69歳 | 20.0% | 41.7%                        | 58.3%                  | 50.4%               | 53.5%      | 40.0%        | 16.5%              | 8.7%               | 58.3% | 6.0%         | 37.4% | 42.1%        | 2.6%               | 15.7% |
|    | 70-74歳 | 22.5% | 37.7%                        | 58.3%                  | 59.6%               | 58.9%      | 40.4%        | 12.6%              | 3.3%               | 47.7% | 6.9%         | 27.2% | 39.7%        | 2.0%               | 22.5% |
|    | 合計     | 21.8% | 40.2%                        | 57.6%                  | 56.4%               | 57.8%      | 41.4%        | 15.0%              | 8.7%               | 49.8% | 7.5%         | 32.1% | 37.8%        | 1.9%               | 19.6% |
| 女性 | 40-49歳 | 8.7%  | 30.4%                        | 65.2%                  | 60.9%               | 73.9%      | 30.4%        | 13.0%              | 21.7%              | 13.0% | 0.0%         | 21.7% | 17.4%        | 4.3%               | 43.5% |
|    | 50-59歳 | 11.1% | 25.9%                        | 70.4%                  | 51.9%               | 70.4%      | 18.5%        | 7.4%               | 11.1%              | 7.4%  | 0.0%         | 44.4% | 29.6%        | 0.0%               | 25.9% |
|    | 60-69歳 | 0.6%  | 25.4%                        | 66.5%                  | 58.4%               | 52.6%      | 44.5%        | 4.6%               | 4.0%               | 9.2%  | 0.0%         | 35.8% | 19.7%        | 0.0%               | 41.0% |
|    | 70-74歳 | 0.0%  | 23.5%                        | 62.0%                  | 51.2%               | 62.7%      | 30.7%        | 7.8%               | 3.0%               | 8.4%  | 0.0%         | 39.2% | 27.1%        | 0.6%               | 40.4% |
|    | 合計     | 1.5%  | 24.9%                        | 64.8%                  | 55.0%               | 59.4%      | 36.0%        | 6.7%               | 5.1%               | 9.0%  | 0.0%         | 37.0% | 23.4%        | 0.5%               | 39.8% |

【出典】KDB帳票 S25\_001-質問票調査の経年比較 令和4年度

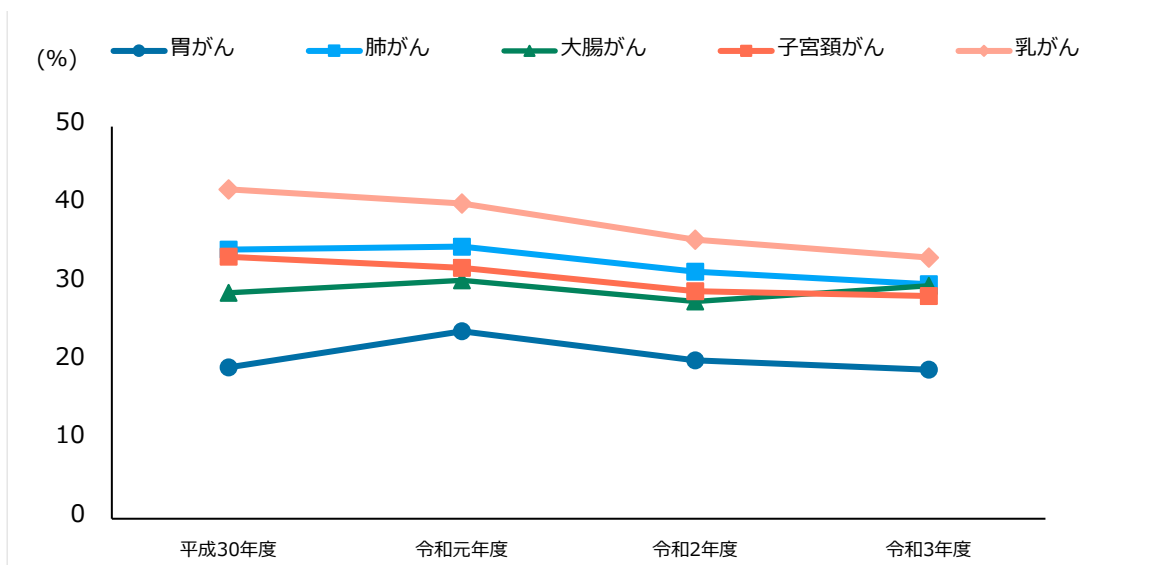
## 6 がん検診の状況

国保被保険者における下表の5つのがん検診の平均受診率は、令和3年度では28.1%であり、平成30年度と比較して減少している（図表3-6-1-1）。

また、平均受診率は、県と比較して高い（図表3-6-1-2）。

図表3-6-1-1：

|        | 胃がん   | 肺がん   | 大腸がん  | 子宮頸がん | 乳がん   | 5がん平均 |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 平成30年度 | 19.3% | 34.3% | 28.8% | 33.4% | 42.0% | 31.6% |
| 令和元年度  | 23.9% | 34.7% | 30.4% | 32.0% | 40.2% | 32.2% |
| 令和2年度  | 20.2% | 31.5% | 27.7% | 29.0% | 35.6% | 28.8% |
| 令和3年度  | 19.0% | 29.9% | 29.7% | 28.4% | 33.3% | 28.1% |



【出典】厚生労働省 地域保健・健康増進事業報告 平成30年度から令和3年度

図表3-6-1-2：

|     | 胃がん   | 肺がん   | 大腸がん  | 子宮頸がん | 乳がん   | 5がん平均 |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 神河町 | 19.0% | 29.9% | 29.7% | 28.4% | 33.3% | 28.1% |
| 県   | 7.5%  | 12.5% | 12.7% | 11.0% | 13.6% | 11.5% |

【出典】厚生労働省 地域保健・健康増進事業報告 令和3年度



## 7 介護の状況（一体的実施の状況）

### （1）要介護（要支援）認定者人数・割合

令和4年度の要介護または要支援の認定を受けた人において、第1号被保険者（65歳以上）は801人、認定率19.8%で、県と比較して低い（図表3-7-1-1）。第2号被保険者（40～64歳）は5人、認定率0.2%で、県・国と比較して低い。

また、1号及び2号の要介護（要支援）認定率は、平成30年度と比較して増加している。

図表3-7-1-1：



【出典】KDB帳票 S21\_001-地域の全体像の把握 平成30年度から令和4年度 累計

## (2) 介護保険サービス認定者一人当たりの介護給付費

令和4年度の認定者一人当たりの介護給付費は、第1号被保険者では約155万円で県・国と比較すると多く、第2号被保険者では約129万円で県と比較すると多い（図表3-7-2-1）。

また、令和4年度の認定者一人当たりの介護給付費は、平成30年度と比較して第1号被保険者では横ばいであり、第2号被保険者では増加している。

図表3-7-2-1：

|    | 平成30年度      |              |               |                             | 令和4年度       |              |               |                             |                           |                           |
|----|-------------|--------------|---------------|-----------------------------|-------------|--------------|---------------|-----------------------------|---------------------------|---------------------------|
|    | 認定者数<br>(人) | 総給付件数<br>(件) | 総給付費<br>(百万円) | 認定者<br>一人当たり給<br>付費<br>(千円) | 認定者数<br>(人) | 総給付件数<br>(件) | 総給付費<br>(百万円) | 認定者<br>一人当たり<br>給付費<br>(千円) | 県<br>一人当たり<br>給付費<br>(千円) | 国<br>一人当たり<br>給付費<br>(千円) |
| 1号 | 769         | 17,693       | 1,184         | 1,539                       | 801         | 18,982       | 1,237         | 1,545                       | 1,338                     | 1,468                     |
| 2号 | 10          | 202          | 8             | 824                         | 5           | 92           | 6             | 1,292                       | 1,205                     | 1,318                     |

【出典】 KDB帳票 S21\_001-地域の全体像の把握 平成30年度・令和4年度 累計  
KDB帳票 S25\_004-医療・介護の突合（経年変化） 令和4年度

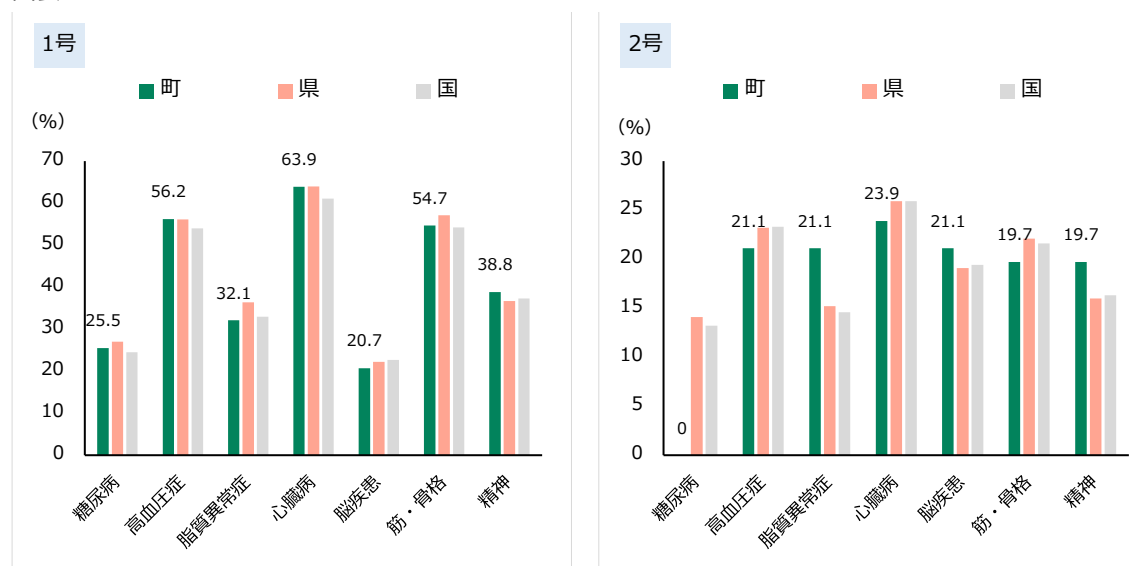
### (3) 要介護（要支援）認定者有病率

要介護または要支援の認定者の有病率において、第1号被保険者では「心臓病」が63.9%と最も高く、次いで「高血圧症」（56.2%）、「筋・骨格」（54.7%）である（図表3-7-3-1）。

第2号被保険者では「心臓病」が23.9%と最も高く、次いで「高血圧症」「脂質異常症」「脳疾患」（21.1%）、「筋・骨格」「精神」（19.7%）である。

また、平成30年度と比較して第1号被保険者では「糖尿病」「脂質異常症」「心臓病」の有病率が増加しており、第2号被保険者では全ての項目において減少している。

図表3-7-3-1：



|       | 平成30年度 | 令和4年度 | 変化 |
|-------|--------|-------|----|
| 糖尿病   | 19.8%  | 25.5% | ↗  |
| 高血圧症  | 56.7%  | 56.2% | ↘  |
| 脂質異常症 | 27.8%  | 32.1% | ↗  |
| 心臓病   | 63.1%  | 63.9% | ↗  |
| 脳疾患   | 23.9%  | 20.7% | ↘  |
| 筋・骨格  | 56.1%  | 54.7% | ↘  |
| 精神    | 41.0%  | 38.8% | ↘  |

|       | 平成30年度 | 令和4年度 | 変化 |
|-------|--------|-------|----|
| 糖尿病   | 41.3%  | 0.0%  | ↘  |
| 高血圧症  | 32.6%  | 21.1% | ↘  |
| 脂質異常症 | 23.9%  | 21.1% | ↘  |
| 心臓病   | 45.7%  | 23.9% | ↘  |
| 脳疾患   | 41.3%  | 21.1% | ↘  |
| 筋・骨格  | 46.7%  | 19.7% | ↘  |
| 精神    | 28.3%  | 19.7% | ↘  |

【出典】 KDB帳票 S25\_006-医療・介護の突合（有病状況） 平成30年度・令和4年度

## 8 その他の状況

### (1) 頻回重複受診者の状況

#### ① 多受診状況 医療機関数×受診日数（／月）

令和4年度における多受診の該当者は3人である（図表3-8-1-1）。

※多受診該当者：同一月内において、3医療機関以上かつ15日以上外来受診している方

図表3-8-1-1：

| 受診医療機関数（同一月内） |         | 同一医療機関への受診日数 |      |       |       |       |
|---------------|---------|--------------|------|-------|-------|-------|
|               |         | 1日以上         | 5日以上 | 10日以上 | 15日以上 | 20日以上 |
| 受診した人         | 2医療機関以上 | 565          | 30   | 10    | 4     | 1     |
|               | 3医療機関以上 | 160          | 14   | 4     | 3     | 1     |
|               | 4医療機関以上 | 39           | 6    | 2     | 1     | 0     |
|               | 5医療機関以上 | 9            | 1    | 0     | 0     | 0     |

【出典】KDB帳票 S27\_012-重複・頻回受診の状況 令和4年度

#### ② 重複服薬状況 医療機関数×薬剤数（／月）

令和4年度における重複処方該当者は20人である（図表3-8-1-2）。

※重複処方該当者：重複処方を受けた人のうち、3医療機関以上かつ複数の医療機関から重複処方が発生した薬剤数が1以上、または2医療機関以上かつ複数の医療機関から重複処方が発生した薬剤数が2以上に該当する者

図表3-8-1-2：

| 他医療機関との重複処方が発生した医療機関数（同一月内） |         | 複数の医療機関から重複処方が発生した薬剤分類数（同一月内） |     |     |     |     |     |     |     |     |      |
|-----------------------------|---------|-------------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
|                             |         | 1以上                           | 2以上 | 3以上 | 4以上 | 5以上 | 6以上 | 7以上 | 8以上 | 9以上 | 10以上 |
| 重複処方を受けた人                   | 2医療機関以上 | 62                            | 15  | 5   | 1   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    |
|                             | 3医療機関以上 | 5                             | 3   | 2   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    |
|                             | 4医療機関以上 | 0                             | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    |
|                             | 5医療機関以上 | 0                             | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    |

【出典】KDB帳票 S27\_013-重複・多剤処方の状況 令和4年度

### ③ 多剤服薬状況 処方日数×薬剤数（／月）

令和4年における多剤処方該当者数は、0人である（図表3-8-1-3）。

※多剤処方該当者：同一薬剤に関する処方日数が1日以上かつ処方薬効数（同一月内）が15以上に該当する者

図表3-8-1-3：

|        | 処方薬効数（同一月内） |     |     |     |     |     |     |     |     |      |      |      |
|--------|-------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|
|        | 1以上         | 2以上 | 3以上 | 4以上 | 5以上 | 6以上 | 7以上 | 8以上 | 9以上 | 10以上 | 15以上 | 20以上 |
| 1日以上   | 1,194       | 937 | 721 | 504 | 343 | 235 | 162 | 101 | 62  | 40   | 0    | 0    |
| 15日以上  | 999         | 837 | 665 | 479 | 331 | 229 | 158 | 100 | 62  | 40   | 0    | 0    |
| 30日以上  | 799         | 691 | 559 | 406 | 296 | 212 | 146 | 93  | 59  | 38   | 0    | 0    |
| 60日以上  | 360         | 326 | 276 | 203 | 148 | 110 | 85  | 53  | 35  | 21   | 0    | 0    |
| 90日以上  | 154         | 143 | 117 | 89  | 62  | 45  | 32  | 21  | 12  | 8    | 0    | 0    |
| 120日以上 | 66          | 61  | 50  | 36  | 24  | 18  | 13  | 7   | 4   | 3    | 0    | 0    |
| 150日以上 | 37          | 34  | 25  | 17  | 12  | 8   | 6   | 2   | 1   | 0    | 0    | 0    |
| 180日以上 | 23          | 21  | 13  | 8   | 7   | 5   | 4   | 1   | 0   | 0    | 0    | 0    |

【出典】KDB帳票 S27\_013-重複・多剤処方の状況 令和4年度

## （2）ジェネリック普及状況

### ① ジェネリック医薬品普及率

令和4年9月時点の後発医薬品の使用割合は80.3%で、県の79.2%と比較して1.1ポイント高い（図表3-8-2-1）。

図表3-8-2-1：ジェネリック医薬品普及率

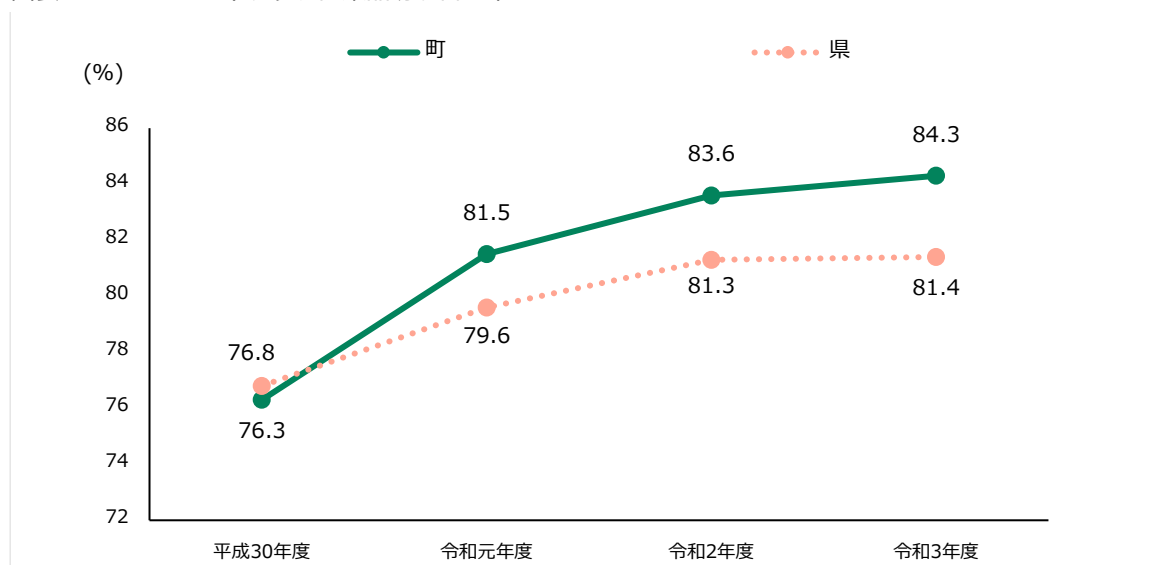
|     | 平成30年9月 | 平成31年3月 | 令和元年9月 | 令和2年3月 | 令和2年9月 | 令和3年3月 | 令和3年9月 | 令和4年3月 | 令和4年9月 |
|-----|---------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 神河町 | 77.1%   | 77.0%   | 78.6%  | 81.0%  | 82.0%  | 81.9%  | 82.7%  | 81.7%  | 80.3%  |
| 県   | 72.7%   | 74.6%   | 74.7%  | 77.2%  | 77.9%  | 78.8%  | 78.6%  | 78.7%  | 79.2%  |

【出典】保険者別の後発医薬品の使用割合 平成30年度から令和4年度

## ② ジェネリック医薬品 削減率 切り替え率

令和3年度のジェネリック医薬品切り替え率は84.3%であり、平成30年度と比較し高く、県と比較しても高い（図表3-8-2-2）。

図表3-8-2-2：ジェネリック医薬品切り替え率



【出典】厚生労働省 調剤医療費の動向 各年度3月時点データを使用 平成30年度から令和3年度

## 第4章 現状のまとめ 健康課題の明確化

### 1 健康課題の整理

#### (1) 取り組むべき課題

第1期データヘルス計画を踏まえ、現状分析の結果、見えてきた課題を示します。いずれの課題もデータヘルス計画全体の目的である**健康増進**と**保険者として努めるべき医療費適正化**に必要な課題です。

| 課題               | 優先度 | 現状分析からの示唆                                                                                                                                                                                                                 |
|------------------|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 健康に関心な人が多い       | 大   | 自身の健康に関心を持つことで、健康であり続けるために生活習慣の改善や健診・医療受診など必要に応じて主体的に行動することができます。<br>生活習慣の改善に関心な人は29.9%であり、H30年の33.5%から減少傾向にあり、引き続き第2期で取り組みが必要な健康課題です。                                                                                    |
| 生活習慣病のリスク未把握者が多い | 大   | 特定健診受診率を高めることで、メタボリックシンドローム該当者や糖尿病・高血圧症の疑いのある対象者を把握し、保健指導や医療などの予防のために必要な支援を提供できます。第二期の取組により特定健診受診率はH30年度の44.2%からR4年度の45.9%へと増加しているものの、目標値である60%に到達しておらず、第2期も引き続き特定健診受診率が低いことが健康課題となっています。                                 |
| メタボ該当・予備群割合が大きい  | 大   | 肥満や高血圧・高血糖・脂質異常などに複数該当する状態をメタボリックシンドロームと呼び脳血管障害・心疾患・腎不全など重篤な疾患の発症の危険性が高まります。生活習慣の改善や保健指導・医療の受診が必要な場合があります。<br>メタボリックシンドロームの該当者は149人（21.0%）、予備群は73人（10.3%）であり、H30年と比較すると、メタボ該当者、メタボ予備群該当者ともに増加しており、引き続き第2期で取り組みが必要な健康課題です。 |
| 受診勧奨判定値を超える者が多い  | 大   | 高血圧・高血糖・脂質異常などの異常値は、脳血管障害・心疾患・腎不全など重篤な疾患の発症に繋がります。特に受診勧奨判定値を超える場合は適切な医療機関受診が必要です。高血糖において22人が糖尿病の受診を確認できない医療機関未受診者となっています。特に、糖尿病が重症化するリスクの高いHbA1c8.0以上の該当者は2人であり、H30年の3人から1人減少していますが、引き続き第2期で取り組みが必要な健康課題です。               |
| がん検診受診率が低い       | 大   | がんによる死亡は死因の上位をしめています。がん検診はがんによる死亡を予防する効果があります。<br>がん検診の平均受診率は28.1%であり、H30年の31.6%から減少しており、引き続き第2期で取り組みが必要な健康課題です。                                                                                                          |
| 後発医薬品の普及促進       | 大   | 後発医薬品（ジェネリック医薬品）は、先発医薬品と同等ながら安価であるため、後発医薬品の普及は、患者負担の軽減や医療保険財政の改善に資するものです。後発医薬品の普及率はH30年度の76.3%からR3年度の84.3%へと増加しており、目標値である80%に到達していますが、第2期も継続して取組みを続けます。                                                                   |

## (2) 取り組むべき課題（目的）ごとに対応する個別保健事業

| 課題（個別目的）  |                                         | 対応する個別保健事業                                                                                                                              |
|-----------|-----------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 脳・心・腎臓病予防 | 健康に関心な人が多い<br>（健康に関心な人を減らす）             | <ul style="list-style-type: none"> <li>若い年代からの生活習慣病の減少対策事業</li> <li>健康相談事業</li> <li>健康教育事業（ウォーキング教室・栄養相談・代謝アップ教室・糖尿病重症化予防教室）</li> </ul> |
|           | 生活習慣病のリスク未把握者が多い<br>（生活習慣病のリスク未把握者を減らす） | <ul style="list-style-type: none"> <li>特定健康診査</li> <li>特定健診未受診者対策事業</li> <li>特定健診40歳前勧奨事業</li> <li>特定健康診査精密検査未受診者対策</li> </ul>          |
|           | メタボ該当・予備群割合が多い<br>（メタボ該当・予備群割合を減らす）     | <ul style="list-style-type: none"> <li>特定保健指導</li> <li>健康教育事業（ウォーキング教室・栄養相談・代謝アップ教室・糖尿病重症化予防教室）</li> </ul>                              |
|           | 受診勧奨値を超える人が多い<br>（受診勧奨値を超える人を減らす）       | <ul style="list-style-type: none"> <li>生活習慣病重症化予防事業</li> <li>糖尿病性腎症重症化予防対策</li> </ul>                                                   |
| がん予防      | がん検診受診率が低い<br>（がん検診受診率を上げる）             | 町ぐるみ健診（各種がん検診）・婦人セット健診（子宮頸がん・乳がん検診）                                                                                                     |
| 医療費適正化    | 後発医薬品の普及割合をさらに引き上げる<br>（後発医薬品の普及割合を上げる） | 国民健康保険医療費通知・後発医薬品差額通知                                                                                                                   |

## (3) 課題ごとの実績値

| 課題（個別目的）  |                                                         | 実績・目標                                            |                                                   |
|-----------|---------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|---------------------------------------------------|
|           |                                                         | 指標                                               | R5実績値<br>（目標値）                                    |
| 脳・心・腎臓病予防 | （主体的な健康づくり）<br>健康に関心な人が多い<br>/健康に関心な人を減らす               | 特定健診未受診者の割合                                      | 56.6%（40.0%）                                      |
|           | 生活習慣病のリスク未把握者が多い<br>（特定健診未受診者が多い）<br>/生活習慣病のリスク未把握者を減らす |                                                  |                                                   |
|           | メタボ該当・予備群が多い<br>/メタボ該当者及び予備軍を減らす                        | メタボリックシンドロームの該当者及び予備軍の割合                         | 現状からの減少<br>〔該当者：21.0%〕<br>〔予備軍：10.3%〕             |
|           | 受診勧奨値を超える人が多い<br>（血糖・血圧・脂質）<br>/受診勧奨値を超える人を減らす          | 血糖（HbA1c6.5以上）<br>血圧（収縮期血圧140以上）<br>脂質（LDL120以上） | 現状からの減少<br>〔血糖：12.5%〕<br>〔血圧：37.4%〕<br>〔脂質：49.0%〕 |
| がん予防      | がん検診受診率が低い<br>/がん検診受診率を上げる                              | 5がん検診受診率<br>（胃・肺・大腸・乳・子宮）                        | 29.7%（50%）                                        |
| 医療費適正化    | 後発医薬品の普及割合をさらに引き上げる<br>/後発医薬品の普及割合を上げる                  | 後発医薬品の普及割合                                       | 85%（85%）                                          |



## 2 計画全体の整理

### (1) 第2期データヘルス計画の大目的

| 大目的                                                                                                                     |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 保健・医療・福祉等に関わる関係機関、関係団体、地域との連携を一層強化するとともに、地域でいつまでも健康で安心して暮らしていけるような健康づくりに取り組みます。また、それらの目的の達成のため、大目的に紐づく個別目的を下記に設定しております。 |

### (2) 個別目的と対応する個別保健事業

| 個別目的              | 指標                                               | 目標値<br>(現状値)                                      | 対応する個別保健事業                                                                                                                                    |
|-------------------|--------------------------------------------------|---------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 健康に無関心な人を減らす      | 特定健診未受診者の割合                                      | 40% (56.6%)                                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>- 若い年代からの生活習慣病の減少対策事業</li> <li>- 健康相談事業</li> <li>- 健康教育事業（ウォーキング教室・栄養相談・代謝アップ教室・糖尿病重症化予防教室）</li> </ul> |
| 生活習慣病のリスク未把握者を減らす |                                                  |                                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>- 特定健康診査</li> <li>- 特定健診未受診者対策事業</li> <li>- 特定健診40歳前勧奨事業</li> <li>- 特定健康診査精密検査未受診者対策</li> </ul>        |
| メタボ該当者及び予備軍を減らす   | メタボリックシンドロームの該当者及び予備軍の割合                         | 現状からの減少<br>〔該当者：21.0%〕<br>〔予備軍：10.3%〕             | <ul style="list-style-type: none"> <li>- 特定保健指導</li> </ul>                                                                                    |
| 受診勧奨値を超える人を減らす    | 血糖（HbA1c6.5以上）<br>血圧（収縮期血圧140以上）<br>脂質（LDL120以上） | 現状からの減少<br>〔血糖：12.5%〕<br>〔血圧：37.4%〕<br>〔脂質：49.0%〕 | <ul style="list-style-type: none"> <li>- 生活習慣病重症化予防事業</li> <li>- 糖尿病性腎症重症化予防対策</li> </ul>                                                     |
| がん検診受診率を上げる       | 5がん検診受診率<br>（胃・肺・大腸・乳・子宮）                        | 30% (28.1%)                                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>- 町ぐるみ健診（各種がん検診）・婦人セット健診（子宮頸がん・乳がん検診）</li> </ul>                                                       |
| 後発医薬品の普及割合を上げる    | 後発医薬品の普及割合                                       | 85% (85%)                                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>- 国民健康保険医療費通知・後発医薬品差額通知</li> </ul>                                                                     |

## 第5章 保健事業の内容

### 1 個別保健事業計画 目標達成状況

#### (1) 特定健康診査

##### ① 事業概要

|        |                                                                                                                                                                                                                            |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業名    | 特定健康診査事業                                                                                                                                                                                                                   |
| 事業開始年度 | 平成20年度～                                                                                                                                                                                                                    |
| 目的     | 個別疾患の早期発見・早期治療                                                                                                                                                                                                             |
| 事業内容   | <p>【H20～R4】</p> <p>国保特定健診を「町ぐるみ健診」の一環として実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度当初に20歳以上の全住民に「町ぐるみ健診申込書兼健診意向調査」を全世帯に配布し、各地区区長を通じて回収。</li> <li>・年間12回、4会場において「町ぐるみ健診」を実施。</li> </ul> <p>健診委託機関／JA兵庫厚生連・姫路市医師会</p> |
| 対象者    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・40歳から74歳の国保加入者ならびに39歳以下及び75歳以上の方（20歳以上）</li> <li>・40歳から75歳社会保険加入被扶養者（受診券を交付された方）</li> </ul>                                                                                        |

##### ② 事業評価

|                        |                 |          |       |       |       |       |       |       |              |
|------------------------|-----------------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------------|
| 実施体制<br>（仕組み・実<br>施体制） | 評価指標            | 目 標      | H29   | H30   | R1    | R2    | R3    | R4    | 達成度          |
|                        | 人員・予算の確保        | 人員・予算の確保 | 確保した  | 確保した  | 確保した  | 確保した  | 確保した  | 確保した  | 100%         |
| プロセス<br>（過程）           | 評価指標            | 目 標      | H29   | H30   | R1    | R2    | R3    | R4    | 達成度          |
|                        | 関係機関との実施について打合せ | 打合せ実施    | 実施した  | 実施した  | 実施した  | 実施した  | 実施した  | 実施した  | 100%         |
| アウトプット<br>（事業実施量）      | 評価指標            | 目 標      | H29   | H30   | R1    | R2    | R3    | R4    | 達成度          |
|                        | 特定健診受診率         | 60%      | 42.7% | 43.2% | 45.5% | 44.2% | 42.9% | 43.4% | 71.5%        |
| アウトカム<br>（成果）          | 評価指標            | 目 標      | H29   | H30   | R1    | R2    | R3    | R4    | 達成度          |
|                        | メタボ該当者          | 減少       | 16.8% | 18.8% | 20.3% | 20.4% | 20.3% | 21.0% | 100%<br>（達成） |
|                        | メタボ予備軍          | 減少       | 10.0% | 9.6%  | 9.3%  | 9.4%  | 9.2%  | 10.1% | 100%<br>（達成） |

## (2) 特定保健指導

### ① 事業概要

|        |                                                                                                                                  |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業名    | 特定保健指導（保健指導未利用者への対策も含む）                                                                                                          |
| 事業開始年度 | 平成20年度                                                                                                                           |
| 目的     | 生活習慣病の発症リスクが高く、生活習慣の改善による生活習慣病の予防効果が多く期待できる方に対して、専門員（保健師、管理栄養士等）が生活習慣を見直すサポートを実施。                                                |
| 事業内容   | 町ぐるみ健診受診者に、地区ごとに結果説明会を実施。<br>特定保健指導の該当者に対し、参加勧奨の個別通知を送り、来所者に初回面接（個別支援）を実施。<br>未来所者には訪問等にて初回面接を実施。<br>中間評価、支援、最終評価（6か月後）を訪問等にて実施。 |
| 対象者    | 特定健診にて特定保健指導該当者のうち、取り組みに同意した方。                                                                                                   |

### ② 事業評価

|                            |                 |          |       |       |       |       |       |       |              |
|----------------------------|-----------------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------------|
| 実施体制<br>（仕組み・実<br>ストラクチャー） | 評価指標            | 目 標      | H29   | H30   | R1    | R2    | R3    | R4    | 達成度          |
|                            | 人員・予算の確保        | 人員・予算の確保 | 確保した  | 確保した  | 確保した  | 確保した  | 確保した  | 確保した  | 100%         |
| プロセス<br>（過程）               | 評価指標            | 目 標      | H29   | H30   | R1    | R2    | R3    | R4    | 達成度          |
|                            | 関係機関との実施について打合せ | 打合せ実施    | 実施した  | 実施した  | 実施した  | 実施した  | 実施した  | 実施した  | 100%         |
| アウトプット<br>（事業実施量）          | 評価指標            | 目 標      | H29   | H30   | R1    | R2    | R3    | R4    | 達成度          |
|                            | 特定健診受診率         | 60%      | 30.5% | 41.8% | 46.7% | 37.8% | 30.6% | 45.5% | —            |
| アウトカム<br>（成果）              | 評価指標            | 目 標      | H29   | H30   | R1    | R2    | R3    | R4    | 達成度          |
|                            | 動機付け対象者率        | 減少       | 8.6%  | 13.9% | 8.4%  | 8.0%  | 9.0%  | 7.1%  | 100%<br>（達成） |
|                            | 積極的対象者率         | 減少       | 1.2%  | 3.9%  | 2.5%  | 2.4%  | 1.3%  | 1.1%  | 100%<br>（達成） |

### (3) 特定健診未受診者対策事業

#### ① 事業概要

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業名    | 特定健診未受診者対策事業                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 事業開始年度 | 令和元年                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 目的     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 受診率の低い40歳代、50歳代での受診率を向上し、早期からの健診受診による「生活習慣病リスク改善」で、長期的なスパンで医療費抑制を図る。</li> <li>・ 将来の生活習慣病リスクを回避するため、国保加入者及び、社会保険の被扶養者（職場健診を受ける機会の少ない年代）をターゲットに、受診勧奨を図る。</li> </ul>                                                                        |
| 事業内容   | <p>追加健診日（土曜・日曜）に合わせ、「健診申し込み有で未受診者」だけでなく、「健診申し込み無で国保被保険者の未受診者」に受診勧奨ハガキを送付する。</p> <p>・ 特定健診・がん検診のセット健診の案内</p> <p>【5月】特定健診・がん検診節目年齢（41.46.51.56.61.66.71.76歳）に、無料クーポンと健診案内を送付</p> <p>【11月、1月】11月に土曜健診、1月に日曜健診実施（未受診者対象）</p> <p>・ 国保被保険者（40～74歳）のうち、年度中未受診者に対し、受診勧奨ハガキを送付（12月～1月）</p> |
| 対象者    | 年度内の未受診者及び未申し込み者（40-74歳）                                                                                                                                                                                                                                                          |

#### ② 事業評価

|                   |          |              |     |     |      |       |      |      |       |
|-------------------|----------|--------------|-----|-----|------|-------|------|------|-------|
| 実施体制<br>（仕組み・実行）  | 評価指標     | 目標           | H29 | H30 | R1   | R2    | R3   | R4   | 達成度   |
|                   | 関係機関連携会議 | 1回           | －   | －   | 1回   | 1回    | 1回   | 1回   | 100%  |
| プロセス<br>（過程）      | 評価指標     | 目標           | H29 | H30 | R1   | R2    | R3   | R4   | 達成度   |
|                   | 対象者の把握   | 100%         | －   | －   | 100% | 100%  | 100% | 100% | 100%  |
| アウトプット<br>（事業実施量） | 評価指標     | 目標           | H29 | H30 | R1   | R2    | R3   | R4   | 達成度   |
|                   | 勧奨通知の送付  | 100%         | －   | －   | 100% | 100%  | 100% | 100% | 100%  |
| アウトカム<br>（成果）     | 評価指標     | 目標           | H29 | H30 | R1   | R2    | R3   | R4   | 達成度   |
|                   | 健診受診率の向上 | 年3%増加（対前年度比） | －   | －   | 3.5% | △3.9% | 2.3% | 0.8% | 76.5% |

#### (4) 特定健康診査精密検査未受診者対策

##### ① 事業概要

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業名    | 特定健康診査精密検査未受診者対策                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 事業開始年度 | 令和元年                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 目的     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 受診率の低い40歳代、50歳代での受診率を向上し、早期からの健診受診による「生活習慣病リスク改善」で、長期的なスパンで医療費抑制を図る。</li> <li>・ 将来の生活習慣病リスクを回避するため、国保加入者及び、社会保険の被扶養者（職場健診を受ける機会の少ない年代）をターゲットに、受診勧奨を図る。</li> </ul>                                                                        |
| 事業内容   | <p>追加健診日（土曜・日曜）に合わせ、「健診申し込み有で未受診者」だけでなく、「健診申し込み無で国保被保険者の未受診者」に受診勧奨ハガキを送付する。</p> <p>・ 特定健診・がん検診のセット健診の案内</p> <p>【5月】特定健診・がん検診節目年齢（41.46.51.56.61.66.71.76歳）に、無料クーポンと健診案内を送付</p> <p>【11月、1月】11月に土曜健診、1月に日曜健診実施（未受診者対象）</p> <p>・ 国保被保険者（40－74歳）のうち、年度中未受診者に対し、受診勧奨ハガキを送付（12月～1月）</p> |
| 対象者    | 年度内の未受診者及び未申し込み者（40-74歳）                                                                                                                                                                                                                                                          |

##### ② 事業評価

|                   |          |              |       |      |      |       |      |      |       |
|-------------------|----------|--------------|-------|------|------|-------|------|------|-------|
| 実施体制<br>（仕組み・実）   | 評価指標     | 目 標          | H29   | H30  | R 1  | R 2   | R 3  | R 4  | 達成度   |
|                   | 関係機関連携会議 | 1回           | －     | －    | 1回   | 1回    | 1回   | 1回   | 100%  |
| プロセス<br>（過程）      | 評価指標     | 目 標          | H29   | H30  | R 1  | R 2   | R 3  | R 4  | 達成度   |
|                   | 対象者の把握   | 100%         | 100%  | 100% | 100% | 100%  | 100% | 100% | 100%  |
| アウトプット<br>（事業実施量） | 評価指標     | 目 標          | H29   | H30  | R 1  | R 2   | R 3  | R 4  | 達成度   |
|                   | 勧奨通知の送付  | 100%         | 100%  | 100% | 100% | 100%  | 100% | 100% | 100%  |
| アウトカム<br>（成果）     | 評価指標     | 目 標          | H29   | H30  | R 1  | R 2   | R 3  | R 4  | 達成度   |
|                   | 健診受診率の向上 | 年3%増加（対前年度比） | △2.8% | 3.5% | 3.5% | △3.9% | 2.3% | 0.8% | 76.5% |

## (5) 糖尿病性腎症重症化予防対策

### ① 事業概要

|        |                                                                                                                                                                |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業名    | 糖尿病性腎症重症化予防対策                                                                                                                                                  |
| 事業開始年度 | H29年度                                                                                                                                                          |
| 目的     | 糖尿病が重症化するリスクの高い医療機関の未受診者・受診中断者について、適切な受診勧奨、保健指導を行うことにより、治療に結びつけ、腎不全、人工透析への移行を防止する。                                                                             |
| 事業内容   | 健診受診者及び国保被保険者のうち糖尿病該当者を抽出し、教室を実施する保健指導、運動指導、栄養指導を計4回実施、教室開始時と終了時、血液データ、体脂肪率等で改善を評価する。<br>特定健診受診者のうち糖尿病該当者を抽出し、教室参加勧奨する国保加入者のうち健診を受診し、糖尿病該当し、未受診者、中断者に教室参加勧奨する。 |
| 対象者    | 国保加入者のうち糖尿病該当者<br>健診受診者のうち糖尿病該当者                                                                                                                               |

### ② 事業評価

|                        |             |          |      |      |      |      |      |      |      |
|------------------------|-------------|----------|------|------|------|------|------|------|------|
| 施体制<br>(仕組み・実<br>ストラチャ | 評価指標        | 目 標      | H29  | H30  | R1   | R2   | R3   | R4   | 達成度  |
|                        | 人員・予算の確保    | 人員・予算の確保 | －    | －    | 1回   | 1回   | 1回   | 1回   | 100% |
| プロセス<br>(過程)           | 評価指標        | 目 標      | H29  | H30  | R1   | R2   | R3   | R4   | 達成度  |
|                        | 関係部署との打ち合わせ | 打合せの実施   | 実施した | 実施した | 実施した | 実施した | 実施した | 実施した | 100% |
|                        | 事業該当者の抽出    | 抽出する     | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% |
| アウトプット<br>(事業実施量)      | 評価指標        | 目 標      | H29  | H30  | R1   | R2   | R3   | R4   | 達成度  |
|                        | 医療受診率       | 100%     | －    | －    | －    | －    | －    | －    | －    |
| アウトカム<br>(成果)          | 評価指標        | 目 標      | H29  | H30  | R1   | R2   | R3   | R4   | 達成度  |
|                        | 人工透析患者数     | 減少       | 15人  | 14人  | 14人  | 15人  | 17人  | 17人  | 0%   |

---

## 第6章 計画の評価・見直し

---

### 1 評価の時期

#### (1) 個別事業計画の評価・見直し

個別の保健事業の評価は年度ごとに行うことを基本として、計画策定時に設定した保健事業ごとの評価指標に基づき、事業の効果や目標の達成状況を確認する。事業の評価は、健康・医療情報を活用して、費用対効果の観点も考慮して行う。目標の達成状況が想定に達していない場合は、ストラクチャーやプロセスが適切であったか等を確認の上、目標を達成できなかった原因や事業の必要性等を検討して、次年度の保健事業の実施やデータヘルス計画の見直しに反映させる。

#### (2) 個別保健事業の評価に基づくデータヘルス計画全体の評価・見直し

##### ① 評価の時期

設定した評価指標に基づき、計画の最終年度のみならず、中間時点等計画期間の途中で進捗確認及び中間評価を実施する。また、計画の最終年度においては、その次の期の計画の策定を円滑に行うため、当該最終年度の上半期に仮評価を行う。

##### ② 評価方法・体制

計画は、中長期的な計画運営を行うものであることを踏まえ、短期では評価が難しいアウトカム（成果）指標を中心とした評価指標による評価を行う。評価に当たっては、市町村国保における保健事業の評価を広域連合と連携して行うなど、必要に応じ他の保険者等との連携・協力体制を整備する。

---

## 第7章 計画の公表・周知

---

### 1 計画の公表・周知

本計画は、被保険者や保健医療関係者等が容易に知り得るべきものとするのが重要であり、このため、国指針において、公表するものとされている。具体的には、ホームページや広報誌を通じた周知のほか、都道府県、国保連、保健医療関係者経由で医療機関等に周知し、配布する。また、これらの公表・配布に当たっては、被保険者、保健医療関係者の理解を促進するため、計画の要旨等をまとめた概要版を策定し併せて公表する。

---

## 第8章 個人情報の取扱い

---

### 1 個人情報の取り扱い

計画の策定に当たっては、活用するデータの種類や活用方法が多岐にわたり、特にKDBシステムを活用する場合等には、健診結果やレセプトデータ情報を突合し加工した統計情報と、個別の個人情報とが存在する。

特に、健診データやレセプトに関する個人情報は、一般的には「個人情報の保護に関する法律」（平成15年法律第57号。以下「個人情報保護法」という。）に定める要配慮個人情報に該当するため、慎重に取扱う。神河町では、個人情報の保護に関する各種法令とガイドラインに基づき、庁内等での利用、外部委託事業者への業務委託等の各場面で、その保有する個人情報の適切な取扱いが確保されるよう措置を講じる。